

斧山玄鋤の著作について(四)

『義雲和尚語録聞書』と『義雲和尚語録聞解』の対照(三)

岩 永 正 晴

本稿は、斧山玄鋤和尚(一七七一?—一七八九)研究の資料として、その著作を確定する作業の一貫であり、前拙稿「斧山玄鋤の著作について(三)」、『義雲和尚語録聞書』と『義雲和尚語録聞解』の対照(二)、「」、『駒澤大学佛教学部研究紀要』第六〇号 平成一四年四月 所収)の続きである。具体的には、『續曹洞宗全書』「注解一」所収『義雲和尚語録聞解』(底本は花園大学情報センター 図書館 蔵。以下『聞書』)と、『駒澤大学図書館蔵『義雲和尚語録聞解』(「忽清谷文庫一〇五三」として架蔵。以下『聞解』)を上下二段に対照

して提示しているが、本稿によってその作業の四分の三ほどを終える。所収の本文でいえば、『義雲和尚語録』(二巻、正徳五(一七一五)年刊)の「拾遺」所収の上堂語に対する提唱部分を対照し得たことになる。当然のことながら作業の方針は前拙稿に同する、故にここでは凡例等は略する。末筆ながら、ここに改めて『聞解』の翻刻、『聞書』の影印による訂正にご許可を頂いた駒澤大学、花園大学の両図書館に感謝申上る。

『續曹洞宗全書』所収『義雲和尚語録聞書』

駒澤大学図書館蔵『義雲和尚語録聞解』

義雲録下巻聞書

〈5861〉

拾遺義雲和尚語録聞解

〈27才〉

【拾遺龍堂即門序】

拾遺トハ、ノコレルヲヒロフ。自トハ、宗旨ノ法眼ノ明ナルコトハ、日八明ニ晝ヲ照シテアタタカニ、月八暗夜ヲ照シテ冷ニスル、ソノ日月ヲカケテ豁力ニ、今迄フサガツテアルヲ開テ妙ニ體ナリ。不可思議ノ辨舌ヲ以テ、江河ヲカタムケテソソグ様ナ、滯リ無ヒ辨舌アラズンバ、安ソ能、ドウシテ上手ニ一切衆生ノ無明長夜ノヤミヲ、晃燭トカガヤキテラシ、ソウシテ一切衆生熱惱ニテ枯シ焦アフルルヲ、津タランヤ。コレ日月ノ如クナル正眼ヲ具シ玉フニ因テ、無明夜ニ晃トテリカガヤキ、傾江河ノ如クナル辨ジヤニヨツテ、艸木枯焦セルヲ津潤トウルヲシタモノジヤ。惟トハ、專ラ一筋ニ思イ斗テ見ルニ、夫レト發語セルナリ。夫レ雲トハ、昔シノ祖師ハ、幼シテ天台宗ニ出家シテ、三乘十二分教ヲ學スルトキニ、自發憤シテ云、金龍應化龍、爭敢滯教網ト云テ、教海ヲ掀翻トウゴカシ、ヒ（87）ルガヘシ、ソウシテ長ナツテ、宗旨ノ法燈ヲ挑トカカケ起シ玉フナリ。教海ハ、江河ノ辨ニカカル。此ノ義雲ノ日月ノ如クナル智慧光明ハ、炬赫トカガヤク。ソノ智慧ノ德澤ウロホス處ガ、森大水貌 茫 目不了シテ ト極メカ(タ脱力)イ。コウシタ尊體ナリ。森 八、江河ト教海ニカカル。其トハ、永平寺ノ祖師ノ庭園ガ、三代論ガ有テ、衰テ晚走ニナツテ、日モ西ノ山端ニ入ントスルニ當テ、義雲和尚ガ奮ト、大鳥ノ羽ヲ迷タ様ニシテ出テ、永平ノ法席ガ傾頹セル曲リヒズミヲ重賢者。實ニソウデ

【拾遺龍堂即門序】

拾遺 家語ニ出 ノコレルヲヒロウト云意テ、前録ニ對シテ云詞也。自レ非、此字、見ニクシ。非字、無字ノ心ニテ、ナクテワト云義ニ見ルベシ。此序見シ。妙辨、辨ハ誤也、辯ニ作ルベシ、妙ハクワシイ、辯舌ト云コト。長夜ハ廣ク一切衆生ヘカケ、枯焦モ一切衆生ノ煩惱ニ般若ノ智ヲヤカルルニタトフ。掀ハ、ケン、トヨム。ウゴカス也。教海 八、上ノ瀾江河ノ句ヲ承テ云、宗燈ハ 上ノ日月ノ句ヲ承テ云。智光、惠澤、上ノ日月江河ヲ承テ云。森、ヒヨウ、大水貌。奮ハ鳥在ニ田上張羽毛ニ貌也。董ハ正也。回復、往來依古道、曰復。祖道ハ、永祖ノ大道。策、策勵トツツキ、ハゲマスナリ。代ハ世也、交也ト注ス。闡ハ顯也。逸格ハ化他門ヲ云。弘ハヒロク大ニスル也。不敢誣也、ムリニラシツケタコトデハナヒ。憾ハ、心不足ニ思ヒ、ウラムルナリ。感ハ、心ニ感ジテウゴク也。仍ハ、ジヤウ、依舊意ト云テ、前度ノ物ガ有タ、ソレニヨリテ、ト云意。時節ハ、時ニカカリ、因縁ハ人ニツク也。コレ人ト時ト相應セネバ法八起ラヌ也。與ニ前録ニ交光、日月ノゴトクニ照臨シ、與ニ前録ノ源ヲ同シテ、江河ノゴトクニ流通センコトヲ。毅巨、毅ハ善也。鹽、タライトヨミ、手アライノコト。龔ハ恭也。練若ハ寂靜処ト躡ス。含光ハ寶慶室中ノ額名也。

ナシニ、積ノト、ツモレルクラヤミニナツタルヲ、朗ニホツカリトアカルクスル。上ノ日月ニカカル。乾ケル蠶モ、江河ヲ以テ忽チニ蘇ヘラシムル。ソウシテ祖道ヲ回シ復シテ、功勳ノツトメヲ百代ノ末ヘ迄モ策シムチウチ、ハゲマスト云ツベシ。カウシタ義雲禪師ジヤ。又タ日本バカリデハナイ、唐ノ宋ノ世ノ芝靈石ト云モノガ、師ノ影像ヲ贊ジテ云ク、新豐ノ洞ノホトリニ住シテヲラレタ洞山大師ノ宗風ヲ開キ、ソウシテ寶慶開山ノ深蜜ノ本意ヲ得テ、我物ニセラレタ。ソヘ^{587b}ウシテ逸格ト、格或シキヲ越ヘタル大機ヲ振ヒ、大法ノ正法眼藏ヲ布キ施スコトヲ、廣大ニ弘メ玉フ。是レヲ永平中ニシテ、開山ヲノケテ八第一世トナスト云ハレタモ、亦タ敢テメツタニ誣、ムニヲシツクルコトデハナイ、嘗ツタ道理ジヤ。然シテ語録先キ達キ彫テ板行ニシテ、世ニ行ハレタケレドモ、今ハ不レ存、ナクナツタ。後學ガ是ヲ憾ミ、不足ニ、足ラヌ様ニ思フ。今、鷹峰卍山和尚、上ノ此ノ録ノ上巻ヲ以テ、序作ツテ重刊シ、重テ板ニエラルニ違フ。コレハ誰デモ心ニ感ジテ喜バヌモノハナイ。仍テハ、ソレニ仍テ、我方山ノ室内ヲサグテ、又タソノ遺レル編ヲヒロイ、一卷トナシテ、今マ卍山ノ序作ヲレタ上巻ト、同ノ梓、アツサニチリバメテ壽ガフス。是レ時ト節ト因ト縁トガ以所ニ現成。希冀クハ、卍山和尚ノ序作レタ前録ト、此ノ後編ト輝ヲ交テ照臨シ、上ニ云フ日月ニカカル源ヲ同シテ、大寺小庵ニモ流通、行キ渡ソコトヲ希冀フ。源ハ、上ニ云江河ニカカル。穀八、詩經ノ註

二、穀八善也トアル。鹽沐、(588) 焚香、事彙二音管、以三盆水洗手、曰齋。沐八音木、濯髮也。阿練若八此二曰寂靜處。寶慶寺ノ額ニ含光トアリ、故ニ用ユ。題八、ヒタイトヨム、人ノヒタイハ、ソコヘ出ルト直ニ見ヘルモノ、故ニ序ヲ題辭トモ書ク。

拾遺録遠輯

【拾遺上堂01】

歲朝 トハ、元朝八月日ノ朝ナリ。青天モ元朝ノ唯心ノ一ヲ得テ、以テ清クスム。又タソノ中ニ照ラス白日モ 明ラカナリ。年モ又タ一心ヲ得テ、以テ稔、穀モ熟スルナリ。月モ今日ノ一日ヲ得テ、修シヲセテ、十五日迄ニ盈チ圓滿シテ、缺メナイ。人モ一ヲ得テ康ク安樂ニ、國モ一ヲ得テ太平。コウ云テ來タモノジャガ、何ヲ以テ驗シトシメタモノジャ。ソレハ上テ云バ、春雨ガ一味ヲ含テ、大根大莖大枝、中根、小根 ヲウルホス。佛ハ一音ヲ以テ、一切衆生ヲ教化ス。スク歌(古歌力)ニ、「春雨ノ 色色」ト云如ク、下テ云ハバ、大地ハ萬物ヲ吐キ出シテ、天ノウルホヘヲ受テ榮エ、ハナサキ、ミノル。曰ク、三千大千世界一枚ナル體ヲ擊 トサバキ破テ、其ノ中カラ陰陽義、眞俗正偏 二儀ガ、廓 (588) トホガラニアラハレタ。用。春ノ一時ニ浩大劫來含ムデ、古春モ今春モ目前ニアル。古今一枚ナリ。 春シヤカラ、蜂力不萌 蕊ニ舞ヒ、人ハ無影樹下ノ合

【拾遺上堂01】

歲朝ノコト、已ニ解ス。青天得一、先ツ上ミカライハバ、青天ノヨクスムト云モ、元日一日ヲ得テ始ム。其如ク、此一心ヲ離テハ無ヒ。ソレカラ天エ出テ照ス日モ、元朝ノ一日ヲ得テ、サヘテヨク照ス。皆一心ヲ離レテナシ。稔、音甞也、穀熟ヲ曰稔。盈八、月ノ圓滿スル也。人人モ元朝ノ一ガ重テカフナル。雨ハ一味デウルラス、(27ウ) 其一雨テ土ワウム、萬物ヲ吐キ、生長スル也。古歌ニ「春雨の、わけてそれとは、そそがねど、受る草木は、おのがいろいろ。」擊破 爰ガ花開バ、三千界モ花開テ、俗諦デイハバ陰陽両儀、眞諦デハ眞俗ノ二儀ガ、廓然トシテ三千二及フ。如來ノ一代教ハ、コノ二儀ヲ出ス。此二儀廓然ノ春ガ浩大劫ノ無量劫ヲ含テ、一念普觀無量劫デ、古今目前ジャ。久遠今時一枚。今日ノ元朝デ百代劫ヲ兼ル。蜂 コノ二句、偏中正ノ句。

同船二歌フテ、十界共二喜フ。二句共二偏正一枚ナリ。

【拾遺上堂 02】

上元八月十五日、中元八月十五日、下元八月十五日。唐
デハ燈籠ゾロヘ、男女ノ夜行ヲ許スナリ。無盡燈ハ、一燈ヲ百
千燈ニ移スガ如シ。我方佛家ニハ盡ルコト無イ正法眼藏ト云燈
ガアル。燈ハテンノ音テ、先ニノ韻ニアル。無盡ノ旨ハ、此
燈ハ、古ニ渡ツテ過去際ヨリ、今ニ上ツテ尚アル、ソウシテ古ニ
在テモ、今ニ在テモ増減ナイ無盡燈ジヤ。此無盡燈ハ、然燈ノ
定光尊ノ授記ヲモカラヌ。又タ迦葉、飲光佛ノ處分指圖ヲモカ
ラヌ。飲光佛ハ釋迦ノ本師ナリ。是レハ佛テ云ハバ、靈山拈、
迦葉ニ傳ヘタル此燈ノコトナリ。祖師デ云バ、達磨大師、少室
得髓安心ト云モ、此無盡ノコトナリ。六祖ハ黃梅ニ在テ、夜
ト云モ、此無盡ノコトナリ。青原ノ行思ガ、石頭希遷ニ咄_ツ斧
子ヲアタヘ(809)テ、住山シ去ラシメント云タモ、此無盡燈ノ
コトジヤ。皆ナは無盡燈一燈下ノ風、ナリフリジヤ。盡十
方世界一燈ノ般若ノ光明裡ニアリト云、光明ト云モ、此燈ノコ
トジヤ。春風ヲ韶風ト云。韶ハ華幡ナリ、ノヒヤカ。春風モ
吹キ、新雪モフツテ、自ラ祥ヲナス。一片ノ彫耀ノアカキ染ナ
シタ耀ガ、雪ト春色トニ打力カツテ和シテ光リヲ放ツ。是レガ十
方界ノ光明ノ一燈ナリ。誰カ云フ、古佛過去スルコト久シシト
云。古佛ハ未ダ過去セヌ。ソレハダウナレバ、然燈佛ノ光明デ

【拾遺上堂 02】

無盡燈、定光佛ハ釈迦ノ本師、然燈如來也。定字ハ元ハ錠ニ
カクナリ。吾家ニ幾ツトボシテモ尽ヌ処ノ燈ガアル、是代代面授
デ、器ハ違ヘ共、火ワ一ツジヤ。尽過去ノ古ニワタリ、尽未來ノ
今ニ騰テキヘルト云コトナヒ。此燈ハ、定光ノ記別ヲアタハラレ
タデモナイ、又釈迦ハ迦葉佛ヨリ法ヲ得ラレタト云者ガアル、ナ
ニ迦葉ノ処分サシズテモ無ヒ。此光明ハ昔靈山テ拈華シ、ソレ
ヨリ段段傳テ少林ニ至リ、モツト末ニワ黃梅山、ソレカラ石頭
ノ鈿斧子、風流フリト云ノジヤ。其時其時ニフリマワシヲ自
由ニスルヲ云。韶ハ樂ノ名、ウタウトヨミ、又アキラカトモヨム。
春日ヲ韶日トモ云。今韶風ハ春風ノコト。面ヲ吹ニ不寒楊柳ノ風
デ、新雪モアタタカニ、風ト云イ雪ト云イ、何レノドカナ春ノ祥
瑞。コトニ一片ノ彫ハアカキ、彫、赤也、耀ガ打チ交リテ互ニ
光リヲ發ス。是ガ無盡燈ノ光明ジヤ。コレニツイテ思イ出ス。昔
鹽官ノ安國師ハ、古佛過去スルコト久ト云レタガ、コレハ其當機
ハソレデヨイガ、後人必走斗リ合点スナ。ナゼナレバ、今夜ハ上
元デ、燃燈ノ爰ハ表向キウ上元ノ燈爐遊ヲ云テ、底意ハ然燈佛ガ
半夜ニアサ日ヲ挑ルナレバ、明暗一枚、三世常住、然燈佛ノ現成
ダ、ドコニ古佛ガ(28才)過去シタコトガ有ルゾト也。

半夜二朝 日輪ヲ挑ゲタ。是正偏一枚ナリ、是夜半正明ナリ、古佛現前ナリ。朝陽ト見タテタハ一燈ナリ。是レ明暗雙雙底ノ時節ナリ。

【拾遺上堂03】

涅槃會。憍 トシツカニシテ、憍怕ハ靜ナリ、シズカ 内無搖、不住空忍、念想既ニ除キ言語 法モ亦タ滅ス處。内力搖ガナバ、廓然トシテホガラカニシテ、自ラ外ハ亂ルルコトハナイ。不生不滅ヲ云フ。 憍怕 ノ句ヲ受ニ、黃閣ノ天子ノゴザラルル樓前ニ簾ガタレテ、戸樞ノトボソヲ掩フテ、難看難窺、内ヨリ云フ。涅槃(egoo) 樂ノ不生ヲ云フ。廓然ノ句ヲ受テ、内ハ外カラ見レバ、紫羅ノ紫ノウスモノデ拵ヘタ帳ガ下ツテヲル、ソノ内ニ尊貴ノ人ガ居ルカラ、氣モ出タサズ歛メ、聲ヲモ飲デ出サズ、無音無香。是レ不滅ノ大尊貴人ノ居處ナリ。 サウ云テ、ソノ尊貴ノ人ハ藏レテハヨラヌ、本來ノ光明ハ藏サズ、大虚ノ月ノ如ク、留メモ礙ルコトモナラヌモノニシテ、又ドコモ照サヌ處ハナイ。是レ向ヨリ此方ヘ應ズルナリ。 寂ニシテ常ニ照シテ靈アリ。 ソノ靈ナルモノヲ云ハバ、虚空神ニ似タリ。是ハ此方ヨリ喚ベバ應ズル。不生カトスレバ不滅ナリ。 ソノ空谷神ノ寂ニシテ照ス光影ガ、體以前ニ轉ジテ未笑(未生?) 以前ニアル。夫ヲ云ハバ、起滅不停ノ白雲子ガ、非思量ノ就青山。是レ向去底ナリ。 却來ハ、上ニ云フ本來光明ト、寂ニシテ照ス處ノ一靈ト

【拾遺上堂03】

憍怕 是ワ化城喻品ノ文字デ、先涅槃八不生不滅デ憍怕トシツカニシテ、内力動力ヌカラ入息不レ居陰界、コレ内ニ死屈シテ居ラヌ。又廓然、外ハ出息不レ涉衆緣。ソレユヘニ黃閣ノ前ニ簾 テ、望ミ窺コトモナラヌ。爰ガ内不動ノ処。紫羅、飲氣、爰ハ外不レ亂處。此ニ句、一意ニテ、皆内ノ不動ヲイヘドモ、上ニ内外ヲ云テキタカラ、ワケテ見ル也。是迄涅槃ヲ云テ、然トモ斷滅デナヒカラ、本明不レ隱 空谷ノ神デ、消息ハアル。サテ今日涅槃ノ向去ライワバ、影 ハ、涅槃ノ出生ノト云コトナキ処ニ涅槃ヲ示スハ、皆影也。其影ガ體已前ノ何ニモナイ処ニ轉ズルナレバ、白雲ガ父ニ就ク、向去也。又光分頂後ナレバ、一切ガアラワレテ二月頃ノ新雪ガ枯木ノ正位ニ花咲テ、却來ノ処也。コレハ如來正偏自由ノ処。 末后ニ字不説トイワレタ。其本意、誰有テ力論量シ吟味シハカルゾ。ナンニモセヨ今日ハ涅槃デ、藏ニ山於澤、無常ニワ勝ツコトナラズ、寂滅ニウツラレタガ、此佛ハ無常ノ処ニ藏身スルカ、眞常ノ処ニ藏身スルカ。刹刹、国土萬法一切處、皆佛ノ放身捨命ノ地ジヤ。 頌。半夜、先如來夜半ニ入滅トアレバ、無情ノ鐘声毛霜ニムセヒ、声モタテズニ鳴テ、

ノ光影ガ、如來ノ頂ノ後チ二分レテ照ラシ出シテ、ソノトキニ新
雪ガフツテ、空空寂寂ノ枯木ガ英ヲナシ、賑ニナツタ。却來底。
ソノ向去却來ヲ一ツニシテ云フ。如來四十九ノ説、不滅ダケレ
ドモ、終リ一字不説ト云ハレタハ不生。ソノ末後ノ句(See)義
誰有テカ論量セン。生トモ、不生トモ、誰デモ論量スルモノガ
ナイ。先ツ云テ見様ナレバ、世間デハ山ヲ巴澤ニ藏シ、舟ヲ巴
谷ニカクスト云、無常ナコトガアル。即今釋迦、コノ様ニ無常
ヲ寫シテ行クトキニ、釋尊八何ノ處ニ藏シタモノカ。山ニ藏タモ
ノカ、谷ニ藏シタモノカ。身ヲ藏ストキニ八塵塵刹刹ニ藏シ、
身ヲアラワストキニ八塵塵刹刹アラワス。當體即空ナル故ニ、隱
顯一枚ジヤ。半夜寂然タルトキ如來涅槃、鐘聲ガ轉タ、ヒタモ
ノニ、サビシク、カナシフシテ霧ニ咽フガ如ク、コラハラレヌ。
夫ジヤニ依テ、シク然トタチマチニ沙羅雙樹ノ八本ガ榮ヘタルヲ、
四本枯レ變ジタ、四本八枯レハセナイ。是不生不滅ナリ。ソウ
シテ如來八圓明常寂照ノ白毫光輪裡ニ、自ラ體顯シテララルルナ
リ。ソウシテ今日ニ到ルマデ、如來ノ殘シ置カルル一分ノ白毫
光ト、一蓋ヲ殘シ玉フ處ノ遺蔭ノ殘シ佛弟子ヲ蔭フ處ガ、崢嶸ト
榮ヲ爭テ盛ソニシテ、ニギヤカニシテ柳絮ノイゴノコモ響シイ。
佛弟子タルモノハ、何モ不足ハナイ。此句迄ハ、如來ノ遺シヲ
カ(See)レタ白毫光ト寶蓋トヲ以テ蔭フ處ガ、爭榮トシテ佛弟
子ニ衣モ食モ不足ハナイト云ココロナリ。ソノ崢嶸ト云字ニ付テ、
時節デハアリ、柳絮ト用モノナリ。昔シ如來涅槃ノトキニ、

キクニ堪ガタノウ、此時分ニ倏然トタチマチニ双樹半變シテ白鶴
ノゴトクニ枯テ、同ク涅槃ヲ悲ム。如來八出ルモ入ルモ白毫輪位
ノ轉變テ、先今日ハ涅槃ノ寂照ノ位ニ安住大休謁ノ境界ジヤ。其
白毫ノ一分ノ遺蔭(ヨカゲ)、今日崢嶸トシテ柳絮ガ春風ニ吹テ
香シ。是ミナ白毫ノ光分テ遍界ヲ蔭(ヨラ)タ。(28ウ)

此方ノ火ヲ以テ付クルケレドモヤケズ、如來八自ラ胸ノ卍字ヨリ
火ヲ出シテ火葬シ玉フナリ。

【拾遺上堂 04】

由西堂 寒巖藤尹ノ弟子ニ四哲アリ、ソノ中ノ斯道紹由ナリ。
ノ遺書トハ、遷化ノ様子ヲ知セノ状ナリ。 向去ヲ云ハ、法ノ流
レテ出タ處、枝ハ 流レ出タ處ヲクミ、根源ニ到ツタ處ノ斯道
翁デアツタ。 此人ト前度離ルルトキニハ、睦ク離亭ニ柳ヲ折テ、
又タ再び春風ニ相逢ント約諾シテアリシガ、今日遺書來テ是ヲ披
見スルニ、法類ノ睦キコトナレバ、コトニ文字ノ中ニ一字一字ニ
般若ノ刃ヲ藏シテ全體般若ナリ、不生不滅ジヤケレドモ、化縁ガ
落テ早ク遷化セラルコトヲ思ヘバ、ヲシクモアリ、カナシウモア
リ、鳥 斷スル様ニタイラレヌ。 娑婆ニ在ル内ハ、閃 ノヒラ
メク處ノイナヒカリノ如ク、光リガアルカトスレバ、直ニ光リヲ
捲テ碧空沒シ、生死去來ノ付又處イ遷化セラレタ。 生ジ
ヘ⁰⁵テ行クモ、死シテ歸ルモ跡ナイ、虚空鳥 涯リ無シ。ソ
ノ處ハ飛 シテ行カレタカラ、杳 トハルカニシテ跡ガ見ヘヌ。
雲ノ程ナレバ、生死ノアトナイ處ニ行テ、生死ノ定メナイ。其
處ヨリ生來リ死去テ、蹤 ト、ユルヤカナ生死ニ自由ヲ得テ、去
來セラルル。是レ迄ハ生死ニワタラヌコトヲ述ブ。 是ヨリ生死
ノ別ナラヌ、無し生無滅コトヲ述ブ。 法ノ體ヲ云ヘバ、碧潭
生滅ノ濁リ少モナイ。 用ハ、ソノ處ヨリ浮沫ノアハガ浮ブケレ

【拾遺上堂 04】

由西堂、紹由和尚也。 汲派、吾永平法脈ノ流ノ末ヲ
クミ、段段上リ法ノ源ヲ究タ人ジヤ。 惜イコトニハ、今日娑婆ノ
縁ツキ、離亭ヲ折レ柳、春風ト約束シ、手ヲ取り一ツニ去。 爰ワ
葬禮ノ頃ノコトヲ云テ、折柳ト云テ向去計リデワナラヌ、早く却
來ナサレト云意ヲ含ム。 ソレニツキ、今日永別ノ遺書ガ來タ。 開
見スレバ字ニ般若ノ靈劍デ、生死哀別ノ愁腸ヲサツハリト殺斷シ
タ。 走シテ、閃電ノヒラリトスル間ニ捲レ光テ涅槃ニ入ラレタ。
サテ、向去スル方ヲイワバ、鳥道、杳杳トハルカニシテ往ク先
キガ知レヌ。 又却來ワ雲程來ルコトモアリ、去ルコトモアル、不
定。 縱^レ緩也、ユルヤカナ事ジヤ。 碧潭、又鳥道ヲウケテ、
向去却來トニツアルニ似タレドモ、本ト不ニナルコトヲ示ス。 先
向去、鳥道ノ処ハ生死去來ノ濁リ無イスミ切タ碧潭ジヤ。 亦却來
デワ、迷アリ悟アリ生アリ死アリト浮沫ガ立ツケレドモ、碧潭カ
ラ立タ沫ナレバ、一ツモノジヤ。 大衆、今日ハ遷化ジヤカラ却來
ハカマワヌ、向去人ノ去処ハ、 花落テ靜ナ上ニ、風猶饒イ処
ノ動ヲ見ル。 鳥啼動上ニ、山更ニ幽ナル靜ヲ見ル。 是動靜一路、
向去却來一枚、西堂ノ行李スル処ハ少モ別処ハ往力ヌ。

ドモ、更ニ格別出來タ浮沫デ無イ。濁リナイ碧潭ヨリ浮タアハダカラ、生死ガソノママ不生不滅ナリ。今日ハ遷化ジヤカラ、却來コトハイラヌ。遷化シテ向去底ノ人ト、碧ノ處ガ、浮沫ノ處ニ向テ去ルカ、ドウジヤ。春風ガ吹テ花落タケレドモ、風尚香シシ。是レ正中偏。鳥八啼ケドモ、山更ニ幽トフカフシテ處ガシレヌ。是偏中正ナリ。今遷化シ去ル處ノ西堂ハ、全滅偏正ニカタラチヌ人ジヤ。

【拾遺上堂05】

上堂。拈トハ、體八識得拄杖子、參學ノ事了。此ノ拄杖子ヲ拈來レバ、拈黒ト分メガナイ、(Gond)天地一杯ノ拄杖デササイテ無辨白。法ノ體ナリ。ソレヨリ此ノ拄杖ヲ放下シテ、自由ヲハタラク用ヲナストキニハ、化龍鬧ト、イソガシク多言ニカシマシシ。禪ト説ク、法ト説ク、是レ拄杖用ナリ。然ルニ此ノ拄杖ノ根本ガアル。此ノ拄杖ノ一枝ノ金婆羅ガ靈山ニホコロヒテ、世尊胸目シ、迦葉徴シテ綿綿トタヘヌ様ニ相續セラレタモ、此ノ拄杖ナリ。夫ヨリ段段傳來テ、其ノ拄杖ガ五葉、少林ノ室中聯テ、枝葉盛ニ繁茂シテ、達磨ガ二祖ニ骨髓皮肉ヲ傳ヘ、密密トスキマナク、水モ入ラヌ様ニ正傳スル、是レ此ノ拄杖ナリ。此ノ拄杖子ノ本來自性ハ、湛トスミ濁リナク、圓ト缺メナイ。ソノ心地ヨリ、般若ノ瑞光ノ輝ヲ發シ來ル。ソノ輝ヲ發スル處デ、五葉ニ分レ六根ヲ互ヒ用ルナリ。

【拾遺上堂05】

拈來レバ、先ズ把住スル時ハ、天地一枚ガ拄杖一本デ黒漫漫、迷悟凡聖ガ分ラヌ。又放下シテ放行スル時ハ、虎龍ト化シ聒聒、イソガワシク、衆生諸仏分レテ法ガ沙界ニ弥淪シタ。是カラ拄杖ノ德ヲ云。此人人本具ノ拄杖、昔靈山デハ拈華トナリ、其ヨリ今ニ綿綿トツツイテタヘヌ。ソレノミナラズ、少林デワ五葉トナリ、髓皮、骨髓皮肉全体達磨ノ境界デ、密密トスキマナク傳ワル。此拄杖ハ何ニナレバ、本性、本分ノ靈性ハ湛ヘテ圓ニ、心地、地ハ萬物ヲ生ズルカラ一心萬法ヲ生ズル(29才)喩ヘ也。是心地祥瑞ノ光明ガ、靈山デハ花ト光ヲ發シ、少林デハ五葉ト發ス。今日人人デハ六根、眼処ニ声、耳処ニ色ト互用スルカラ、何レヘ向テモ通身ノ手眼デ、不知ナ事ハナヒ。此様ニ自由スルカラ、直得タリ、眼処、尽大地沙門ノ一隻眼デ、外レタ物ハナヒ。悟道トハ、聞声ノトキ八声ノ無声ノ道理ヲ知ルヲ云。向フニ声ノ無ヒ

元ト一齊明ノ處カラ見レバ、元ト六根ガ一ツシヤ。ソレヲ互テ用ニ六根_二モノシヤカラ、通身ノ手眼、時ノ宜キニ隨テ用ルナリ。楞嚴云、元ト是一齊明分作六和合、故ニ互用ス。六根互用シヤカラ、直ニ得タリ、ソノ拄杖八眼處ニ、眼處八眼處ニ於テ不可得ナリ、耳_ハ592a_ニ處ニ色ヲ見ナリ、耳處ハ於_ニ耳處_ニ不可得ナリ。此ノヨイニ(ユヘニ?)云フ、石人ガ汝ニ似テ汝ト同體、心空ニ妙有ナリ。六根ガ六根ニアラヌシヤカラ、巴_ヲ唱フルコトヲ解テフシナシヲ歌フ。此方ヨリ向ヲ云フトキニハ、汝ガ石人ニ似テ二人ナイカラ、古今和雜ヘ雪曲ヲモ和スルデアラウ。此處ニライテ、心空妙有ト汝ト石人ト二人ナイコトヲ合點セバ、毘_ク光明遍照如來デモ、擯シテ默禮シテ腰ヲカガメテ、ソノ人ノ下風ニ立ツ。舜若多ノ虚空方窺テ見テモ無見、頂相ヲ見ルコトハナラヌ。サレバ毘、舜_神モ見ルコトハナラヌ。何ニモヨラヌ、依ルコト無シテ獨脱ノトキハ如何ン。ソノ處ハダウナレバ、卓柱杖、是レ十二時中都テ因ルコト無シ。

【拾遺上堂06】

爲由西堂。春_トハ、向_ニ去那邊_ニ方ハ、春風ガ飄トヒルガヘリ、拂ト亂レテ、悲シイコトニハ老梅ノ榮ノハナザカリ奪ヒ去リ、却_シ來_ニ這裏_ニ、臙臙ト月ノ不明、ヨボロヨボロナル月ニシテ、依稀トサモ似テ明ニモアリ、不明ニモアル、サダカナラズ、嶺頭ノ雪ニ和シテ打チマザテ投合シタ。是レ生不生一枚_ハ592b_ニニシ

時、此方ニ闍ト思フ事ハナク、又此方ニ闍者ナキニ、声ノ方カラ闍テクレヨト云テナルモノデナシ。声ノ本ヲヨク闍テ見レバ、能闍所闍共ニ無イモノシヤ。爰ヲ知ヲ悟道ト云。石人ワ眞空妙有、佛向上ノ人。似_レ汝_ハ、上カラ下ヘ向テクルニ依テ、巴歌ノイヤシイ曲ヲ唱ヘル。汝似_ハ、下カラ上ヘ向フカラ、雪曲ノヨイ向上ノ曲ヲ和スルナリ。於_レ此_ニ、石人ト第二人無イ非思量ノ処ニライテセン取セバ、毘盧_モ下風ニ立チ下タ手ニマワル、舜若_モ窺_不見。本ヨリ無見頂相シヤカラ、其時ハ天上天下無依ノ相手ナイ境界シヤガ、ソコワ如何。卓柱杖、言語道斷、心行処滅、何ントデモイハバ早ヤ相手力出來ル。

【拾遺上堂06】

春風、先ツ此西堂ノ世縁ノ尽タ方ライワバ、春風ガ飄リ拂テ氣奪ナコトニハ老梅ノ榮ヲ奪ヒ取タ。又秋テイワバ、臙月ガアル力無キカニ見ヘズカクレズシテ、ツイニハ冬ノ雪ト一ツニ光ヲ交テ、那边ニ向去シ去タ。爰ニ歌アリ、「めぐり逢見しやそれともはかぬまに雲かくれにし夜はの月哉。」玄玄、深イ上ニ又深

テ到ラレタ。上ノ春風ノ句ヲ受テ、那邊ニ向去底ハ、玄ト深シテ生滅ノ見分ラレヌ處ヘ去カラ、去ルニ生不生ノ跡ガ無イ。臙月ノ句ヲ受テ、却來ハ又タ穩密ニシテ來ルモノジヤカラ、來ルニ由來ハナイ。去來ノ跡ガナイ。ジヤカラ恁麼ニ去レバ、身ヲ曠古ニ横ヘタモノ。曠八字書ニ空ナリ、遠ナリ、虚ナリ、大也、久ナリ。是レ玄ノ句ヲ受ク。恁麼來レバ、伴ヲ十字ノ、今時門頭ニ借テ來タモノナリ。是レ穩密ノ句ヲ受。借レ伴ノ句ヲ受テ、撥轉シ來ルヤ、長遠ノ處ヨリ潮ノ來ルトキ、疾風ノスミヤカナル風ニ乘ジテ雲外ニ激シ、ハネアガルガ如ク、此ノ様ニ生ジ來。却來ナリ。横身ノ句ヲ受テ、休罷ヤミヤンデ、怒トハゲムアラナシモ、湛ノスメル海ニ沈ンデ、今迄ノ衆流ノ怒瀾ヲ飲ンデシツカナリ。向去底ナリ。其或、向去却(來、脱力)離レタ處ヲ云ハバ、大悲門デ八日八自、明ナリ、恩光ヲ以樂ヲ與ヘ、月八自ラ舍秋、清涼ニ一切ノ熱惱ヲサマヌ、拔苦、生トモ死トモ云ハレヌ、明暗雙雙底ト云處ナリ。公案ヲ引ハ、一路涅槃ト云ニ付引ナリ。縛伽梵ニ六義アリ、自在ノ義、熾盛ノ義、端(Sōka)ノ義、名稱ノ義、吉祥ノ義、尊貴ノ義、十方ガ縛ノ如來ノ二筋ナイ、タツタ一路ニシテ、不生不滅ノ涅槃門ナリ。由來ノ遷化ニ付テ、此一路ヲ用ヘタモノナリ。未審、ソノ路頭ノミチノフミ出シ始メ、トコデゴザルカ。以ニ拄杖劃一、這ノ脚下ニアル。雖、劃一劃セラレタハ、拄杖ニ瞞ゼラルルト云モノジヤ。永平、拈拄杖卓、

イ処向去シ去テ、其去ニ跡ガナヒ。經ニ所謂、亦無所去也、又向去斗リデナラヌカラ、却來シテ一生涯ノ間ハ穩密ト法ヲ起シ來テ、來由ノモトワ無ヒ。無所從來也。カフ來去自由ヲ得タ時ニハ、横身。空処ハ、列字ノ場也。(29ウ)十字、一切衆生ト把手、結肩。街ハ横町曰街。今時へ撥轉シ放行スル時ハ、長潮、遠長ナルアラ波ニ、疾風ガ一ツニ于リ、高ク雲外マデ激シタ。意氣上ニ意氣ヲ添ル也。又横身空処、休罷ノ境界ワ、今迄雲外ノ怒瀾ノハゲシイ大海、沈湛海、音モ無ク香モナク、列字ノ処。又不然、走ナイ時ハ、日自照、今時當午、又久遠ヘ轉スレバ月八含秋、清涼ノ境界也。劃八横ニ引テ、人人脚跟下ニアリト云意。卓一下、拄杖ニ瞞ゼラレヌト云テ、拄杖ヲ除テ外ニ法ワ無イ。

乾峰モ永平モナイ、拄杖一本ナリ。

【拾遺上堂07】

上堂。非トハ、人人此身ハ、色ノ五蘊ヲ聚ツタモノデナフシテ箇ノ身ヲ受テヲル。是幻化空身即法身ナリ。ソノ形ナイモノジヤカラ、豎ニハ上天下地一杯ナリ。身ヲ云フナリ。ソノ身ヲ主宰トナルモノハ、識智ガ司ルモノナレドモ、今日識知分別ヲ離テ、合點スルノ八本智ナリ。ソノ本智ハ、横ニ明暗越へ、有無ヲ越へタモノナリ。上ニ云フ法身ト本智ヲ論ゼバ、明珠ノ掌ニアル如ク、逆縁ニ向ハ、胡來、十萬モ八千モ此中ニ現スル。順ニ縁ニ向ハバ、漢來、一念ノ短モ萬年ノ長キモ、此ノ鏡ノ内ニ在テ現ズルナリ。此ノ玉ヲ持テ進ムトキニハ、恚麼ニ進（30）ミ、不變眞如ノ朝日ノ影ノ如ク遍法界ヲ照ス。與樂ノ大悲。夫ノ玉ヲ持テ退クトキニ、恚麼ニ退キ、水月ノ光リ似テ、一切處ニ到ラヌ處ハナイ。隨縁ナリ、拔苦ノ大慈ナリ。此水月ノ下ナリ、朝日ハ上ナリ。此ノ上天下地一枚、聖(生力)佛不二、是進ト退トハ法ニ自在ヲ述フ。那邊ハ、嶽高シテ四面ノ雪ノ消ルコトモ緩ニ遲シ。陰氣陽氣ノ到ルコト遲、不變眞如。夫レハサモアラバアレ、空音(久遠力)デ一塵不立ノ處。只夕看、這邊デハ春雨ガ下テ、庭ニ艸モ生ジテ自ラ青キコトヲ見テヲル。是レ隨縁眞如ナリ。春ニナレバ木ノ生ズル處ハ、句芒ト曲テ、ノゲノサキノ如クニシテ、ソノ木德ガ萬國ノ際ニ振イラコス。夫

【拾遺上堂07】

非色聚。法ノ形アル、皆色也。其色ノ和合シタ身ナレバ、水大ワ水大ヘカヘシ、風大ワ風大エカエシテ見レバ、跡ニ何ニモ無イ。身ガ身ヲ無イ、身ノ脱落。上天ニ往テモ下地ノ獄中ヘ往テモ、地獄ヲ見ルニ地獄デナク、畜生ヲ見ルニ畜生デナヒ。又内ノ方デイワバ、離識智、常ガ非思量ナレバ、全体識智ノ分別ヲ離テ居ル。第八識ハ、火ワアツイ、水ワ冷イト云ヲ覺テ居ル。其ヲ一念轉スルト、其根本智ニナル。コノ本智ト云モノハ、暗ニシテ空劫ノ古イ物デモナク、明暗ヲ超タモノ。若シ此ノ一大事因縁ヲ論ゼバ、譬明珠ノゴトク、明珠ヲ本ヨリ明暗ヲハナレタ物ユエ、ヨイ方ヘウツレバ善クウツリ、向フカラ持テ來次第二本智テ了別スル。十萬ノ多イガクレバ多ク現ジ、八千ノ少ハ少ク現ス。一念ノ中ニモ現、萬年ノ中ニモ現ジ、善ク用レバ善ク現ジ、此方ノ用様次第ニ現也。薦則、カクノゴトクニ進ミ、朝日影ハ次第ニ增長スルゴトク、進ミサヘスレバ本智ガ增長スル。又退キ却來スル時ハ水中ノ月テ、物ニ應ジテ照ス。凡夫ニ入テウ凡夫トナリ、佛ニ入テハ佛トナル。全体識智ヲ離タ境界、遮莫(サモアラバアレ)、先向去シテ次第第二物ヲ断ジテ往ク処デハ、嶽高イ故ニ四面ノ30才。雪ノソク消ルモカマワヌ、急ニ断テユト。カネバナラヌト此方カラ無理ニスル事ハナヒ。愛ワ遮莫ガ字眼也。又却來ノ処デ

シヤニ依テ、東帝ガ改メシナヲシテ、一朵ヒトイダヲ成就テ、枯木ガ新ニ眼ヲ生ジ、コウ云ヘバ俗諦門ノコトノ様ナガ、道中ノ事ハ、ナント辨ジタモノカ。龍 トハ、今迄冬天ソラガ春天ニナツテ、死中ニ活ヲ得テ、龍吟ズレバ雲ガ半天ニワロ(コカ)ル、是レガ眞諦門ノコトシヤ。枯木ニ吟ズルト書ヘタハ、形容シテ用ヒタ。

【拾遺上堂 08】

上堂。眞俗不二ノ中道諦、是ヲ聖 義ト云。 摩云(へ394)トハ、帝ハ聖諦 義ト云モノガ目ニ掛テアルカラ、ソノ一義ノ處ナレバ廓然トシテ四聖モナク、況ヤ六凡ハナラナラ無イ。 朕ハワレナリ、古イハ尊卑共ニ用ユ。 秦始皇ニ到テ、天子一リノ自稱トナス。 朕ニ トハ、朕ハ、我ニ對スルモノハタソ、其元ハ聖人デハナイカ。 曰ク不 トハ、相逢テ不レ識、達磨モ達磨ヲ不レ知ト云コロナリ。 中道第一義ハ廓然ナリ、無聖ナリ、不識ナリ。三ツトモ同意ナコトシヤ。 ソノ知ランガ當人シヤ。 自己ノ法ハ自己知ラズシヤカラ、汝彼 ヲ得タリ。 山毛河モアル、是レ皆ナ廓然 ノ處ニアルコトシヤ。 シルモノデモ、シラルルモノデモ無イ。 イラシテ三拜 ナラバ、廓然、皮肉骨髓ヲモ得ルデアラウ。 師曰ク、少 トハ、少林九年面壁ノ無聖不識ノ消息ノアリサマ、ヲトツレヲ、人ノ識ルナシ。 以レ識不レ可レ知シヤカラ、

ハ、雨下デ一底、誰レハエサセネドモ、自スト青ク生ズル。 コレ無理ニスルコトデナヒ。 分別ヲ超タ処、自字眼也。 勾芒ノ徳ヲ萬国春ノ到ラヌ処ナシ。 其徳ニ乗テ東帝ノ今迄無ヒ処ニ一朵ノ花ヲ仕直シテ咲セタ。 カフユウテワ春ノ事ノ様ニ斗リアルガ、道中、阿耨菩提ノ中ノコトハドフ辨ジテヨカラウ。 龍吟、死中得レ活、冬ガ其早春ニナル。 ソコデ尽大地同氣同声デ雲起ニ半天、龍吟レバ雲起リ、春ニナレバ花咲ク也。

【拾遺上堂 08】

當山初祖。 廓然無聖ト不識ト、ニツハナイ。 廓然 ノ処ハ、シルモノモ無ク、シラルルモノモナヒ。 走ユウテ断滅デナヒカラ、汝得皮肉、全体達磨大師ノ皮肉骨髓ヲ得テ居ル。 三拜依レ位皮肉骨髓ヲ得タ境界シヤ。 頌。 少林、残雪、昔ニ祖立レ貴安心セラレタ。 其雪ガ今ニ残テ寒風ト一ツニ和シテ、ソロソロ入ノ體ニ入ル。 コレテ少林ノ消息ヲ知タガヨイ。 骨體ニ入テ合点スレバ、胡漢、手前ノ古鏡ガ明ニナリテ、胡漢ノヘダツベキスキマガ無イ。 故ニ依然トシテヤハリ正偏ガ當人ノ古鏡ノ中ニ在テ、當位即明也。

知人ガナカツタ。タダニ祖ノ雪ニ立テ、後ノ殘雪ガ未ダ消ヘスニ風ニ和シテ打チマサツテ、稍ヨホド體ニ入ルケレドモ、知音デナクテハ此ノ寒サヲシラヌ。手前ノ古鏡ノ中ニハ、胡モ善惡モ何ゾヘダ(36c)テス、皆是處ニ在テ照シテヤル。依前ト元トノ如クニシテ、偏モ正モ皆ナレ少林ノ消息ノ當位ニ在ルナリ。此處ヨリ、正トモ偏トモ照ラシ出スナリ。

【拾遺上堂09】

暉首座ノ遷化ヲ造ルナリ、ソノ書ヲ遺書ト云。絶、倏トハ、正位ハ空界ナリ、本來物無シ、絶消息、死去方ヲ云フケレドモ、偏位色界、萬象ノカタチアリ、シヤカラ、倏トヲチマチニ通ニ消息、遺書ガ至タ。暉首(座、脱力)世ニ在テハ、夫レ消息ノ通スル今時ハ、一切法ヲ擧揚スル時ニ當テ、冷淡トキマズ法ヲ擧揚スルニ懶ク、是レ遷化シ去テ、那邊ニ向去スル。是レ偏中正。這邊擧揚ノ方ハ、娑婆ヲ照ス處ノ月モ落テ、不生ノソノ明暉ガ何處ヘ行タカト思フタレバ、潭底ニ徹シタ。是レ上天下地一枚ニ照ス。不滅ヲ云。懶擧揚、那邊ノ方ハ、風ノ空碧ニ行クカ如ク、遷化去ラルルニ、跡モ三千モ無イ。是亦無所去、故ニ名ニ如來ト云フガ如ク、去方如クニシテ去ルニアトモナイ。

此ノ首座ノ娑婆ニ在命ノ内ハ、叢林デハドコヘ行テモ、主人ノ半座ヲ分テ與ヘル處ノ人ジヤ。ソウシテ巍巍トケタカフシテ、叢林ノ大位ニ倚ル處(36c)ノ人デアツタ。夫レガ遷化セラレテ、全

【拾遺上堂09】

消息、先ツ遷化ト聞タ処ガ絶消息、遺書ノ來ガ通消息テ、正中偏ナリ。ソレヲ大衆ニ披露シ擧揚ノ時ニ當テ見レバ、遷化ヲ氣ノ毒ニ思フカラ、冷淡ニシテ擧揚モ懶ク、イヤニアル。上句偏、下句正也。此人ノ知惠光明ノ月モ落テ、徹八尽也、無クナリタ。又風行兮、宗風ヲ唱テ法ヲ擧揚シタ人ナレドモ、今ワ其風モ虚碧ノソラニ吹キ去テ行エモ知レズ、アト(30ウ)ガナヒ。半座、在命ノ内ワ何(ドコデ)モ首職ヲツトメ、巍巍トケタカク、繼流ノ叢林ニ高位ニ居。今日ハ死テ堂堂トシテ如幻、滅不滅三昧ニ入り、泥牛吼水月、先遷化トアレバ向去斗リノ様ニ思フガ、泥牛ノ水月ニ吼ヘ、木馬ノ春風ニ嘶ゴトク、却來セネバナラヌト首座ニ示ス意デ。

身堂堂ケタカク入「如幻」トハ、一切法ハ、如幻八觀ズルノ三昧ナリ、身心脱落ト云方如シ。没消息、泥牛ガ水面ニ浮ブ處ノ月ニ吼シタ、是レ那邊ヨリ這裡ニ却來スル、コウシタ首座ジヤ。正中偏ナリ。又タ木馬ノ没消息ナルガ斷、是モ正中偏。此首座ノ體ノ正正ナラズ、偏偏ナラヌコトヲ云。

【拾遺上堂10】

上堂。山トハ、山色ハ春夏秋冬ノ四時ノ運行ニ相應シテ枯榮ヲナス、ソノ應ジテ變滅ニ渡ルデ、本然不動ノ青山ノ身ヲ現スルナリ。應四時ハ隨緣眞如ナリ、不動身ハ不變眞如。是レ隨緣ノ上ガ、スグニ不變ナリ。又タ水八百千ノ流レハアレドモ、大洋、大海ニ到テ、衆流響ガナクナル。是レ萬法歸一ジヤカラ、夫ジヤカラ事トハ、水ノ句ヲ云ハ八百千萬ノ事ガアルモ、虛ニシテ通ニシテ、萬縁ノ衆流ニ涉ルモノニアラズ、衆流ヲ截斷ス。山ノ句ヲ受テ、一心一心、前心後心ノ第二心ハナイ、ソノママ對待ヲ絶シテヨル。即チ是レ第一義空ノ佛性現前ナルヲ見ル。宗ハ一家ノ實ヲ處ヲ宗トスル根(GONG)本ト云ココロ。ソノ宗ノ本元ハ、去來ノ路ナイモノ。然レドモ、此法門ハ未ダ出入ヲサヘズ、六度ノ門、萬行門、何レカラナリト入り次第ニシテ、ツイニサエタコトハナイ。諸聖ノ如來ヨリ、俱ニ六度萬行ノ門ヨリ得入スルナリト云ヘドモ、佛祖相對シテ授受スル處ハ、六度萬行ノ中デ、坐禪ハ是レ正門ナリ。ソレジヤニ依テ、達磨西來

【拾遺上堂10】

山應「四運」。四運ハ、春ワ萌立茂リ、秋枯ト、四時ノ運候ハアレドモ、山ノ自体ニ變動ハナヒ。是隨緣ノ上ガ不變ナリ。是ヲ眞言宗ニワ隨緣眞如、不變眞如ト立ル。秋ワ枯レ春ワ生ズ、佛ニモナリ衆生ニモナル処ガ隨緣眞如也。佛ナラズ衆生ナラヌ処ガ不變眞如ナリ。水到大洋ハ大海ナリ、水ニワ大小乗サマザマアレドモ、法性海ニ到得ハ凡聖ハナヒ。事畢、一事一事ノ上ガ虚ニシテ通ズ、夕体ガナヒカラ、縁ニワタリ引カレヌ。心心、一心一心、一念一念起ル、其俛絶待テ相手ガ無イ、念念アトガ無イ。其コヲヨクヨク照シテ見レバ佛性ジヤ。鏡ノゴトク何デモ持テ行キ次第ニ照スケレドモ、アトワ無イ。其ゴトク心心モ、赤イ物ヲ持テユケバ赤イト知り、持テユキ次第ニ應ズルケレドモ、一念ワ無イ。其ヲ宗トモ云。此宗ニハ向去却來路ハナイト云テ、ユキツマツタ事ワ無イカラ、其門ニワ出入ヲ礙エヌ。正門、十二門ノ中、王ノ出入スルヲ正門ト云。正法眼藏、會元等ニ出テ、正法藏トモ法眼藏トモアル。愛ニ瞞ヘアリ。正法眼藏ハ春ノ花ノゴトシ、涅

シテ九年面ノ坐禪而已バカリシヤ。是ニ付テ實ニヨク知ル。面壁坐禪ハ如來ノ正法眼藏。花涅槃妙心ノ春ヲ迦葉ニ傳ヘタ處ナリト。自行門ナリ。又八萬行門ハ、達磨ノ傳法救迷情ト云。回り路テナイ直路ナルコトヲ知ツタ。車ガ若シ行カズンバ、車身ヲ打ツガ是、ヨカロウカ。是レ身テ修スルガヨカロウカ。身ノ打坐ナリ。又タ心牛打ツガヨカラフカ。心テ修シタガヨカロフカ。心ノ打坐アリ。身ト心ト一枚ニ修行セネバナラヌ。身心脱落ノ打坐トナル。如信順ノ詞ト云テ、法ハアリガタイ法ジャト信受奉行スルガヨイ。如是八肯フテ修スルナリ。自口ニ受合テハナケレバ、坐禪デハナイ。ソレヲ肯ハ又モノナ(369)レバ、不如是ト云フデアラフ。

【拾遺上堂11】

爲懷暉首座。此首座ノ吉祥山ニ居ラレタ内ハ、仰テ見レバ山雲白シテ、山林モ吉瑞ヲナシ、ニギヤカニアツタ。付テ見レバ、洞水逆流ノ法水ノ派ガ分レテ、賑ニアツタケレドモ、今マハ法性悔ノ波瀾ヲ收メテ、化ヲ還サレタ。此首座在世ノトキニ、東關ハ關東ノ大熱ノ中ニ居テ、叢林ノ法席ニ在テ、首座頭首ノ位ニヨラレテ、唱ハ大イニ名高イ人デアツタ。今マ滅度ハ、北陸ノ永平ノ遊戯道場ニ在テ、曲ノ仕舞ヒ合殺ノセメスヘニナツテ合殺八曲ノ仕舞ヲ合殺ト云フ、セメルナリ。還化シテ法筵モ寒トアレタ。向去シ去方ハ、玉兔ガ胎ヲイタイタ、斷滅ニ涉ラヌケレ

槃妙心ワ春ノゴトシ。妙心ワ内ニ在テ外ハ顯(アラワレ)ザルモノシヤ、春モ花ガ咲バ春ト云コトヲ知レドモ、是ガ春シヤト云テ目ニ見エル物デ無ヒ。打車打牛、是表ワ體テ、牛ワ心、車ワ身ニ取ル。佛道修行ハ身心一如テナケレバナラヌカラ、打車ノ法、打牛ノ法テ、精彩ヲ著ケネバナラヌ。如是ハ、(31才)法ノゴトクニ信順シテ打車打牛ノ法ヲ受持シ、今身ヨリ佛身ニ到ル迄テモチコラヘヨウト也。

【拾遺上堂11】

吉祥、此二句、吉祥山ノ人間ニ隣ラヌヲ云テ、暉首座在命時、吉祥山ノ飾リニ成タヲ云。洞水ノ法派ガ未繁昌ニナリ、法性悔ノアラ波モヨク收リテ有トナリ。初此首座ノ一生涯關東遍歴ノ頃ハ、到ル処ノ叢林デ人ノ上ニ立テ、座頭ノテウシノ唱ヲナシ、ソレヨリ今日北陸ノ永平遊戯場デ、涅槃ニ入ラレタワ、音樂ノ合殺、セメノ仕舞デ、法筵モ寒シクアルナリ。セメ鐘ノコトヲ殺声ト云是テヨクスム。其化ヲ還サレタ処ハ、玉兔ガ體デ、生トモ死トモアトガナヒカラ驕馬モ追コトナラヌ、ト云テ、斷滅デ無ヒカラ、懷胎デ自然ト生ノ道理ガ具テアル。モ一ツイワバ、金烏ガ落テ滅

ドモ、碧空ニ走ツテ跡ガ見ヘヌ。四馬モ此ノ碧空ニ走ツタ處ノ消息ヲ追ヘドモ及バヌ。金鳥ノ日ガ卵ヲ抱テ潭底ニ落テ、日暮ニナツタ。此ノ潭底ニ落タ處ノ日輪ハ、俊鷹ト云ヘドモ、見レドモ見ヘズ、及バヌ。是迄遷化ヲ云フ。如來ハ、是レヨリ法ノ友ノナゲキヲ云フ。此首座ノ友達ハ誰ナレバ、石女モ杼ヲ抛テ淚ヲ拭テ悲シイ様スジヤ。木人モ此暉首座ト云友ヲ失テ、(596)肝ヲ迷ハス。氣ノ毒ガツテ手ノマイ、足ノヲキ處ヲシラン。此ノ様ニ暉座元、已ニ化方ヘ化ヲ遷シテ、脚足ヲ收メテ那邊ノ佛土ニ行脚ス。還テ落著ノ處ハ、娑婆ノ生死ノ關ヲ踏斷シテ、那邊へ去テ影ヲ收ントスレバ、影イヨイヨアラワル。照ヲ云フ。無ニ落ン正非レ正却テ偏。又タ這裏ニ來照ナリ。ソノ體ヲ窺ントキ、シナソライハカレバ、體還テ虚ナリ、寂ナリ。偏非レ偏却正。此ノ暉首座ハ、此ノ有無ニ落又處ニ安住シテヨラルル。是ニ付テ、夾山ノ囑_二船子、不見_レ道、藏_レ身處沒。今時ニヨラヌガヨイ。沒蹤空劫ニヨラヌガヨイ。沒。今時ヲ及盡シタ沒蹤跡處ハ、ソレハ知レタコト、暫クヲク。ソノ莫ノ沒蹤跡ニモ、身ヲ藏スコト勿レト云ハ、ダウカ。雪。雪トハ、雪ハ生老病死ノ四ツ山ヲ覆テ、生老ガタヘテ法斗リナツタ。正位ナリ、沒蹤跡ナリ。是レ空音(久遠カ)ニヨランカラ、ソノトキニ雲ハ斯レ一_レ抹ニシテ塗抹シ、ヒトハケハイタ様ニアラワレタ。偏位、今時ナリ。是ノ二句テ今時空音(久遠カ)ニ落又ト云ナリ。歌ニ、「ナカナカニ時時カカル村雲ハ空ヲモテナス氣色ナ(597)リケリ」ト云

ワ滅ナレドモ滅不_レ滅モノ故ニ、抱_レ卵デ生ノ道理アリ。其生ナラズ滅ナラヌ処ハ、ナンボ利根ナ俊鷹デモ見ルコトナラヌ。其首座ノ友達ハ外ノ者デワナヒ、石女、木人ジヤ。故ニ石女ワ、ハタヲリナガラ拭_レ淚テナキ、又同皮同肉ノ木人モ迷_レ肝。避_レ影、生アリ死アルワ今時ノ影也、影弥露ワ生ナリ、生生不生、正中偏ナ物故ニ、藏コトモナラズ露コトモナラヌ。死モ其通り。又這裡ニ却來シテ生滅ナヒ体ヲ窺トスレバ、其体本ヨリ無体、即空テ、虚ジヤ。是ワ偏中正。藏身、是ワ沒蹤跡ノ処ニ藏_レ身ト云テ先ツ今時ニ置力ヌ、又其空劫ニモ藏身シテ居ルナトナリ。如何是莫藏身処ハ、這辺那邊兩頭ニ身ヲ藏サヌ時ワ、雪覆、雪ガ生老病死ノ四山ヲ覆テ生死ノ跡ナク、アマツサヘ雲ガ一ヌリ引キマトウテ、一向蹤跡ガ知レヌ、全体莫藏身ジヤ。

意ナリ

【拾遺上堂12】

閉爐上堂。三月朔日ナリ。時節ジャカラ、桃花 用イタ。桃花、赤 トハ、先ツ今時門頭テ、桃花開トキニ、ソノ向ノ花ヲ見ル。物ヲ返シテ見レバ、眼處ハ於ニ眼處ニ不可得ナリ。ココガ靈雲ノ見色明心ト云タモノ。ソノトキニ八靈雲ト合頭、同體ナリ。宏智ノ言ハニ、眼力不到ノ處、與靈雲合頭ト云意ナリ。不可得ノ(ソカ)。ソコテ靈雲ノ心モ赤心空心ガ片片、人人モ赤心空心片片、ドコデモ法ノアラワレヌ處ハナイ。因テ悟道シタモノ。火、行 トハ、先今日八閉爐ジャカラ、那邊ハ火爐閉スル處ハ、一法ノ可レ見無ヒ。ココ箇裏ノ、心地ノ火爐ノ裡ハ、無高下。サルニ因テ、行地ト行クトコロ、平平トシテ出タリ入タリハナイニ無差別ノ處。然ルニ桃花八巨古騰令、桃花紅ニ、柳綠八緑ニ、是レハ佛出世セズトモ、法住法位ニシテカワラヌ法ジャ。然ルニ諸人ノ見處ト、與靈雲見處、是レ同力、是レ別力。若シ同ト云ハ、諸人モ見桃悟道スベシ。若シ別ト云ハ、古ニモ桃ハ紅ナリ。若シ同ト云ハバトハ、靈雲ガ見處ト我ヘ(See)ガ見處ト同ト云ハバ、直ニ今ニ到テ更ニ不疑ノ地ニ到タト云モノジャ。是レ火爐閉ル處無高下ニ平平場ジャ。十界ノ衆生タダ一枚同ナリ。又タ道レ別幾回力秋ハ葉落、又タ春ハ花咲テ抽レ枝。夫レモサヘヌ。ソノトキニ二十界皆別別異ナリ。ココハ眼處於ニ眼處ニ不可得ジャカラ、桃

【拾遺上堂12】

桃花 合頭 靈雲モ桃花ハ紅ト見ル、吾レモ人モ紅ト見ル、故ニ靈雲ト吾レ人ト、赤心 空心相(31ウ)違テ、片片ト一段一段新ニシテ少モ隔ナヒ。是ワ世諦ヲ持テ來テ法ニ合スレバ、火爐、裏許(コノウチ)凡聖一枚、高下ナイ。其心地テ修行スルカラ平平ト高下ガナヒ。其レヲ今日一切諸法ノ上ニ持出シテ、古今 柳綠 時節因縁ノ佛法ジャ。其ヲ見テ靈雲ハ悟入セラレタガ、諸人ノ見處ト同力別力。直至ニ如今ニ何モ疑コトハナイ、凡聖少モヘダテヌ。又別ト云テモ、是モサヘワセヌ。俗諦テ有差別門ヘ向ヒ、抽レ枝時モアリ、又眞諦ノ無差別ヘ向テ葉落ル時モアル。坐得断八取リヒシギ ナリ。スルト本來ツトメ來タ家ノワザ、正法眼藏ガ現前シ、手ニ入ル。永平寺ノヲヤ山ノ主山高フシテ、ケンケント足向ケガナラヌ。上ニ同ノ處。又寺ノ前ノ案山ワ三月頃ニギヤカニ翠青青トアル。是上ニ別ト云、今時門頭ナリ。

花開時赤心片片ナリ。於此、本來トハ、同ト云處別ト云處ノ、於此明メ得バ、生死トハ、生ノ偏位ノ幾回葉モ、死ハ直ニ至レ今不疑ト云正位ノ死モ、共ニ生死涅槃ノ根源ヲ、便チ座得トトリヒシギ得斷シ、タヤシテ、生モ死モ斷ズ。ココハ火爐ヲ閉ル處デ、那邊ニ向去スルトキナリ。ソノトキニハ又夕桃花開時、這裏ニ却來シテ、本來ノ家業、シワザ、赤心片片ト前現在スルデアラウ。主山、案山トハ、先ツ火爐閉ル處ノ體、主山ノ後ノ山ハ高シテ峻嶮、足ムケガナラヌ。直至疑ト云、正位不變ノ處ナリ。又夕桃花開クル處ノ用ハ、案山ノ前ノ山ハ翠青青イツモサカイテアル。

【拾遺上堂13】

上堂。雨、黃トハ、先ツ世間底ノ見ル上ノ法へ(308)門ハ、春雨灑テ四方ノ山モ春色ガ媚テ、愛ヲ取テ見テ呉イト云様ニ見ルコトニアル。闍方ハ、ソノ頃、黃ガ綠楊ノ枝ニ啼テ聲モキレ、斷イル様ニキツフナク。然レバ此様ニ春ニレバ賑ニハアレドモ、見ル上、闍ク上デ、春色ノ媚ル、鶯啼クモ止メテ居カレヌナレバ、爲、難壯トハ、爲メニモ口共ニ、憐アサマシキコトニハ、歲月ノ蹉跎トツマツキ去サルコトヲ、只夕見テ居ナガラ、去ル斗リト見テハナラヌカラ、一日千金ナリト思テ空ク送ラズニ、憐ミ大切ニシテ暮シタガヨイ。ナゼコウ云フナレバ、空ク四拾斗リノ壯年ヲ過テ老衰セルトキニハ、何卒ト思ドモ、壯年

【拾遺上堂13】

雨灑。媚ハ取レ憐也ト注シテ、可愛ガラレタガルナリ。先頃シモ春雨ガフリ過テアレバ、四方(ヨモ)ノ景色ガヒトシラ色ヲ増シ、コレ見テクレイト云様ニ媚テアリ。折カラ時知り顔ニ驚ワ、声モタヘナントスル程ニ鳴キ渡リテ柳ノ枝ニ遊、今時門頭ノ世ノサカヘル。皆カフシタ事ジャ。爲憐ハ、アイシスキ好ム意デ見ル。ウツカリト春ノ景色ト見ルト、蹉跎シテツマツイテ、日月ヲ空ク取りハズス。故ニ手前ヘ引付ケテ憐ミ惜テ見ヨ。ナゼニ可、此過キヌル壯年ガ、マテト云テ留メラルル物デナク、老衰ガ改メ仕直サレルモノデナヒ。轉ニ息、ドノヨウニ愛惜シテモ無常ノ風ニ誘テ一息切斷スレバ、早ヤ來生デ無常ノ世界ジャ、マシテ

ヲ復シテ改メラレヌモノジヤ。 ジャカラ諸仁者、 正直ニ無上ノ道ト子細ニ、ヨクコマカニ相應スルガヨイ。 道ト不相應ナルコトハ、行フベカラズ。 虚ク拾二時ノ光陰ヲ度ルベカラズ。 ナゼサフ云ナレバ、此四大五蘊ノ生ヲ、強テムリニ愛惜シ、カアイガルコト勿。 一息ヲ轉ズレバ、則チ未來ノ生ニシテ、今生テハナイ。 法ニ八邪正ノアルコトジャカラ、辨白シテ修行セヨ。 増テ況ヤ、《308》又佛祖正傳ノ正法相逢フコトハ、優曇 瑞應花ノ三千年ニ度ヒ開クヨリモ稀レナリ、逢難イ。 夫ジャカラ、頭然ヲ救フガ如クニ辨道スベシ。 應ニ 坐禪ハ、一 八便チ直ニ指。 ジャカラ、君、學人達ニ勸ム、ヨノツネ坐蒲 身心ハ脱落ナルモノジヤト知ルベシ。 兄、 外道ニ乘 毛、坐禪ヲ營ミシゴトニシルコト在ル。 然リト云ドモ、佛祖 ト天地 ノチガイナリ。 ソノ隔タコトヲ云ハバ、外道ニ八神我體ト云モノアツテ、我ト云モノハ死シ去ツテモ此我ハ去ラヌト云ガ如ク、又タ我所ト云テ、四大ヲ我ガモノ、萬物ヲ我物ト留メ、以テ執著スルガ故ニ邪見ニシテ、我我所ノ味ニトリツキ、タトヘ死シ去ルトモ、此ノ心ハ去ラヌト云常見ノ過失ガアル。 又タニ乘ハ、四諦ノ法ニヨツテ自ヲ調ヒ、自ラ度シ、人ニハカマワヌト云ヲ以テノ故ニ、有餘涅槃之擇滅ノ病アリ。 滅諦無爲、擇取テ、衆生等ニハカマワヌト云。 是レ擇滅ノ病ト云。 外道ハ我ト我我所ト常見。 二乘ハ斷見滅諦無爲ノ空窟ノ情識ノ所、計較ニ屬ス。 ソノ斷常ニ見ヲ算テ行ハ、六十二見ト《309》ナルナリ。 然ルニ依テ、空ト見ル

況ヤ。 直指人心、語、達磨傳ニ載テ無イカラ色色ニ偏説ト云者モアル。 ソレワ文盲ノ事ナリ。 見性ハ心性ヲ見得スルナリ、心性ヲ見得スレバ本ヨリ無性。 《32》身心脱落、五蘊本ヨリ非有、心ワ名斗リテ實体ノ無イモノデ、内遣身心、外忘世界デ、身心脱落也。 外道ニ二種アリ、一ハ先世間種種ノ外道、又法中デ如來ノ秘密教ヲ知ルコトナラヌ者ハ理外ノ外道也。 我我所、先ス上ノ我ワ今日此境界中ニ、ヲレ我ト云モノガアルト心得テ居ル。 我所 八、此日用ノ境界ワ、手前ノ物ジヤト覺ヘテアル故ニ邪見也。 大論十七ニ細出ス。 著味、我ヲ取ラマヘテ、ソコニクイツイテ居ルガ著味也。 自調自度ハ、二乘八手前一人ノ為メニスル故ニ涅槃ヲ樂ム。 有餘涅槃デ、松ノ切り口ニヤニノ有ル様ニ習氣ガ残テアル有所得ノ涅槃也。 又涅槃ノ滅ヲ是トシ擇ヒ取テ、煎豆ノ花咲カヌト同ジ空病也。 所以二道フ、断ト云モ常ト云モ、皆此方ノ情識ノ所計分別ジヤ。 此有見無見ノ二ツカラ、六十二見ニナル。 外道ノ見ガ有ノ根本、二乘ノ断ガ無ノ根本也。 是ヲバ、爲基トウシテ二乘ト外道トノ二見ヲ折(クチ)キ伏シテ、佛祖。 一切善惡、善ニ善ナルダ体ガ無ヒカラ善ナリ、非思慮。 惡モ其通り。 其時ハ善惡ヲ超越シタル畢竟空ノ身体ニ入ル。 ソコヘ入レバ湛然常住寂ニシテ、ソコカラ妙ナハタラキ、ヒロク恒沙ニ発テ出ル。 利劍、吾レ上ニ説タワ般若ノ利劍ジヤガ、死漢ワ切ラヌ。 合点スル者多ハ有ルマイカラ、先仕舞テ置クカト輕ク見ルナリ。

二乗、有ト見ル外道ヲ折伏シテ、走シテ有ナラズ無ナラザル佛祖ノ正路ニ趣キ向ハシメンハ、爲_レ甚_クダフシタラユカラウ。不_レ見_ル六祖曰ク、一切ノ善惡、空ト有トヲ都テ思量スルコト勿レ。ソノトキニ二八自然ニ有無共ニヤル。不空ノ空ノ清淨ノ心體ニ入ルコトヲ得ル。ソノ處ハ、堪然ト平ラカニシテ高低ナイ。ソノ處ハ常寂滅ニシテ、無相ハ空無ク不空無イ體ナリ。ココヨリ妙用ガアラワレテ、恒沙ノ無邊無量ノ妙用ガアラワレテ來ルナリ。古歌ニ「カカリ來ル難波ノ事ニフルルトモ觸ルルマナリ蓮ス葉ノ露」ト、コウ云處ノ用ナリ。利トハ、坐佛ハ殺佛ナリト云般若ノ利劍ヲ以テ、無見ノ二乗ノ空空寂寂ノ滅諦無爲ノ死漢ヲモ、有見ノ外道ノ我我所ヲ執シテタル處ノ死漢ヲモキラヌ、有無ノ死漢ニカマワヌ般若獨脫無依ノ利刃ナリ。

【拾遺上堂14】

上堂。七トハ、今時ハ、七佛ノ宗風ハ今日ニ到テ尚_ラヤマズ。若シ諸比丘展轉シテ之ヲ行セバ、如來ノ法身常ニ在テ滅セザルナリ。一切處、法ヲ行ズル處へ₆₀₀ニハアラワレヌコトハナイ。那邊空劫ノ佛祖向上關₆₀₀ノネチマワシハ、誰カ、敢テヲモイキツテ打開スルモノハ、タレデアラウソ。今日打開スルニ、快便ノヨキタヨリジャカラ、空シク過ガタイ、空クスコサヌガ好イ。此ノ快便サイ得レバ、隨_レ處_ニテ、十界六道、處ニ隨テ法幢ヲ立テテ、我レ法王タリ、法ニオイテ自在ナリ。ソノ處ニ隨テ立ル

【拾遺上堂14】

七佛宗風、今日未_レ息アルガ、向上、誰カコノ大勢ノ中テ打開スル者ハナヒカ。打開サヘスレバ今日ガ、ヨイ快便ノ節ジャカラ、隨_レ處_ニテ、善處デモ惡處デモ法幢ヲ立ツ。或時向上ニ向ヘバ孤峯、又向下ニ趣ケバ凡_レ聖迷悟ノ荒村ニ水_レ泥ニツニナリテ、カクノゴトクニ門ニ自由ヲ得タ人ワ、上_レ之_レモ虛空ノ無ニモ落ス又下ヘ下シテ見テモ今時ノ有法ニ墮セヌ。カフアルカラ、一毫端スルモ自由、大小へ_{32ウ}圓融、本大ト小トノキワガ無イカラ、過橋、此二句、先キニ辨ズル通り也。

法幢ヲ云ハバ、有トキ八孤 艸庵ヲ盤トワタカマリ結テ、佛ヲ呵シ祖ヲ罵ル。佛來モ不_レ著、祖來モ不_レ著、一塵ヲ不_レ立。又夕有トキ八、荒村里中ノ今時門頭ニ下テ、身ヲ放チヲロシテ、游逸、ホシイママニ和泥合水シテ、向ノ人ニ對シテ相應相應ニ法幢ヲ立ル。是レ道邊ナリ。逸八佚ナリ、ハヤシ、縦ナリ、ホシイママ。コウ云ヘバ、今時ト那邊ニ人アツテ法ヲ行スル様ナレドモ、ソウテ無イ。元ト一人ニテスルコトジヤ。孤峯頂上下云ヘバ高イ様ナレドモ、サウシタコトデハナイ。此人ヲ上セドモ、虚空ニ不_レ登、空劫ニヲラン、ソコヲ守ラン。又夕此ノ人ヲ下シ、和泥合水スト云ヘドモ、塵泥 底ニ沈マス。コウシヘ_{oo}タ自由ナ境界ジヤカラ、一毫端ニ放テ、如來ノ居ラルル法王刹建テ、小ヲ以テ大トナス。是レ八場處ノ方テ隨_レ處方ナリ。立_三法幢_二方八、微塵裡ニ坐シテ大法輪ヲ轉スルナリ。爲_二ドノヤウナ手段ヲ得テ自由ニハタラヒタモノ。隨_レ處過_二橋、村酒ノ庵相酒ナ酒モムマイ、岸ヲ隔テ向ニアル野花香シ。香ガスルドコデモ自由ニ法幢スル石 ジヤ。

【拾遺上堂15】

佛生上堂。 賊 トハ、 賊ハ、 マイナイヲ受ルモノナリ、和訓ニ又スミモノ。 如來ハ本ト出世無ク、涅槃無イ人ジヤカラ、今日出世シテ八相成道ト云ハ、 賊ヲ已ニ指點シテアラハレテ、賊逃レハナラヌ。 夫ジヤニ依テ、上天下(地脫力)宇宙ノ間ニ

【拾遺上堂15】

賊ハ、私ニ受_レ物也、又スミモノト和訓ス。 迷悟生死ノナキ処ニ生ヲ示シ滅ヲ示ス、是賊也。 今日誕生テ、又スミ物ヲサシスセラレテ賊身ヲ露テ、モフ逃レラレヌ。 其賊身ウドウジヤ。 宇宙ニ尊ト名乗テ出テ、人ヲバカニスルノミナラズ、自手前ヲモ瞞スル

獨り尊稱シ名ノリ出タト云ハ、却テ自ヲ瞞ジ、又ハ佗モ瞞ジタコトジヤ。是レ賊身ナリ。賊ガアラワレタト云ナリ。是ニ無差別ジヤカラ、獨リ斗リ尊ト稱スル賊身ナリ。夫レ只ヲヘテハナラヌコトジヤカラ、不許一杓ノ瀧テ賊面ヲ洗フテヤラウ。ソノ自尊ト稱シタ矜誇 ヲゴリホコル ヲ濼トソソギ盡シテ、ソノトキ芳顔ヲ見ルナリ。昔時、韶陽山雲門老漢、一棒ニ打殺シテ與ニ狗子ニ喫却セント云タ。棒頭八迅(800)雷ノ如ク、スミヤカニ唱テ出レタ。ケレドモ、藝雲ガ見レバ、ソレモ狂狗ノ、モノクルヘル狗ノ土塊ヲ逐フ如シ。向ノ土塊ノ化身斗リヲ見テ、手本トノ本法身ニカミツカナンダ。是レ雲門ハ外ノ病。遵布衲ハ、藥山ノ會下ニ知殿デアツタカラ、狗子ヲ以テ灌浴セシトキ、藥山云、這箇ヲ沐コトハ汝ニ任ス、那箇ヲ欲得スヤ。布衲云、那箇ヲ把將シ來ト云、是レ布衲ハ那箇ト云モノヲ見テヤル。ソレハ丁度、櫻兒ノコドモガ玉盤ニ影ノ移ヲ弄フガ如ク、内住ニ空忍、内ノ病。遵布衲ガ者箇化身ヲ欲得スルコトハヨイ、那箇法身ヲ浴スルトキ、什麼物ヲ把將來タモノカ。元ト那箇ト云ハナイモノジヤ。是レ遵布モ、韶陽、何レモ及バヌ。一事ニ因ラザレバ、無ザルニヨツテ、先今日ハ灌浴佛ニタガヨイ。三身即(一脱力)ジヤカラ、者箇ヲ灌スルノガ那箇ヲ浴スルナリ。

【拾遺上堂 16】

結夏上堂。結制ノ時節ニ相應シテ、佛祖ノ號令ノフレ流シガア

斧山玄鑑の著作について(四)(岩永)

ト云モノジヤ。今日其レヲタタカヘシテハナラヌカラ、一椀熱湯ヲテツヘンカラソソギ、今迄ノ賊物ノ、矜トホコリ、自獨尊トナノル大言ノ誇モ、一切皆濼尽シソソギ流シテ、清淨ノ活躰ノ芳顔ガアラワレタ。韶陽老ノ棒頭デ迅雷ノゴトクアレドモ、藝雲ガ見レバ狂狗、鈍ナ仕方ジヤ。遵布衲モ浴得這箇、嬰兒ノ子供ガ美器ヲ見テ取り放ツコトナラズ、見テ弄テ居ル様ナモノデ、這箇ヲトラマヘテヤル。是モ病ナリ。把將什麼物來ハ、那箇ノ処ハ、雲門ノ棒モ遵布衲ノ香水モ及バヌカラ、什麼物トヨリ外ワイヘヌ。不レ因ニ一事、一切事、一筋ニカカラネバイカヌカラ、佛道修行ワ脇ヒラ不レ見、一事ニ付テ一事ヲ勵ム。今日ワ佛生會ジヤカラ、佛ヲ浴シ奉ルガヨイ。

【拾遺上堂 16】

應時、如來ノ號令、觸レ流シ。捉ハ其時其時ニ應テアルカ

ル。ソノ號令ハ、佛子タルモノハ廻リ避ケガタシ。ソレハ今初タコトニアラズ、曠古ヨリ規矩繩墨ノ法則ガ行ハレテ、大方八大道ヲ成就シタヘ⁽⁸²⁾モノシヤ。是迄、安居ヲ云々。ソノソラヲ行ク處、雲水衆、嶺外ニ遊ブコトヲ許サズ。是ノ規繩ノ内、此ノ中ニサヘラレバ、珠轉、盤ノ定ニヨツテ珠ノ智ガ轉ジテ、寂ト照トガアラワレテ靈光ガ發スルナリ。定ニヨツラネバ慧ハ發セヌ。定慧圓明妙見佛性。此安居ノ内ヘ聚ルハ、一川ヤ二川デハナイ、百川ガ駛駛トスミヤカニ集ツテ、派ヲ同ジシテ一ツニナル。流レヲセタ安居ノ中ハ、佛祖ノ大海ニ入テ、洋洋トシテハテシカギリナク、スミカヘツタ處イ、第一義天ヲ涵シテ、知愚老若ヲ撰バズヒタシテ、天ト水ト合シ、眞如海、自他平等、凡聖一枚ニ安居スルナリ。夫レシヤニ依、此ノ安居三月ハ、衆生ノ生ヲ護スル。ソウシテ何ヲスルナレバ、無生ノ大道ヲ行スルナリ。二乗トハ格別シヤ。二乘ハ見テ護スル。大乘デハ無生ノ道ヲ行テ生ヲ見ヌ。龐居士言バニ、護生八須、殺盡ト云如ク。ソレシヤニ依テ、十方虚空ガ一枚ノ安居シヤカラ、教レ誰禁、神足ノ通シメン。十方虚空眞實人體ノ安居シヤカラ、出様ヤウモナシ。十方虚空一枚ニ安居スル、箇中ノ作麼生。莫行、鳥ト⁽⁸³⁾ハ、名聞利養ノ有所得ノ、上リ難キ岸ニ行クコト勿レ。得難キコトヲ望コト勿レ。只タ安居ノ内ハ、鳥飛テ虚空ヲ出デザルガ如ク、佛祖ノ安居禁足ハ、諸法畢竟空ノ中ニ在テ不レ住不レ離、是レ安居ノ肝要ナリ。

ラ、同ヒシ、サケルコトハナラヌ。故ニ箇中ニ在テ安居スレバ、曠古ノ佛祖有テヨリノ規繩ガアル。夫ニ隨テ行ヘバ、大道成就スルナリ。大方八大道也。先コノ夏中ワ、行雲ノゴトク、外ニ遊コトハ不許。珠轉、箇裡ニ在テ安居スレバ、智珠、定盤ニメグリ、定慧一枚ニ般若ノ靈光ガ發スル也。先コノ安居ノ中ハ、百川駛駛ト速ニ流込テ同レ派シテ、諸衆同一ノ安居ニナツタ処。切テ其安居ノ内ワ、大海ノ洋洋充滿シ堪(湛カ)テ、天ヲ涵スゴトク、性悔ノ智⁽³³⁾水ニ第一義天ヲ涵シ、上下光境自他一枚ノ行李也。大海八境、天ハ光也。行、無生無滅ノ道ヲ行ズ。無生ナレバ十虛、十方虚空、禁足スルコトハナヒ。ドチラヘ向テモ他土ヲ蹈マズ、莫行難レ上、難処ヲ行ケバ必難義スル、是ハ世諦法ヲ法テハ、無上菩提ヲ元ヨリ無所得、其レヲ執スルワ有所得デ、難レ上ノ岸、分別計較ハ皆難レ上ノ岸也。鳥ワ空中ヲ出レバ直ニ死ス。其如ク、衲僧ハ衲僧ノ行履スル処ガル、其レヲ一步踏ハズト死スルカラ、先今日ヨリハ安居ノ中ニ在テ修セヨトナリ。

【拾遺上堂17】

上堂。混沌未分ノ佛祖以前ニ 混沌八不開ノ義、天地未分、卵ノ如ク圓ラカ。佛未出世、祖師西來處、早ク心地ノ此土ガアル。三世ノ諸佛モ、未開以前ノ此土ニ於テ、八萬四千ノ魔軍ヲ降伏シ、斷能（徳力）、夫カラ成正覺スル、智能（徳力）ナリ。夫カラ放テ大千。又タ諸大（代力）ノ祖、此ノ心ニ在テ生滅陰陽ノ無イ地ヲ領受シタモノ。ソノ處ニ生ジタ無影、モトニ坐定シテ、ソウシテ千聖不、ナル佛祖向上ノ一門ヲ開ヘタ。ソウシテ何ヲスルナレバ、演諸ノ秘藏肝要ノ大義ヲ演説スルナリ。故ニ云フ、吾レ本ト過去際ヨリ、空劫以前ノ此土ニ來テタル達磨ジヤ。ソウシテ法ヲ傳テ、衆生ノ迷情ヲ救ハレタモノ。永平和尚ハ、吾レ此土ニ本來セリトヨミ玉フ。ソノ達磨ノ本來土ト云ハドコナレバ、劃一シテ云ク、此土ト云ハコノ一劃ニアル。然ルニ合點セズ、《602》此ノ處ニ於テ擬セバ、十萬遠シテ遠フナリ。向上ノ一門ト云ハ、拄杖ノ處ニモ、帝釋ノ鼻孔ノ處ニモ、此一門八通シテアル。大義ト云ハダウナレバ、秘藏肝要ノ法ジヤカラ、人人達テメツタニ舉似シテ眞フマイソト、與ヘテ奪フナリ。法ヲモタセン。

【拾遺上堂18】

上堂。尺トハ、世諦門ノ一尺壁（壁力）ト云モ有爲ノ法ジヤ

【拾遺上堂17】

混沌、不開通兒。此土ハ心地ナリ、於此ハ心地ニ於テナリ。魔軍ハ四魔也。於大千界、自身ノ正覺ヲ成テカラ、大千ノ一切衆生ヲ度スルナリ。不陰陽、陰ト無ナラズ、陽ト有ナラズ。領ハ領納トツツキ、ウケコム也。無影樹ハ虚空樹ナリ。秘要ハ秘藏肝要也。吾本、永平ハ吾本ニ來茲土ト点ジテ、本ヨリ來コトモナク去ルコトモナヒカラ、本來セリ。杖子跳上テ、識得スレバ參學ノ事アル主杖子ナレバ、帝釈ノ鼻孔ハ口カ、世界中ラササエタ。莫達人舉似、秘藏肝要ノ処ガココニアルカラ、ムサト人ニキカスナト也。

【拾遺上堂18】

尺壁、楚庭削ラレタヲ見レバ、宝ガ宝デモナイ。寸塊ヲ供シ

カラ、眞諦門デハ財トセズ。夫ハダウナレバ、卞和ハ璞玉ノアラ玉ヲ抱テ、楚ノ厲王、武王ノ二王ニ上ツテ献ズルトキニ、石ヲ玉トイフハツタト云テ足ヲアシキラル。又タ世諦門デハ、一寸土塊ハ、ヤクニタタヌモノジヤト云フケレドモ、ソレモ賤キニアラス。ナゼナレバ、如來在世ニ者耶童子ガ沙ヲ握テ金輪佛頂ナル處ノ世尊ニ供シタ、ソノ因ニヨツテ阿育王ト生レテ四輪王ノ鐵輪臺ヲ得タリ。コウシタコトジヤカラ、寸塊ヲ舍タ物デナイ。尺璧(璧力)、寸塊ジヤカラ、法ニ定ツタコトハナイ。昨日ハ定法ヲ説キ、尺璧ハ、寸塊ハ、順ニ説ケバ天豁達地ニ、迷モ悟モナイ。諸佛未出世ノトキモ如是。今朝ハ不定法ヲ説トキニハ、尺璧非財、寸塊不賤、風鳴枝雨、迷アリ悟アリ。法ガアラワレヘ(82)々。衆生ヲ佛トナシ、佛ヲ衆生トナス様ナコト。拈拄杖、是レ什麼ノ所在ゾ、定ト説キ不定ト説ヘタモノカ。元ト是レ不定ハナイモノナリ。ソコデコノ一本拄杖、半ハ拄天テ定法ヲ説キ、半分ハ拄地テ不定法ヲ説イタ者。既ニモハヤ天ト地下兩頭二分レ、付属スルコト有リ。先ツ一分、半ハ拄地タナレバ、地下ノ出世ノ偏位ノ釋迦ニ奉ル。又タ拄天タナレバ、未出世ノ天上ノ正位ノ彌勒ニ奉リ、サルトキニハ拄杖ノ體モナクナツタ。且ク現前ノ大猷ゼン。良久云ク、脚トハ、偏正兩位ニカタツケテシモウタトキ、人人脚下、正正ナラズ、偏偏ナラン、黄金ノ佛國土ト云コト也。脚下穢土、直ニ是レ黄金佛國ジヤカラ、人人氣ヲ付テ見ヨ。是レ穢土ガ即チ佛國ナリ。都テ

テ天輪王ト云臺ヲ得タ。走シテ見レバ、實ノ賤ノト云定法ヲ無ヒ。先ツ順門デ定法ニ趣ケバ、天豁ト水ガラカニ、地。不定法ヲ説テ逆ニ向ヘバ、大風吹テ枝ヲ鳴ヌ。シテ見レバ、宝力宝ト云定リモノヒ、只用ル時ニ依テ實トモ賤トモナル。一杖子、半分ヨリ上ハ天ヲ拄、半分ヨリ下ハ地ヲ拄。拄杖一本テ天地ヲ拄フ。先、下ヘ向タヘ(33ウ)一分、地下釋迦、出世シテ定法ヲ説ク処ノ人ニ奉リ、又、一分ハ天上、是ハ不出世テ不定ノ人ニ奉ル。今様ニ定不定分レテモ、本ト拄杖一本ジヤ。此出世不出世ヲハナレタ中間、以何大衆ニ奉。脚下力直ニ黄金ノ佛國土也。

是レ定法ハナイモノジヤ。十方佛土中唯 法ナル故ニ、ドコテモ
佛國デナイ處ハナイ。

【拾遺上堂19】

上堂。胡 トハ、唐ノモノハ天竺ノ者ヲ胡種族ト云。族ハヤカラ。 胡 ノ佛家、達磨門下ノモノノフミ行フ道ハ、ソレヲ云ハバ木人非思量ノ人ガ、空劫(800)以前ノ印ヲ把テ、泥二印スレバ形ガアラワレテ化身、水二印スルハ少シアラワレ報身ナリ、虚空二印スルハ體ガアラワレヌ、是レ法身ナリ。是レ三即一致ノ佛身ヲアラワス。 ソレカラ、非思量ノ石女ガ肘後ノ割符ヲ二ツ二分ツテ、一ツハ外六塵ノ賊軍ヲ護シテ心地ノ者ヲ盜マレヌ様ニシ、ソウシテ一分ハ心王ノ家ノ子供ヲ六根ヨリ外へ出ヌ様ニ護シ養フ。 ソノトキ二體ハ内外二種ニシテ、一人ノ子ノ化ガ大イニシテ恩 ノクミウルホイヲ開キ、妥怙ハ安ク定ル。 ソノトキニハ萬國ガ安ク收ツテ、太平ヲ歌フテ世ヲ太平ナリ。 此處ニ於テ踰過セバ、迷悟一言云へ出サヌ空劫ノ聲前ニ會肯シ合點スルモ、尚ヲ會シ肯ウ願 ノカイリミル端ニ滯リ、又タ況ヤ言下ニ宗ニ契フモ、未ダ情識ノ際ダサカイヲ出ズルコトハナラン。 只夕是レ、聲前 モ、言下 モ、夢中ニ説ク夢コトジヤ。 此夢中ハ、カルクトル。 扱テソノ夢ト云ニツイテ記得、舍 夢中ニ説ク、覺タトキト是同力別カ。 須 云、此ノ義幽玄深遠ニシテフカシテ、我レ解スルコトハナラヌ。 此ノ會ニ、汝(803)チ彼ノ彌勒ニ問

【拾遺上堂19】

胡種族ノ道ハ、達磨門下行フ大道ワ、泥印ハ千百億化身、水印ハ圓滿報身、空印ハ法身。 个様ニ三印分レテモ、本ワ空王ノ印一ツナリ。 是ヲ木人ガ用テ三印ニハタラク。 石女ガ涅槃妙心ノ肘后印ヲ分テ、外ニ向テハ賊軍ノ内へ入ラヌ様ニ護リ、内ニ向テハ家子ノ子共ガ外ニ向テ悪ヲセヌヨウニ守ル。 カフ木人石女ガ外ニ居テ働ク故ニ、居ル一人天子ノ徳化、大二開、十方ノ萬國ガ妥怙ト安ク定テ 上層ニ、妥怙ハ安也、平也、定也、処処テ手前ノ得テナ太平ヲ歌フテ居ル。 聲前ハ佛トモ法トモ説カヌ已前也。 願鑑、カヘリミ、カンガ見ル。 端(ハジメニ)滯ルナレバ、始ニ合点シ肯処ニ滯テ居ルナリ。 舍利弗、雪裏拈古三出。 上層ニ、覺時、サムル、不_二放過_一、昔時舍利弗、問時ニ須菩提放過シテ手ガヌケタ。 若不_二放過_一、一箭ヲ與テ一トサシサシテヤロウニ、其箭様ワ、誰名ニ彌勒、先其彌勒ナル者ノ能ヲ究テ見タガヨイ。 其時ニ誰名ニ、所モアルマイ。 已ニ能所ガ立ナレバ、問フ、問ワルル者ワ有マイ。 可憐去日、イトシラシイ故郷ヲ出向去スル日ワ、ワカクテ顔セ玉ノゴトク、ソレガ却來スル日ハ、修行功作ノ辛苦テ、フリユクモノワ我身ナリケリデ、鬘ノ霜ノコトクアラレナル様子ナリ。 上へ引合セ夕時ニワ、向去ノ玉顔 ヲ

フタガヨイ。雪竇云ク、我レ昔時若シ居合セテ放過セスンバ、他ノ彌勒二問ヘト云タ、下ニ二箇ヲ與ヘテヤラウニ、ソノ一箇ノ與ヘ様ハダウナレバ、誰ヲ彌勒ト名ツケ、誰ガ彌勒ナル者シヤト察シタナラバ、ソノトキニハサスガノ須菩提モ、見氷デ、手出シガナルマイ。大衆ト喚テ、雪竇八恚ノ伎倆、小利口メイタコト有リト云ヘドモ、他ノ須菩提ノ脚跟後ニ隨フコトヲ免レズ。永平八不、當_下舍_問別_上、須菩提ニ代テ道_上、夢中ニ六波蜜ヲ行ズルトキニハ、向去スル日、願玉ノ如クナルコトハ、可_レ憐、イトシラシイ。夢ノトキト覺タトキト二人ハナイカラ、夢サメテカラ上ツタ道ヲ却ルトキニハ、鬢ガ霜ニ似タルコトヲナゲク。向去スルモ却來スルモ二人ハナイ。然ルニ須菩提、我不_レ能_レ解ト云タハ、夢ト覺メタト分レヌ處ハ、須菩提ノ短イ智ノ繩デハ、深イ處ノ泉ニ攜ルコトハナラヌト云フノジヤ。ケレドモ汝チ往テ問レ彼トハ、絲長シテ以テ便チ巨ノ大海ニ垂ルナリ。爭ニトハ、法ノ修行ニ足ラヌモノハ爭フタモノジヤ。彌勒大士ニ問ヘ₆₀₄ヘト讓ツタハ、修行ノ餘リシ延ヒタ處ガアルカラ讓ツタモノジヤ。

覺ノ時ニ掛ケ、却來霜鬢ヲ夢中ノ說ニ喩フ。察短、先世間大方ノ人ガ察短シテ深泉ニ攜(イタリ)届力ヌガ、須菩提ワ智慧ガ長テ系ガ長イ故ニ、巨漫ノ大海ヘ垂テ、彌勒ニ問ヘトイワレタ。爭之₃₄才_上不_レ足、須菩提ノ、今彌勒ニ讓タワ、ユツタリトシタ餘オガアル。

【拾遺上堂20】

上堂。非、不トハ、師子ノ兒ニアラザレバ、如來ヲ人中ノ獅子ト云ナリ、不能、佛子ニアラザレバ佛行ヲ修スルコトハナラヌ。佛ヲ云ニ人中ノ獅子、佛子ハ皆師子ノ兒ナリ。非ト

【拾遺上堂20】

非師子兒、是ハ佛子デナケレバ佛道修行ハナラヌト云喩也。虚空者、自体ガ虚空テ居ルカラ、石デモ摧ケバ破レル。又其レヲ惡ウ合点スルト、形ナヒモノヲ空ト覺ヘル。朝カラ晚迄有ナル上

八、虚空者ニアラザレバ、虚空ト對談スルコトハナラヌ。人人是レ虚空者ナリ、常ニ虚空ト對談セルモノナリ。照見五蘊皆空レバ、皆虚空者ナリ。ソウシタ境界ヲ得テハ、大地ハ平ニシテ千峰千巒、五岩(岳力)ノ泰山モ擎ゲテアルナリ。ソレヲシラスニヨル。是レ虚空境界ノユヘニ、此様ニ自由ヲ得タモノ、分別計較ハ及ブベカラズ、一切ヲ收テアル。ソヲ喻云ハバ、石ハ愚魯ニシテヲロカナルモノニシテ、ソノ内ニハ無等、玉ヲ含テアル。面ヲ見テ人ハハカラレヌ。大論ニ衆流入大海ニ爲ニ味、愚ト智ト入ニ般若波羅蜜中、愚ノ實相即知ナリト。人人獅子兒ナリ、人人寶玉ヲ持テアルナラバ、古人ナントシテカ要_三磨_博爲_三鏡ノ證契_ス。是レ修行ヲ借ルカ借ラヌカ。修證ハナキニアラズ。此處ハ(804)古鏡ノ正位トシタモノカ、明鏡ノ偏位トシタモノカ。若シ修ト證ト兩鏡相照シテ、中ニヨイテ一點ノ塵ナシト云ハバ、何ゾ揩磨ノ修證ノ手段ヲ用ルコトハイルマイ。諸人、試シニ判斷シテミマイカ。借ルカ借ラザルカ判斷ガナルマイ。ナラバソレハ、聲聞緣覺ノ様ニ三生六十劫ヘテ坐シタト云テモ、只夕是レ小伎ノコリカウナ、野狐ノ精魅バケモノト云モノナリ。サウシテラツタナラバ、兀兀坐定ノトキニ當テ、碧眼ノ達磨ガ來テ、汝力掌ノ中ニ在テ、アルヘハ藏_レ身、或ハ眼ヲ開イテ汝ヲバカニスルデアラウ。ソレハ慚愧慚愧、手前デモハチ、人ヲモハツカシメタガヨイ。

ガ、皆空ナ物ジヤ。地平、上ニ云獅子兒、虚空者ア、其テアルト云證據ヲ云。大地ニワ、ソレ程ノカアリテモソレヲ不知。又自瞞ラシキ顔モセヌ。石ハ、魯ハ愚ナリ、石八面テムキ隨分ヲロカナレドモ、内ニ宝玉ヲ含テ居ル、ケレドモ其レヲ知ラヌ。佛子モ手前ニ獅子兒、虚空者デ有ルヲ不知居ル。カフ人人手前ニ具テアル法ジヤニ、古人爲_レ甚、軀ヲ磨キ修行スルゾ。其鏡ヲ磨キ上タ時、是古鏡耶。古鏡ハ空劫ヨリ拂拭ヲ用イヌ。久遠也。明鏡ハ、胡來レバ胡現、漢來レバ漢現ジ、修行モアリ功勳モアル。今時也。揩磨、スリミガク六度万行モ、祖師西來意モ、入ラヌハズジヤ。此修行ノ入ル入ラヌト云処ヲ断リサバイテ見ラレヨ。三生六十劫ハ声聞、緣覺ハ四生百劫、小伎野狐デ、ナンニモ法ニ利益ナイト云モノ。胡僧、坐禪兀坐ノ僧ノ掌中ニ出入シ、大二胡僧ニバカニセラルルデラフ。ソレワ人ニモ慚ジ、自分ニモ愧タガヨイ。

【拾遺上堂21】

端午トハ、月ノ五日八都テ端午ト稱スベシ。端ハ始ナリ、午ハ五ナリ。今マハ五月五日ノコトナリ。梅ノ熟スル時分、雨ヲルヲ梅雨ト云フ。是レ入梅ハ壬三入り、六月ノ壬ニアクナリ。梅ハ微也。雨ハ久雨ナリ。梅ト微ト聲ヲ錯ナリ。先ツ時節若至レバ、佛性現前スルユヘニ、五月ナレバ梅雨ガ霖霖ト久シイアメガ降テ、斯レ一味ナリ、唯一乗法ジヤ。(Sogō)ソノ一味ノ雨ノ實相ノ法味ノ甘露ガ下テ、治然トヤワラカニ、萬難ニ(三力)艸ニ木ヲウロウシ生ジテ、盡大地是レ藥リジヤ。夫レ故ニ、翳ノ眼ノ病ガアツタガ、眼裏ニ際差トノソキエヘテ、正眼ニテツタカラ、向フノ(空花、何ソダウシテ目ヲ瞞ズルコトハナラヌ。手前ニサヘ見ルモノガナクナレバ)空花ハ無イ。ソウシタコトジヤニ依テ、外ガ都テ鬼ノ、山神魅ノ邪魔ノ怪ガナイ。向フニアイ手ハ無イ。外ニ怪ガナケレバ、家ニ白澤之圖ヲ用ルコトハエラヌ。入息不_レ居_二陰界_一、是内外無病ニナル。白澤ハ獅子ナリ、俊狓トモ云。是レテ内外收ツタケレドモ、サウ斗リデハナラヌ。建立門モナクテハナラヌ。是日文武大士ガ出、一莖ノ藥艸ヲ拈ジテ云ク、此艸、能ク人ヲ生ジ、又人ヲ殺スルナリ。放行ナリ。夫レ斗リデハナイ、七尺ノ鐵棒ヲ與ヘテ、順ニ佛、逆ニ魔ヲ驅テ、ソコニヲカヌ。是把住ヲ云。棒ト莖艸ヲ用ヒズ、ダウ對治シタモノカ。逆ノ爲ニ悟ヲ以テ退治シ、衆生ノ爲ニ佛ヲ以テ退治ス。怪ヲ見テモ怪トセザレバ其内ガ不動、外不亂

【拾遺上堂21】

端午、端ハ始也、午ハ五ト同ジ。梅雨、霖ハ久雨也。五月頃ハ梅毛熟シ、雨モ久シウフル、ソノ雨ハ唯一味。今日ワ端午デ甘露ガ一味雨和テ下ル。其ゴトク、實相ノ一味ガ治然トヤワラカニ、一切衆生ノ萬難ヲ生長(ソダテ)ル。眼裏翳病ノ除クゴトクデ、手前ノ内サヘ動ネバ、外ノ空華ガ目ノ障ヲバカニワセヌ。カフ内外病尽テ見レバ、外都テヲシクメテ鬼魅ノイヤナ神ガナイカラ、家ニ誰カ、善也非思量デ善ノ取ルベキナイ家ニ妖怪有リト。古人ハ有_レ如_レ是_レ妖怪ト云々説モアリ。是ワ俗諦(34ウ)門カラ云。無_レ妖怪ト云ハ眞諦門カラ云。上ニ有ル古人ノ云々有_レ如_レ是_レ云モアリ、コノトキハ善惡共ニアル、却來也。分_レ生殺、生ハ醍醐、殺ハ毒藥。又宗門デ、順ニ行ズレバ佛ヲカリ、逆ニ向ヘバ魔ヲカル。看_レ怪不_レ怪、内不_レ動、外不_レ亂ナリ。爰ガ不_レ實_二莖艸_一、不_レ假_二棒力_一処也。

是レガ莖艸ト棒カトヲ借ラヌ對治ナリ。

【拾遺上堂 22】

上堂。道トハ、佛祖ノ大道ハ虚空ノ内外ナキガ如シ。コウシタコトジヤカラ、遮障ハナイケレドモ、此處ニ到ル人ガ稀レナリ。無_二内外_一故ニ昔シ善哉(財力)童子ハ彌勒ヲ請シテ樓ヲ開ヘテ眞タト云ケレドモ、今日ハサウデハナイ。ココデハ更ニ彈指スルコトヲ用ヘズ。清風ガソヨト推シ吹ヘタレバ、月ガ扉ヲ開キ樓閣ヲ開ヘタ。是レ風 實ト月 主トハ知音ナリ、實主一枚ナリ。當山 曰ク、昔シ唐堯虞舜ノ代人質朴故ニ、法ヲ犯人有レバ、僅チヨツトソノ衣ニ畫テ是ヲイマシム。然レドモ法ヲ犯シテフチャクスル人ナシ、是レ法ヲ重ズルヨヘニ。夫レヨリ後來ニ五ツノ刑罰、辛イ法ヲ行フケレドモ、法ヲ犯者多シ。人ガ質朴デ無イ故ニ。我ガ儻ハ、幸ナコトニハ佛法ニ遇テラル。此法ハ唐堯舜ノ俗体(諦力)門比スベカラザルノ佛ノ正法ナリ。タトヒ唐虞ノ時世ノ如ク罪ヲ衣ニ畫カストモ、此法ヲ犯スモノナランヤ、ヲカシハセン。若シ又法ヲ犯サバ、ソレハ佛ノ正法ヲ重ンゼザル也。ソレハ苦、カナシイコトカナ。上ノ就佛正法、此公案ヲ引。復響、南泉 去ル。藥云ク、擇 去ル。修證ハ非無ジヤニ依テ、泉云、菜ヲ擇フニハ何ヲ以テ撰フ。藥豎_三。此ノ般若ノ一刀ヲ以テ何デモ撰兼タコトハ無イ。泉云ク、只タトハ、夫レハ實客分上ノ下賤ノスルコトジヤ。主人

【拾遺上堂 22】

道若_二虚空_一内外、過去ノ未來ノト云モナシ。遮障ハ無ケレドモ、爰迄到ル者ガ少イ。裏頭ハココト云程ノコト。虚空ノゴトクナル大道ワ、昔善財ワ彌勒ノ彈指ヲ待テ入タト云ガ、今日ワ其レハイラヌ。ナゼニ。清風ガ外カラ推セバ、心得タリト内カラ明月ガ扉ヲ開クト云ワ、誰家ニカ清風明月無ラント見レバ、彈指シテモラウコトハ入ラヌ。昔唐虞、唐堯虞春(有力)世ニワ人正直ニシテ、僅ハチククト和訓、畫_レ衣、愧_ラシラシムルノミ。辛法、苦シ辛イ法ナリ。我儻、上エ俗諦門ノ事ヲ引テ枕ヲ言葉ニシテ、然ルニ吾レ吾レワ仕合ナコトニハ、豈_レ犯_レ法者_一乎、法ノ旋_レ難_レ有_レシツテラレバ、不_レ畫_レ衣トモ、ナニシニ法ニ觸レサワラウ様ガナヒ。然ドモ若又犯_レ法ハ、佛法ノ中ニ在テ佛法ニフレ障ルト云者デ、法ヲ不_レ重ト云モノデ、獅子身中ノ蟲デ、是非力無_レヒ。擇_レ菜、ワルイラスステヨイヲ取ル、ソロエルト和訓ス。豎_レ起_レ刀子_一、古人ノ著語ニ公驗分明トアリ。ドコエ出シテモハズカシフナイト也。作_レ客、刀子ヲ用ル間ワ實客分上也。主人分上デハナイ。王庫、其様ナ欽_レタ物ハナイト也。劔去久、トヤカクトスル間ニ、般若ノ靈劔_レ去テ見ヘヌ。刻_レ船、ソコカラ落シタカラ、其コヲ尋ネ様ト云ヨウナコトハ運ナリ。、陶壁、人人靈性、只居ル時ワ陶梭ヲ壁ニ掛タヨウナモノ。又出テテ

ナラバ拱手威儀タリ。代南泉道シ、我が。客トモ主トモナルニ八及バ又、我方(805)佛祖門ノ王庫ノフシコ藏ハ、ソノ様ナサヒガタナハナイ、ト云ハ、修證功勳ニ渉ル様ナ似セ刀ハ無イ。劍トハ、今迄ノ劍ハモハヤ去ツタ。一念求ントスレバ、モハヤソイコトシヤカラ、敢テメツタニ船ヲ刻テ、劍ヲ尋ネンガヨイ。陶トハ、先ツ佛正法ナル靈劍ハ、陶侃ガ家ノ壁ニ、梭トナツテ埋モレテヨルケレドモ、又夕時節因縁サヘアレバ、起雲一度出ヌコトハナイ。劍去テ久シシト云テモ、又因縁ニヨツテソノ人ニ逢バ、起雲吐霧出ル時モアルコトシヤカラ、捨テラカヌガヨイ。

【拾遺上堂23】

上堂。曹山ト八間違ナリ、石霜ナリ。僧問、佛ニハ化身報身佛身ト云フガアル、ソレヲノケテ眞法身ノ眞佛ハ出世スルヤ。山曰ク、不トハ、大雲經ニ、佛ハ出世不出世ハナク、八相成道八魔説ナリト云ナリ。僧曰ク、爭トハ、出入ガナクンバ、眞佛ハ爭奈シ、ドウシタモノデゴザラウ。山云ク、瓊口トハ、出世涅槃ナイ處ハ、瓊ノ口テフツツリト云ハン、タマレ、汝ガサウ云フ舌刀長ヒ、タマレ、内外玲瓏トシテ皆知レタ。僧不台點シテ無。宏智(806)曰ク、通トハ、先ツ出世涅槃ナイ法身ハ、通身ナンデモノコリ無イ、及盡シテ徹底無依。コウシタ眞佛ジャ。コノ様ナ佛ヲ示サレタケレドモ、僧ハ不會

働時ハ、籠ト化シ雲ヲ生ジ霧ヲ吐ラ、是引込テ居ルモ自由、出テ働クモ自由シヤ。

【拾遺上堂23】

〔35才〕曹山、眞佛ヲ三身ヲ超テ出世、生死ハ無ヒ。此僧、一丈六尺ノ釋迦ヲ耳(ノミ)眞佛トミテ來タカラ奈眞佛何ト云、ドフイタシマセウ。瓊璃ルリハ内外ノ無ヒモノ、涅槃スルト云テ内ヘハイルモノデナク、出世ト云テ外ヘモ出ヌ、内外一枚シヤ、ヨク見レヨト。通身、眞佛ヲ云、通身吸尽(及盡力)シテ、出世トモ涅槃トモ依ルコトナシ。其コカラ曹山撒レ手、フリ散テ、此僧ノ爲ニ與ヘ來ル。瓊璃瓶子ハ隨處自由シヤ。當レ戸、當ハ向ナリ、開キ當テ光ノ影モ迹モナヒ、ト云テ断滅ナラネバ遍界不首藏。當レ戸ハ体、遍界ハ用也。見烟、此僧ハ唯用ノ方斗リヲ見テ、本體ノ火ヲ恠ム。出世涅槃ヲ皆用ノ烟也。解藏身、不

後ニ瑠璃 ト云ハレタハ、手ヲ撒シテ、フリハナツテ曹山ノ心底ヲ不_レ殘示シ與ヘ來ラレタ。是レ、處ニ隨テ用得ラレタ。然レドモ、曹山ノ心ノ通身、及盡 ノ處ガ撒手與來處ガドコニアルカ、識ヤ、ドウシヤ。 ソノ通身及盡 ノ處ハ、六根門ノ戸ニ當リ向テ、都テ虚空身テ跡モ影モナイ。是レ法身ナリ。 サウ云テ斷滅デナイ、本カラ無イモノシヤカラ、遍界不曾藏。是レ撒手ノ句ヲ云フナリ。 者僧ハ、用ノ出世邊ノ煙ヲ見テ、不出世ノ火ナルコトヲ知レバヨケレドモ、爭奈 ト、火デアレバヨイガト、火ヲ怪ンダハ鈍ナヤツジヤ。 曹山ハ只タ不出世ト身ヲ藏スコトハ解セラレタケレドモ、瑠璃 ト、不覺眞法身ト云角ガアラハレタ。 宏智ハ、恐ハ末ヲ安事ニスルノ言バ。通身及盡 ト、無_二影迹ト云カト思ヘバ、撒手 ト不_二曾藏ト云ヘタハ、猶ヲ多岐ニ涉ツタ。 眞佛ノ周體ハ、周遍妙體清淨ニシテ、畢竟身ナイ虚空身シヤカラ、元來八相ノ縁ニ渡ラヌ。 ナゼナレバ、元來心月孤圓ニシテ、出世涅槃ノ缺メナク、餘モナイ。 不_レ涉_レ縁ト孤圓トノ這裏ニ到テ、誰カ存没ノ出世涅槃ヲ辨白シ、論スルコトハイラヌ。 然レバ、今日ノ地水火風ノ色聚ノ邊リデ、直ニ普賢ノ眞法身ヲ見ル。普賢ハ元來盧舍那佛ナリ。般若ニ一切衆生皆如來藏、普賢菩薩自體偏ガ故ニ。又タ華嚴ノ三聖、文殊八主_レ智、普賢八主_レ理、一聖合シテ爲_二毘盧舍那_一。萬行兼通スト。コレヲ以テ普賢大士ハ可_レ知。

出世斗デ出世ノ用ヲ露ス方ヲ知ヌカラ、圓ニナヒ。恐涉_二多岐_一、恐ルルハ、末ヲ案事ル也。周體(體、見消チ、フリガナ、タイ)、眞佛ワ周遍法界大智慧光明デ、空虚清淨ニシテ涅槃スルト云縁モナク、出世スルト云縁モナヒ。ソレヲ喻テイワハ、心月、元來誰カシレネ共孤リ圓デ、此眞佛ノ這裡ニワ存デ出世ノ、没テ涅槃ノト云論ハナヒ。其眞佛ト云ハ、色聚ノ五陰幻身ノ頭リテ、其假金剛薩埵普賢色身ヲ見ル。

【拾遺上堂 24】

上堂。長トハ、般若ノ長劍ヲ高ク揮テ、向ノ八陣ノ中ニアル龍陳ノ、聖蛇陳ノルヲ驚カシ、ソウシテ此方ノ如來法王ノ獅子吼デ、向ノ象香ノ菩薩、猛虎ノ聲聞、圓(縁力)覺ノ橋遼ノヲゴリヲ降伏ス。是レハ枕コトバナリ。此長劍ト、獅子トハ、達磨ニカカル。龍蛇ト象トハ、六宗ニカカル。是レニ就テ、不レ見ヤ、達磨ガ未ダ震旦ニ來ラザルトキニ、天竺テ佛大勝多、小乘ノ六宗ノ關ノ鎖鑰ヲ踢倒トフミタラシ、大ニヲヒタダシタ。正傳ノ大路ヲ通達シ、ソウシテ一花五葉ノ五知五佛ノ瑞英。玉ノナハフサ。ヲ抽ノキン(607)テ開テ、永ク祖師叢林ノニギヤカナルコトヲ興シ玉フナリ。一片ノ正傳ノ法ニナツタニ依。直得タリ、夫ヨリ法ガ盛ニナツテ、龍吟ジテ、テ、同氣相求、虎、同聲相應ジテ隨フヲ得タリ。皆于是四百餘州同聲。相求ルナリ。法ノ邪正ヲ擇フト云ニツイテ、記得ス、臨濟云ク、出家人ハ知見解會真正ニシテ、佛ト魔ト、凡ト聖ト、眞僞ト、正邪ヲ辨白スルテナクテハナラヌコトジヤ。佛魔、邪正ヲ辨白セズンバ、一タビ出家シテ又タ邪見ノ家ニ入テアル。是ヲ喚テ惡業ヲツクル衆生トナス、出家トハ云ハレン。是レ眞實ノ出家トハナサズ。諸人、我モ人モ已ニモハヤ父母ノ家郷ヲ離レテ、佛祖ニ入テ、出家トナリハナツタ。ソノ上ニ、豈ナニシニ、還テ落著ノ處ハカイツテ、惡業ヲ作ル衆生トナルベキヤ、ドウシタモノジヤ。夫レカ但タヒトムキニ、是レ利養ヲ貪リ、名聞ニ耽リ、生ヲ愛シ、此身

【拾遺上堂 24】

長劍、是ヲ佛出世、祖師ノ西來、爲レ法スルヲノベル。先佛四十九年ノ說法、祖師西來モ、只コノ般若ノ靈劍ヲ以龍陳蛇陣ノ敵軍ヲ驚シ、獅子吼ノ一言テ驚ス、外道ノ部類ヲ降伏ス。六宗、小乘ノ往キツマツテ自由ナラヌ闍サヲ踏倒シ、正法ノ大路ニ通達ス。走シテ以レ之入唐シテ、抽開。直得、尽大地同氣同聲テ法ガ起テ來タ。出家ト云ウ、思イコト。鬚髮、鬚髮、謂レ之家一見解、見ハ佛智見、解ハ合点スル処。眞正トマツスゲニロクヲ正シフスヘテ修行セネバナラヌ。正見ハ智慧也ト云テ、智慧サイアレバ、辨佛。魔ハ一切ニ付テアル。父母ノ魔トイヘハ郷里ニ久シクトメタガル、是父母ノ(35ウ)魔也。善知識ノ魔ト云テ師匠ナソデモ佛道ノ妨ニナルハ皆魔ナリ。出ニ家一、一家ヲ出ルハ出タケレドモ又一家ニ入ル、同ジモノジヤ。貪利ハ中已下ノ人ニアル、畜生トイワレテモ一文モ存(損力)シテハナラヌト云類也。耽名、中以上ノ人ニアル、一命ハ捨テテモ名ガ大切ト云ヨウナ族ナリ。因ハモトダテト和訓ス。生死事大、生ハ流テ往ク無常大事。死ヤ、アトカラ流テ出ル無常大事。カフ云テ、古ノ實アリ。實ハ、ハタルト云。面前ノ事デ、見又トイワレズ、聞カヌトイワレマイ。虛、ウツカリト落地スナ。个様二人ノイヤガル事ヲ云ウ、爲レ甚。正理人ハ、道理ノ曲タ惡イ事ハイウヌカラ、情(精力)出シテ修行セヨト也。

ヲ可愛ガリ、死ヲ憎ミ、四ノ字デモキライ、自ノ手前ノコトヲ是トシ、他ノコトヲ非トスルノミナリ。人人今日ノ生モ死（モ、脱力）一大事ナリ。又ハ今日ノ上テ寸時モ待タズ、常住ト變滅（67b）ト代謝ス。は無常ト云ナリト。生モ一大事、死モ一大事ト見ルベシ。大ノ字ハ、三際無方故ニ曰レ大。ソコデ生死トモニ一大事ニシテ、三際ニキハガナイ。又タ生死ハ佛御命也トアルナリ。又タ無常迅速ナリ、凡夫ノ無常トハ格別ナリ。刹那モ性（生力）相無く、刹那モ殺相無イ、故ニ無常ト云。無常ハ、如來ノ大圓覺ナリト云。無常ガソノママ眞常、又タ迅速ナルガ故ニ生ガソノママ死、生ニ生ガナク、死ニ死ガ無イ、故ニ三世常住淨妙法身ヲ變ハ無イ。古ノ實タタク、トガメテ、學者ヲ道ニ入ンガタメニ云テヲカレタ。生モ一大事、死モ一大事ジャカラ、面前自己一團子ノ一大事ヲ空クムタニ地ニ落サヌ様ニセヨ。良久曰ク、正法ノ道理ノタダシスチノ人ハ、曲テ斷ルコトハナイ。疑ハズニ修行シタガヨイ。

【拾遺上堂25】

上堂。具トハ、先ツ十方ニ透徹スル處ノ正眼ヲ具スル人モ、ソノ眼ガ目ニカカツテ、針眼裡ニ藏身スルコトナラヌ。是レ眼ニ被レ障病ナリ。下句ハ、趙州言ハ二月落了來相見ト云。又タ天童啓禪師、僧問、如何是應用無虧底眼。師云ク、恰如瞎一般。（68c）此ノ意ニテシルベシ。又タ四方ノ域ニ、輝キ照ラス處

【拾遺上堂25】

具十方通徹、是ハ修上ノ病ヲ云。先大智慧光明遍照法界生佛一如ト照破スル佛眼ヲ具スル人、其眼ニ瞞セラルルカラ、針眼裏ニ身ヲ藏コトナラヌ。下ノ月ノ句モ同意。月ト云モノ持テ居ルカラ、沈没スルナリ。一出テ十方通徹ノ眼ハ有レドモ、藏身ナラヌワ一入也。沈没ノ句モ其通りニ掛テミル。半ハ八藏身ナラヌ処、

ノ光リヲ揚ル底ノ月モ好キコトハヨケレドモ、未夕月ヲ持テヲルカラ、深淵沈没スルコトヲ不_レ免_レ。是レ月ニ被_レ障。ジヤカラ趙州八月落了來相見ト云。ソノ眼ト月トヲ混ズルトキニハ、大自在ノ人トナル。ソノ月ト眼、混ジネバ、一出二人二本分テハ無イ。ソノ十方ノ眼ト、四底ノ月ハ一出ナリ。不_レ能_レト、未_レ免_レトハ、一入ナリ。何レモ本分テハナイ。不_レ能_レト、不_レ免_レトハ半分ナリ。通徹ノ眼ト照輝ノ月トハ半分ナリ。是レ眼モ半分、月モ半分ナリト云ナリ。ジヤニ依テ、龍泉ノ無病ノ境界ト、鉗ノニツイ斧ノ境界ハ、不_レ能_レ、不_レ免_レ。斧モ鐵ハ同ジイケレドモ、修行ノ手スチニ違ヒガアル。利ト鈍ト分ツテハルカニ殊ナリ。ソレヲ喩テ云ハバ、不_レ能_レ不_レ免_レハ駝ノ鈍馬ト、無病ノ驊、名馬トハ、一ツ途ヲ行クコトハ同ジイケレドモ、遲速トヲソイハヤイトハ修行ニ違イガアル。大ニ別ナリ。焉ナゼサウ云フナレバ、十分向上ノ處ナレバ、先行ノ無病ノ龍泉モ及バ又、驊騮モ到ラズ。又(666)タ末後ノ駝驢モ鐵斧モ、太夕過テ本分ノ處ニ到コトハナラズ。瀕山ノ言ハニ、病ト不病、惣ニ不_レ須自ノ事ニ處ナリ。緩急共ニ便宜ヲツケン、モリアケノ場ナリ。雖ト轉ジテ、ココニ少シノ轉路ガアル。利人鈍者ヲ撰バズ、行クトキハ歩ヲ同ジフシ、上智下愚ヲ撰バズ、臥ストキニ八床ヲ一ツニスルナリ。龍泉モ鉗斧モ駝驢モ驊騮モ無差別ニ安住スル、是レ向上極則ノ處ナリ。

半開八通徹ノ処ヲ云。ドノ様ナ修行テモ住シテハナラヌ。龍泉、龍泉モ目ガアリ眼ガアル故ニ、鈍ナ鉗斧ト同事ジヤ。駝驢、一途ヲ行クコトハ同事デモ、遲速ニ天ニ違フ。月ヤ眼ヲ持テ行(アリク)間ハ、駝驢馬也。先行、朝未明ニ出テモマタ家到。是ハ緩緩也。未後、晚ニ家ヲ出テモ急イデ向フ行スグニ、是ハ八急也。緩急共ニ中道ニハ到ラレヌト也。行時駝驢ト驊騮ト、向上ニモ同歩シ、高(向力)下ニモ同歩、利人鈍者ヲ撰バ又行履ジヤ。

【拾遺上堂26】

中夏八六月朔日ナリ。法トハ、大覺世尊如來法王ノ號令ガ大千界ニ下ツ、丁度解入ヨリ半夏ニアタル。然ルケレドモ、法ニ半ノ全ノト云ハナイ。ジャカラ、ソノ下タノ八邊テ、ケクニ詐カ作ルハ起ナリ、ヨコル。ソレジャカラ、半路中夏ニテ、追陽焰^二休歇ハナルマイ程ニ、始末同ク安居セヨ。モハヤ勢痕モ及バヌカラト思テ、休罷シテハナラヌコトジャカラ勢ヲ出セヨ。人人ノ修行スル自體ニ正因ノ意氣ガアル。夫ニ又夕師家ノ方デハ、義雲勸發シテ休スルナト意氣ヲ添テヤル。ソノ意氣ニヨツテ修スルガヨイ。サウシテアラウナラバ、初心ノ時ハ此法⁽³⁶⁾ノ風流デナイモノナレドモ、段段修シ進ンデ到ツテ見レバ、ソノ風流ナラヌモノカ也夕風流ナモノジャ。進メバスム程ト云ニ付テ記得ス、曰ク、奇哉、珍敷コトジャ。十方ヲ照シテ見レバ、此方ノ眼花ジャ。ソノ眼花ヲ照シテ見レバ、十方佛ト云向イヤル方ナリ。是レ迄建立門ナリ、假名ナリ、正眼ノ上ニチヲツク處ノ假名ナリ。ソノ假名ヲ假名デイテハナラヌ。十方佛ヲ知ント欲スレバ、是レ眼中ノ花ニアラズ。是レ所ノ花ノ名ガ立タヌ。眼中ノ、十方佛ニアラヌ。能ノ佛ノ名ガ立タヌ。花ト佛トノ假名、能所ナシ。都テ掃倒門ナリ。此ノ明不明ノタタヌ、一切ノ法ヲ立セ又此處デ明ラメ得タト云ハバ、無イ中ニ法ヲ起シタト云モノジャカラ、十方佛ニ過在ス、十方佛ノ出世邊ニ超過ス。若明ラメマイナラバ、有收得^マノ凡夫ニヲトツテ、聲聞緣覺ノ境

【拾遺上堂26】

法王令下。中夏、六月朔也。今日半夏ト云、法王ノ觸レ流シガ出ル。モフ詐リノ始マリテ、人心モ寛フナル。ジャカラ、今日ハ半路ノ半夏マデツトメ、渴鹿ノ陽焰ヲ追テ情ノ尽ルゴトク、修行ニ情ガツ⁽³⁶⁾キタト云テ、半途ニ休ムナ。本ヨリアル字道ノ意氣ニ益々意氣ヲ添ヘテ修セヨ。スルト佛道始ニワ不風流デ面白ナケレドモ、段段進テ合点スレバ、却風流ニ面白フ成テ來ル故ニ、隨分務ルガヨイ。奇哉、奇ハ一ツアリテ并ナイ珍イコト。元是眼中花、爰ハ諸法ヲ手前ヘ取テクル、萬法ヲ自己ニ向フ處。欲レ識^二眼中花^一、元是十方佛、是ワ向ヘ放行スル處。爰テ他方自界ノ位ガ立ツ。不^二是眼中花^一、元ヨリ花ハナイ、佛ト云名字ガツカヌ。是向フガナクナル。不^二是十方佛^一、十方佛ト云手前ニアル者ガナイカラ、自己ガ無ヒ、能所ガナヒ。爰ワ明メル道理ガナヒ。明メタト云ハ、十方佛ワ何ニヲ明メタゾ。又明不得ナレバ、ソレヲ見テ声聞ハ舞ヲナシテラカシガル、緣覺ハ自彌羅シテ鏡ニ臨テ假粧シテ、手前ノ顔ヲ見ルデアラウ。聲聞緣覺ハ此道理ヲ、少シコノ道理ヲ合点シテルイヘニ。水自朝東、爰ハ前ニ自他一枚ニ説タ処ヲ人ガ悪ク合点シテ一向一ツニカタマリタ物ノ様ニ覺ユルカラ、引ウケテ説ク。諸法住法位デ、曾法位ヲハナレズ、有法ガ其假無法ジャ。十方佛ガ不^二是眼中花^一。

界二モ及バン。 聲聞八知テ悦テ舞ヲナス。 綠覺方鏡ニ臨テ假粧ヲナシテ自瞞ズララスデアラウ。 大キニ、ナブリモノニナルト云モノジヤ。 水八人ガサグツテ流サストモ、 自ラ東ニ朝シ向ヒ、
《609》星八皆ナ北斗ニ拱レ手テ向フナリ。 是レ是法住法位テ、此ノ處ニ八會ト不會トノ佛法ハナイ。

【拾遺上堂27】

上堂。夏ツハ、アツイ時分ハ炎炎トアブル如クナル火景ガ布テ、縦横ニ透キ間ガナイ。 此ノ様ニアツタケレドモ、 秋ニナレバ忽地トタチマチニ暑サノ爲ニトモドモニ葉飄ル處ノ秋風ガ吹テ來レバ、 警メ涼マシフナツタ。 コレハ世ハ無常ナリ。 此トキ初テ信ズ、 ノミコミ合點シタ炎炎ノ報ト、 一葉風寒ト、 此ノ寒暑ノ到ラ又處ヲ知ツタ。 サテソノ不_レ變處ハ蘆花帶_レ雪、 ソノ處ハ玉玲瓏ト高明ジヤ。 表テヨ云ハ、 理境一色、 法テ云ハ三無差別、 空劫今時一枚、 寒暑不到ノ處ナリ。 兼中到ノ處。 コノ玉玲瓏ノ本地風光ヲ云ハ、 巴東ト云處ニ有テ心猿ガ月ニ叫デ、 如智智ナル、 散亂ガナクナツタ。 ソノ處ハ散亂ノ收ツタ處ニシテ、 艸頭ノ露ニ虚空ノ月ヲ涵シ、 是レ凡聖一枚、 今時空音(久遠力)一枚。 夫コヲ立ノク一色ノ主ノ老鶴ガ、 陰リタルカゲニ舞テ啼ケバ、 ソノ啼ヲ聞テ、 雛子ノ鶴ガ銀籠ノ一色ノ處ヲ出ル。 是レ寒暑ヲ守ラズ、 蘆花白雪一色ノ處ヲ舞ヒ出タ。 上_レ如_レ此ノ修行ニハ、 階_レ《610》級ノアルコトジヤガ、 ナニシテカ上無_レ攀、 下絶 ト云タモノ

【拾遺上堂27】

炎炎。 初、夏ノ頃ハ炎炎トホノウガ立テアブルヨウナ日景(火景力)タテヨコニ布キ渡テ難義ナ、 秋ヘナレバ忽地思イ掛ケナシニ、 爲ハ、 トモドモニ云意。 一葉チラリト散ル處ノ風ガ吹テ炎暑ヲイマシメテナクナリタ。 コレニツイテ始信ジ吞込タ。 先夏ノ熱モ冬ノ寒モ到ラヌ佛祖向上ノ門デワ、 蘆花帶_レ雪、 同中異、 異中同テ少モ穢レガ無イ。 是ガ佛祖向上寒暑不到ノ處ジヤ。 コレカラ四句メヲ承テ、 巴猿、 情ナイ月ニ心ヲ持セテ叫ト云此露涵_レ虚碧_レ処ガ、 熱寒ノ到ラヌ処。 爰ニ其境ヲ主ル者ガアル。 老鶴舞_レ陰、 其雛子ガ出_レ銀籠_レテ、 行ク先ガ知レヌ。 爰ガ熱寒_レ《36ウ》不到、 玉玲瓏ノ場也。 此様ニ修シテ上ル処モアルニ、 爲_レ甚、 上無攀(仰)、 仰_レ之、 フリサケ見レバ無上也。 又聽_レ之稍ヨ程遠イ。 其證據ニハ、 梵王モ不_レ見佛頂、 目連モ梵音聲ヲ窺ルコトガナラヌ。 カフジヤカラ上無攀仰トカタクケテハナラヌ。 不_レ入_レ虎穴、 法ノ虎穴ニ入テ見ネバ、 法ノ虎子ハシレヌ。 螺髻右旋、 拂子上テ、 キリト見セル、 見佛ノ眼サヘアレバ拂子上テモ

力。ナゼト云フナレバ、法ト云モノハ無上ナリ、甚深ナリ。此法ヲ仰フリサケ見レバ、彌彌高シテ極リガナイ。夫ヲ云バ、タトヒ梵王タルモ、佛頂相ヲ窺ヘ極ルヘナラヌ。コウシタ佛身シヤ。又タ下ルベキハ如來ノ之ノ法音ヲ聞ケバ遠シテ極リガナイ。夫ヲ云ハバ、目蓮尊者モ終ニ梵音聲ヲ窮ムルコトナラヌデアツタ。爲、ドウシテカクノ如クナル。虎ノ窟ニ入ラスンバ、虎ノ子ヲ得ザルガ如ク、佛道ニ入ツタ佛子ニアラザレバ、此法ヲ知ルマイ。如來ノ頭相(頂相カ)ハ、螺髻ハ右ヘグルリト旋テラル、斯ノ拂子上ニ示現。又タ如來ノ說法音ハ舌口ヲ出テズ。舌頭談ジテ談ニアラス、是レ拂子一撃ノ處ニアルコトシヤ。

【拾遺上堂 28】

上堂八、六月朔日打扇ノ節ノ上堂ト見ヘル。丙丁童子ガ來テ自ラ火ヲ求ム、是レ全體般若、四面ヨルベカラザルナリ。所レ求能求、并ニ般若。此トキ盡地 般若ハ如シ大火聚、全體般若テササヘタ。コチラデハコウダガ、須、安住不動ナル須彌ノ外ハ、ソト(外)佛見法見ノ二鐵ノ山ノ地獄ノアル處ニモ、般若ノ火焰ガアル。ソノ爐ヲ宛然トソノマイチササシカケテ開發シテアル。是レ諸佛ハ在三火炎裏、轉大法輪。切テ此ノ爐ノ内ニハ、諸佛ノ智慧ト衆生ノ愚癡ト、共ニ般若通ズ。ソコテ諸佛ト衆生ト共ニ此ノ中テ鍊得スヤ未ヤ。調達ハ此須彌外ニ鐵ノ内ニアル處ノ爐中ニ處シテ三禪天ノ妙樂ト云、是苦モ不可得樂

見ル。不レ出口、本ヨリ無舌ノ解語シヤカラ。

【拾遺上堂 28】

丙丁、六月一日ノ上堂 能所共ニ全體火ノ般若シヤカラ、先時節カラ天地一片ニ蒸シテ熱スル故ニ、須彌山外ノ鉄イ山ノ内デ、爐中タラテ宛然トモトノゴトク尽未來際迄開發シテ、六月一日ワアツイ。調達如キモノワ走テ、暑イヲ暑ト知テ暑イヲ世話ニセ又。一柄 作レ秋カラ、爰テ涼ニ乘ズルガヨイ。麻谷、風性ハ常住テ不レ揺風ハ有ルニ、爲レ甚谷乃揺扇ス。佛道デワ揺又時ニワ風生ジ、不レ揺風ワナシ。是ガ本ノ無処不周也。任教千般巧、一切皆巧ノ方カライヘバ、十界ト分レテアレドモ、風ハ一樣ノ法性風ナリ。

モ不可得ナリトモ、非思量ニサヘ安住シテラレバ、心頭ヲ滅却スレバ火モ自ラ清涼ナルガ故ニ。若シ苦樂不可得ガ出来マイナラバ、今日八住廟(打扇カ)ジヤカラ、時節若至テ一柄ノ扇子ヲ動容ヲナセバ、秋風ヲナシテ涼シイ。當機的的二用ユル此ノ扇ヲ用タガヨイ。ソノ用ルト云ニツイテ、復タ、次テラリカラ僧曰クトハ、風性ト云モノハ常住ニシテ處トシテ周カラズト云コトナシ、ソノ扇ヲ搖カスニハ及ブマイ。是レハ外道ノ見ナリ。谷曰ク、ソレハ惡平等ノ風性常住ナルコトハ知テラレドモ、處處ニアルコトヲ知ラヌ。谷曰、扇ヲ搖セバソノ處ヘ風ガ来ル、是レ搖サネバ風ガ来ラヌ。其レ常住ニシテ處處ニアルモノジヤカラ来タモノジヤ。因縁所生ノ法ハ觸處ニ現ズ。任トハ、十界ノ千般ノ巧ノアルコトハママヨ、ヤレカマワン、只夕ヒトスジニ風ハ一樣ノ風ジヤカラ、ソノ同一自心、同一眞風ヲ愛シ憐ムコトジヤ。元ト風出ル處ニ二處ハナイ、三界唯一心ナリ、ソノ唯一心ノ處ヲ愛ス。

【拾遺上堂29】

上堂。虎トハ、虎ガ懸ノアヤウイ岩ニ嘯ケバ風モ動ク、風大ガ動ケバ地大ノ山モ動ク。ソノ動ク上ガ不動ナリ、無常ガ眞常ナリ。是レ東山水上ニ行ト同ク、依報正報一枚、能所一枚。人トハ、人ト橋上ヲ過ルトキニ橋モ又流ルルナリ、橋流レバ水モ又流ルル。是レ一時一時代謝シテ變滅入息ト常住出息ナ

【拾遺上堂29】

虎嘯、風動ハ山鳴リ動ク、人境ニツワナイ、境ガ動ケバ人モ動ク。ソレヲ手前ニウツシテ、人ハ念念流ノ橋上ヲ歩ミユク、其橋ハ流テ暫モ不住。然レドモ其水ハ三世常住テ、アトカラ流出シテ不止。人ハ無常。無常ガ無常ナ橋ニ上テ、人モ橋モ流テ居ル。愛ヲ悪ヲ合点スルト、向ヘ流ヲ見テ、アトカラ来ルヲ知ラヌ。

リ。流ルル上ガソノ儘不流ナリ、是レ無常ガ眞常ナリ。ソノ水ノ流レヌコトヲ云ハバ、心海八大ニシテ一念一念ノ一滴モ譲リアマスコトハナイ、受コム。コウシタコトジヤニ、ナントシテカソコニ死屍ヲドメズ、ソノ如ク少シモ念ヤメ、大海ニ雪ノ降ル如ク念ガヤムナレバ死屍トナル。是レ一念一念代謝シ、前念ガヤメバ後念來ル。無常ガ眞常ナリ。心山(二〇二)ハ高シテ塵泥ヲ厭ハズ何ンデモ餘シハセヌ、受込ムケレドモ、順キニハ一念一念雨水ハ一滴モヲカン、一念一念二流レテ少シモ留テヲキハセヌ。上ニ云フ水ト云ヘ、山ト云モ、別ナコトデハナイ、心ノコトジヤ。心ハ萬法ノ根本ナリ。心ト云モノハ因縁所生ノ法ニシテ、犀ノ月ヲ好キ翫バフガ如ク、愛スル處デ紋成レ角。此方ノ心ニヨツテ萬法ガアラウル。又タ向ノ境ト云モノハ、心ヨリ作り出スモノ。目前ニ法無ク、心ガ目前ニアリ。境ハ向カラ立テタルモノニアラズ。夫ヲタトヘテ云ハバ、此方ノ心珠ガ向ヨリ持チ來ル處ノ色ヲ承ケ込ムケレドモ、更ニ六根ノ痕ガナイ。照ラス上ヘガ非思量ニシテ色色二染ヌ。コノ自ノ六根ノ心ト、他ノ六境ノ塵ト不到ノ處、遷テ落著ノ止マラン、ココ非思量ノ處ニ合頭スルモノアルカ。ココハ佛向上ノ處ジヤカラ、記得ス、示曰ク、方ニ始テサカリニ説キ話ス處ノ分在分現、アリマイガアル。夫ヲ云フテ闡カセ様、ココニ人家ノ兒子ガアルケレドモ、六根不具、殊更七識ニシテ、コレ大闡提ノ上求菩提セヌ菩薩ガアル、是レ元來佛ナレ(六一)トモ佛トナルコトヲ求メズ、佛種子無シ、サ

ソレ底ハ、水ノ不流ワ夢ニモ知ラヌ也。海大二海一滴モ外ハ八漏サヌ。法ワ皆向カラ持テ來次第、六根カラ手前ノ大海ヘ受ケコム。然ニ其大海ニ不レ宿ニ死ハ、本ツモラズ流テ(三十七才)不レ住物ジヤカラ、死屍ガトドマロウ道理ガナイ。山高、前句ト同意。雨水、大海ニ雪ノフルヨウナモノデ、タマラヌ物ジヤカラ置力ヌ。念念「夏ノ夜ノ霜」ジヤ。心ハ萬法ノ根本。塵翫、是ワ心カラナル方ヲ云。境、一心ノ作テ、一心ガ分レテ向ヘユク。塵翫月、一心ハ塵泥一切ミナウケコムケレドモ、少デモ住メテヲカヌ。其證抛ハ、珠承レ色、青黃赤白向カラ持テ來次第ニ受ルケレドモ、痕ワ無イ。是不レ宿ニ死屍、不レ置ニ雨水。珠ニハ青白ハナイ。根塵不到、能所泯絶ノ處、合頭シ合点スル者モアリヤ。七識ハ、マナシキト云、是ワ五相完具シテ用ルコトナラヌ境界ナリ。大闡提信不具ノ人デ、佛祖ヲ殺尽シテ佛祖ノアトニ立タヌ人デ、天堂ニモ地獄ニモ置ケズ、ドフモ手力付カヌ。此人ニ對面シ見タ処ガ、不仙陀、利根ニナイ。然モ睡リ多クネゴト斗云テヲル。高著眼、拄杖頭上ニ此人ガ露レタニ見ヨ。夢中說夢、夢中サヘアルニ又夢ヲ説キ、全体語中ニ語無ク、未生語ナリ。

ルニヨツテ、違^二、違^三、此ノ人ハ登テ天堂ニモラサメイス、
下テ地獄ニ接入スルニ門無シ、地獄ニモサレドモ、又夕處ニ現在
シテアル處ノ人ジヤ。妙ニ應^二衆縁、不^レ隨^二衆有^一境界。此ノ
人ニ對面シテミレバ、仙ノ靈利ニアラス、如^レ愚如^レ魯。ソウシ
テ常ニ睡リ多シテ平生寐語斗リヲ云テ、夢中ニ行^二六波羅蜜^一。
拈^二拄杖云、高ク眼ヲ著テ越^レ凡超^レ聖テ見ヨ、此ノ人ハ拄杖頭
ニナル。卓云、夢トハ、非^二一乘ノ法、非^三三乘ノ法、有
句無句終ニ不^レ得^レ物、夢中ニ夢ヲ説テ今ニヤマヌナリ。

【拾遺上堂30】

上堂。唐ノ華山・泰山ノ等ノ五岩(岳カ)ハ、高イト云ケレド
モ是レ高キニアラス。ナゼナレバ、八萬由旬須彌山ガ自ラ芥子
ノ内ニ入ル、是レ大大ナラス。又夕微塵是小ノセマクチイサイ
デモ無イ。ソレハダウナレバ、一涓一滴ノ内ニ四百五十餘旬ノ月
宮ヲモ含ミノミ入ルナリ、是レ小小ナラス。此高ガ大ナラス、
小ガ迫テナエ、大小ノ寸方ノハツレタ處デ、三千大千界ヲ盡シテ
應ズル、無相毘盧ノ正體ヲ證契シタ(ハ)モノナリ。是レ大大
ナラス。小小ナラヌヲ云ハバ、一句子ヲ宣テ如來ノ八萬ヲ開
ク。如來ノ四十九ノ說法モ、タツター一句ヨリ出ズ。ソノトキニ
ハ、有相塵刹モ説キ、無相ノ虚空モ說法シ、更ニ生滅ノ上へ、有
無ノ上ニ說法セシメ、終ニ間斷スルコトナク、過去ヨリ未來ニ到
テヤマヌ說法ナリ。眼處ニ闍底ノ說法。是レニ付テ、變、云

【拾遺上堂30】

五岳、天竺ニ佛說法地五処アリ、其レヲウツシテ唐ニ五山ア
リ、日本ニモ五山アリ。先ツ法カラ云ハ、五岳ノ高キモ高共イエ
又、ナゼニ、八萬由旬ノ須彌山デモ芥子ヘ入ル。是高ト云定法ワ
無ビ。涓滴ガ四百由旬ノ月宮殿ヲノムヲ見レバ、小小ノキワガ
無ビ。古歌ニ、庭に活るちりちり草の露迄も身をほそめても宿
る月影。應尽大千、尽字、三千ト云ヲ兼テ、大千界ニ相應シテ
法身無相遍一切如來ノ正體ヲ證契ス。是大小ヲ離レタモノ。宣
一句子、一句ハ一念ト云ト同ジ。百千萬億ノ經ヲ説ケドモ只一
句。如是ト云時三字一口ニハイヘヌ、如ヲ先キニ云テ是ヲアト
ニ(ハ)37ウ云。是一句中ニ八萬(ハ)門アリ。大陀隣圖ト陀隣
持ト、皆梵語ノ轉声也。カフ廣メタ時ニ、先ツ外デイヘ八塵ノ萬
法刹ノ國土モ説キ、虚空ハ無所説ヲ説ク、有情無情説ク。生滅ハ、

向上ノ參學ト云ハ別ニハナイ、念念流レ以テ行ク無常迅ナルコトヲ觀照スベシ。變滅ナリ、常住ナリ、暫ク止ルコトナシ。敢テメツタニ忘レテ居テハナラヌ。此ノ無常生滅ヲ忘ルルハ、元ト此身ハ平生アルモノト常顯ニ在テ、常デモナキモノヲ常ト見テアルニヨルナリ。職、ヲモニスル。由ルハ、カカツテ。其ノ處ニハ三世十方、佛祖ノ法ハナイ。凡夫方ヲ言ハ、兄弟生死輪回シテ、六道輪回ノ跡ト窮リ無キコトヲ知ルベシ。ソノ六道輪回ノ極リナキ處ヲ、生モ一大事、死モ一大事ト返照シテ見レバ、直ニソノ六道ノ上ニ卓卓トヒトリ立ツテ、的のマトニハズレン。參昧サズ、一大事因縁ナリ。ソノ生死ヲ云ハバ、白雲ノ生死ノ兒共ハ、卓卓タヘ⁽²³⁸⁾ル青山ノ不生滅ヲ父トナシテアル、無常ガ眞常ナリ。箇トハ、生生死死ノ白雲ノ功ハ、卓卓的の無功ノ不生滅ニ至テ不生滅ナリ。卓卓不動ノ明月ハ、栖⁽²³⁹⁾生生死死ノ水、ソノ水ヲ家ト作シテヲリハヲレドモ、直下住スルニ所住ガナイ。是レ生死中ニ居、生死ニアツカラズ、生生死死輪回ノ上ガソノママ參學ノ義ナリ。死ヤ死ニ任セテ死死不死、生ヤ生ニ任セテ生不生、離トハ、見聞覺知スルハ生生死死ナル。夫レヲ離レテ智ガアル、是レ非⁽²⁴⁰⁾生滅。一、生死ノ地水ヲ離レテ不生滅本法身ガアル、是レハ生生死死ノ父母和合ノ相ニアラズ、是レ生生死死ノ四大ヲ各各返シテミシニ、卓卓空身ナリ。故ニ四大ノ性、般般ソノ性ソノ性ニ復スルトキニハ和合相テハナイ。子ガ其ノ母ヲ得タルガ如ク、指圖ヲセストモソノ母ハ知テアル。

春カラ夏ハ生ガ説キ、秋ヨリ冬ハ滅ガ説ク。佛祖向上トイハバ、ヤハナンソトシトシトダ別ノ様ニ覺ユル。先始ニ生モ一大事、死モ一大事ヲ觀察スベシ。生ノ一字サヘ窮レバ、死ワ自ト知レル。識⁽²⁴¹⁾由ル識ハ職分ノツカサドル処、役義ニカカリ、ヲモニスルカラ、常顯倒ヲモトトシカカツテ、生生死死迹ワ、最後身ヲ得又聞ワ止マヌ。最後身ワ王宮誕生ノ釈迦⁽²⁴²⁾ガ是ナリ。其ヲ不得ドモ、今生死ノ上佛菩薩ニ在テワ、卓卓ト不⁽²⁴³⁾倚⁽²⁴⁴⁾物一本立テ、的のトマトニハズレツ。生ノ上、死ノ上ガ、向フ生死ヲハナレテアルケレドモ、凡夫ワ生滅ト見ル也、生死ノ無窮。喩ヘテイワバ、白雲生死ノアトワ不定ナレドモ、其白雲ガ獨リワ立タヌ、不動ノ青山ニ依テ父トシテアル。是輪回ガ的の不昧參學ノ機ジヤ。青山ニヨツテアルヲ見レバ、青山白雲、ニツワ無イ。コノ青山ノ中ノ功、皆白雲ノ用働テ飯ガデキル、食フ。其至ルヲソツマリ非思量デ、無功ノ青山ナリ。モーツイワバ、明月、天上ノ明月ハ、栖⁽²⁴⁵⁾水月ハ用也。天上ノ月ハ卓卓的の、水ニソマ又物ナレドモ、生ヲ家トシテ生ヒ、死死輪廻スルケレドモ、直下ソコデ之住ニ、水ヲ吟味スレバ水中ニ居ラズ、住所ガナイ。此道理ヲ合点スレバ、見聞、見是色ニ非ズ見ル、是何ゾト直ニ内エカヘシテ聞、聞シテ見レバ、聞ガ其真聞ヲハナレテアル。本見聞覺知ヲ離タ本質、生死輪廻セ又不動ノ青山デ生滅ハナイ。又離地水、一、四大ワ皆幻化デ水大ガ水大ヲハナレテ居ル境界ヲサガシテ見ルニ、ドコニモ水大ガナイ。是全昧幻化之空身故ニ法身故。今日ノ境界ガ地水ヲ離テ居ル

四大八、ソノ地八堅固ニカヘル、火八乾ニ歸ル、各各其ノ性ニカヘル。ソノトキニ全身和合相ハアラズ、空身ナリ。霜天ノ秋ノ天二月分照シテアツタケレドモ、落テ夜モ半ナラントス。今迄照ラシテ澄潭ニアツテ影ヲ照シテ寒イ(633)コトテ有タガ、モ八ヤ月モ落タレバ誰ト共ニ照ラシタモノカ、モ八ヤ影モ見ヘヌ。是レ迷モ悟モ生滅ナイ處ジヤ。二句共ニ同意ナリ。領納會取シ、ドウ合點シタモノカ。嶺トハ、心眞如門ハ不變故ニ、嶺頭ニ松ガアル、此松ハ老テ歲寒ノ操ナル色ヲ帯ビ持テラル。是レ生滅一切ノ事ニ變セラレヌ。不變眞如。又夕不變斗リテハヲラヌ。心生滅門ハ隨緣故ニ、アルトキニ八天上月ガ水中ニ落テ流水ノ漪ニ浮ヒタタヨフ。是レ隨緣ナリ。隨緣ガ即チ不變ナリ。不變ナルモノガ生死、變滅ノ上方即チ常住ナリ。青山ガ常ニ運歩シテ、一念一念留ルコトナク、是ハサモアラバアレ、先ヘ流レテ行ニ任ス。ソレハナゼナレバ、ココニ石女ガ在テ梭ヲ抛テハタヲ織リ、又ハ兒ヲ生ズル。不生ノモノガ生ナリ、三世常住。出息入息、一念一念、常住變滅、ツイニヤムコトハナイ、無常ガ眞常ナリ。生生死死輪轉ノ上方、ソノ儘卓卓的ナル不生滅ナリ。

カラ、和合相デナイ。前句ハ心ノ脱落、此句ハ身ノ脱落ナリ。是身ガ(38才)身デナヒ。四大性ハ、自本ヘ復シテラル。喩ヘバ如子得其母、子共ハ誰ニ指ツシテモヲワイテモ母ヲハ合点シテラル如クニ心易ク、四大ハ自四大ニカヘシテラル。霜天、秋ノソラニ、今迄霜天ノ月ト潭ノ月ト一枚照テ有タガ、其月モ落テ夜モ深ケ、月ヲ愛スル人モナク、人境泯絶シテアルカラ、與誰、爰ガ上ニ道ヲ青山白雲、明月水月一枚ノ処、領ハ受也納也。嶺松、是ワ不變ニシテ丈夫ナコト。天月、隨緣眞如也。天上ノ月ガ下ノ水ニ落テサザナミニ洋テ、而カモ水ニ染マズ、ヨク隨レ流丈夫ナ。前ノ歲寒ノ句ニ歌アリ、「染やすきよその梢にならひして難鳥(ツレナイ)」松に降る村雨哉。隨緣ノ歌ニ、「池水に月は夜な夜なかよへども光りもぬれず水にあとなし」。嶺松ワ卓卓ノ句ヲ承テ、天月ハ生生死死ノ句ヲ承テ云、遮莫、青山ワ向ヘ尽過去ヨリ尽未來迄運歩シテ止コトナシ、コレハソレニ任セテカマワヌ。永祖モ常運歩ノ故ニ常安住ナリト仰セラレタ。是ワ生生死死運歩ノ先キヘ流テ行方、又アトカラ擲梭ナゲヒテハタヲル石女ガ夜ル生兒テ、常安住テ、水ハ不レ流処ノ夜ト云ワ、不レ借諸明、一切ノ思量分別ノ及バヌ処ヲ云、カフ合点シテ見レバ、生滅去來ノ上方直皆如來藏也。

【拾遺上堂 31】

解夏上堂。林トハ、秋送行ジヤカラ、外ノ時節デ云バ、林ニ

【拾遺上堂 31】

林蟬底八、下也。コロシモ七月ニナリ、蟬モ時ヲ知り葉ノ下

唱ク處ノ蟬ガ木葉ノ底ノ深キ處ニ在テ、(610)清タル吟ノ聲ヲ
 出入。是レ時節因縁ノ佛性ヲ云。ソレヲ以テ來テハ結制シ聚
 解制シ散ル。アツマルト散ルト、時アルコトシヤ。夫レハ丁度嶺
 上ノ雲ノ如クナルモノシヤ。無常ニ止ドマラン。上期中期下期
 ノ三期。モハヤ三期モ今一夜ニナツテ、殘影ノ少キコトヲ惜ム
 ベシ。留メテモ留ラヌコトシヤ。臘(蟬力)人ト云ハ、臘(蟬
 力)ハ接ナリ、マジワル。云フココロハ、新古ノ交接ヲ謂フ。
 臘ノ明日ヲ初歲トナス。臘盡年來故ニ解制受臘ノ日ヲ法歲ト云
 ト。此義ヲトル。百日全フシテ臘ヲ受タ人ト、一夏一夏ノ年臘
 ヲ受テ、屢屢何夏ツトメタト手前ノ精魂ニ入ルコトヲ誠メ覺悟ス
 ルカ好イ。此ノ十二時中ノ光陰ハ箭ヨリ早イモノナリ。故ニ賊
 過テ弓ヲ張ル様ニ、跡テ光陰ヲ空ク送タラ梅コト勿。自ラ云ハ
 バ、人間ノ壽命ハ風ノ繋ギカタキガ如ク、暫クモ留テ置クコトハ
 ナラヌモノシヤ。ソノ壽命ノ無常ナルコトヲ知ラズニ居テ、丁
 度花ガ落テカラ枝ヲノゾマヌガヨイ。花ノ咲リノ内ニ花見ヲナシ、
 覺悟スルカヨイ。ジャカラ莫眼、ワルイモノヲ見ヌガヨイ。
 世ノ無常ナルヲ觀ジ、(610)正眼ヲ味マサヌ様ニセヨ。壽命
 句ニ、歌ニ、「アサガホハアダナルモノト思ヘヌル花ヨリサキ
 ニ落ル白露」

【拾遺上堂 32】

上堂。吉トハ、斯ノ吉頂ノ娑婆ガ即寂光土ニシテ、不二人

斧山玄鑑の著作について(四)(岩永)

二住ミ、嗚声モスミ渡リ、此節僧家モ送行デアルガ、聚會ト百日
 安居スルモ、散席シテ送行スルモ有レ時、雲ノゴトクトチラニツ
 イテモ着ハ無イ。惜イコトシヤ、明日ハ送行テ三期ノ制。モウズ
 カ残レル一日トナリタ。コレカラ別テ八重テ相違コトモ難レ計カ
 ラ、一言云テ錢ニ備フ。蟬人、年年二度ノ送行ニワ、手前モ、
 モウ十夏ノ鴈ニ成タ、十二(38才)夏ニ成タ、シバシバ、ヒタモ
 ノ自己ヲ顧ミ誠メテ精根ノセウネニ入レテ慚愧ヲ知り修行セラレ
 イトナリ。蟬人ノ事ハ事略ニ出。時光、外ノ光陰ニツイテイヘ
 バ、光陰ハ箭ヨリモハヤイ。老テ後悔スルワ、賊後ノ弓シヤ。露
 命ハ無常ノ風ヲ難レ繋、盛リノ花毛詠メセシマニ移リニケル世ノ
 習イナレバ、隨分氣ヲ付ケ花ノ散ラヌサキニ修セヨト也。莫眼
 花、手前ノ眼ヲ慥ニ開テ向フノ空花ニダマサレヌルナトナリ。
 花落何望采。爰ニ古歌アリ、「朝顔はあだなる花と思ひしに花よ
 り先きに落る白露」。

【拾遺上堂 32】

吉祥、寒暑即無寒暑テ、人間而不二人間。笑レ月八葉山ノコ

間。苦界カ即毘盧舍那遍一切處如來シヤ。今時ガソノ儘空音(久遠カ)ト云ナリ。ソレシヤニ依テ、コヲ合點スレバ、藥山ノ山頭ニ上ツテ月ヲ見ルトキ、拍手大笑セラレタコトガアル。コノ今時空音(久遠カ)一枚ノ行李スルトキニハ、遍照法界ノ心月ヲ見テ快活ニシテ笑フ。ソノ笑ノ聲ト月ノ光リト、何ゾ關(間カ)隔ヲナサン、ヘダタルコトハナイ。三世平等至ラヌ處ハナイ。辨道ノ卷ニ、若人ニ時ナリトモ、三業佛印ヲ表シテ三昧ニ端坐スレバ、盡虛空遍法(界、脱カ)悉ク悟トナル。ソノ智慧光明ノ及ブコトヲ云ハバ、現在賢劫ノ初メニ出世スル處ノ俱盧尊佛ノ青葉鬘如來ヨリ一佛一佛千佛出世シテ、終リニ二世スル處ノ樓至如來ニ至ルマデ、皆此月ヲ弄テ出世シ、此月ヲ賞翫セラレ。此月ノ至ラヌ處ハ無イ。春ト云タハ初ト云心ナリ、晚レト云ハ終リナリ。ソノ初カヲ終リニ至ル處ノ(योग)番番出世ノ千佛ハ、佛家林ニ盛長スル處ノ優 自ラ斑 トマダラカナル、ツラナツテ次第ヲ亂サズ、千佛ヲ次第第二ニ出現スル、一佛一佛ノ出世ハ皆ナ優曇華ノ如ナル出世ナリ。優 八、如來ノ出世ニ生ズ。鳳 八、聖人ノ出世ニ出ル。一佛一佛ガ常ノ人デハナイ。瑞祥鳳凰ニシテ娟娟トシナヤカニシテ、梧桐ニスミ、竹實ヲ餐フ處ノ衆ナリ。是レ如來出世ノ佛世界ヲ云。有情ノ方ナリ。無情デハ、何レノ佛モ明智珠ヲ受用シテ、轆轤ト車ノ轟クガ如ク、稍ソロソ口金盤ノ禪定ニ轉ズルナリ。千佛共ニ方定慧圓明ナリ。サルニ依テ今日ノ參學人、外六塵ニ向テモ、内六根ニ付テ動ズルコト勿

ト。人間ニアラヌ奉ニ居テ月ヲ見テ快活ノ笑關ヲ作スコトハナイ、トドコフル事ナク、ドコ迄モ隔テヌ。心月孤圓、光含萬像。此人間ニアラヌ処ヨリ、青葉ノ狗盧孫佛ノ始メ、終リ樓至佛ニ至ル迄、千佛萬祖皆出世シテ、吾祖師門中、優曇花ノ出世、何レモ斑斑トマダ羅ニウツクシク優劣ハ無イ。青葉狗盧孫ハ現在ノ始メ、樓至ハ現在ノ末ニ出世シテ、千兄ノ法ヲ守護スルナリ。今ハ始末ヲ擧テ千佛ヲ中ニ籠ル。瑞鳳、モ一ツイワバ、五色ノ瑞羽ヲ具ヘ、娟娟トシナヤカニ、常ニ梧桐ニスミ、竹實ヲ食ム。其如ク番番出世ノ佛モ相并テ鳳凰ナラザル無シ。又智慧ノ明珠ヲ具テ轆轤ト車ノ轉ズルゴトク、ソロソロ黄金ノ盤ヲ轉リ、定慧一枚ノ千佛也。ト云テ、佛ノ上ニ斗リユツルコトデ無イカラ、今日ノ人モ必莫動、佛トモ衆生トモ見ルナ、ナンデモ一見ヲ見ルナ。動クト上ニ云千聖ニソムク、走云テ又動着モ無ヒ、修行モ入ラヌト休止スルナ。逼塞ノ逼ハ近也。古人ハ動着テ道ヲカ、休止テ道ヲカ、片片一段一段ナル物ワは何麼、荷葉團團、是方赤(39才)心片片モ一ツイワバ、水中ノ菱角ハ維ヨリモスルドニアフ無イ。是方処ニ毛圓処ニモ赤心片片一切処ニ法ヲ具テアル。コノ処ワ水泄不通スキマカ無イ。

レ。凡聖迷悟ノ腦ヲ見ベカラス。 動着セバ、青葉髪ヨリ樓至如來等迄ノ出世ノ先聖ニ奉、ソムイテ違コトガナラス。 ソウ云テ、休シヤメテライテハナラヌコトシヤ。 不_レ無_レ修證シヤ。 依テ勿_レ。 休止スレバ兒孫ヲ喪シ、青葉髪如來ヨリ樓至迄ノ相屬ガ出キズ、續力ヌト云モノジヤ。 太虛空ニ遍 トチカツキセマツテ、赤心 ト、コレ青葉髪如來ヨリ樓至如來マデ無缺無餘(GSD)ナリ。 夫ヲ云ハ、心體八荷葉團、缺餘ナク鏡ヨリモ圓ナリ、又タ心ノ用ハ、菱角ハ尖尖トスルドニシテ錐ヨリモ尖ナリ、有毛透リ無毛透ル、コノ手モツケラレン處ヲ合點シタガ好イ。 水泄 トハ、太虛空ノ心タカラ、水ハ内カラモ不_レ泄、外カラモ不_レ通。 内ハ有縁ヲ追ハヌコト、外ハ空忍ニ住セヌコト、般若ノ文ニ、衆生ノ心ハ如_二虛空_一内外ニアラス、虛空ニ有ラズト有ルナリ。

【拾遺上堂 33】

上堂。紛 ノ亂レタル動搖ノ中デ、那伽ノ生死ニ不_レ來 那伽、此ニ龍トモ象トモ不來トモ云。 龍ハ水中大力、象ハ陸ノ大力、那伽定ノ佛定ニ安住シテヤル。 動搖揚_二古路_一、二頭ニ離即無_レ境界。 色即是空ナリ、身心ソノ儘脱落ナリ。 閑 八寂靜貌。 安閑閑ニ、ヒマウチアケタ處ニ、第二義門ノ戲場ニ出テ遊デ衆生ヲ化益ス。 是、不_レ墮_二悄然ノ機_一。 空即是色、脱落身心ナリ。 コウシタ境界ハ、向上向下自由ヲ得テ、十字 ノ街巷ノ路ノ頭リニ

【拾遺上堂 33】

紛擾擾、擾八撓乱也。 見聞覺知八皆紛擾擾ノ処、ソコニ居テ龍ノ定ニ入テ偏中正也。 下句見ヤスシ。 遊化八惠ニ施ス意デ、化字ヲツケル。 十字、カフシタ境界ワ、十字知音多イ。 佛祖 八無人能到ノ場、ソコニ居テワ爲人ワナラヌカラ、其コハ冤讐シヤ。 先ツ此化城ニ遊戲人ワ、一擲ニツキアタリテ野狐ノ妖怪ヲ退治シテ、佛祖ノ大道ヲ漏泄シ起ス。 於_レ此見得徹ハ、此把住門放行門ニライテ見定テアラバ、了然不_レ生。 此不生ノ場カラ立_二塵_一

ソノ玉ニ八本トキズノ糸フシモ無イ、是ヲ本具靈性ト云、玉ノ體ヲ云、ソノ用ヲ云ハバ、煩惱ノ泥水ヨリ心蓮花ガ出テ泥ニ染又様ニ、却テケ(サカ)クニナカナカニ鮮ヤカニ、此玉ハ五塵六欲ニアツテ、ソノ塵ニ染マヌモノ。夫レジヤニ依テ、黒計ヲ怪ムコト勿レ。ソノ黒山ニ在テ、此玉ハ黒山ニ在テモ變色ハナイ。ナゼ怪ムナト云ナレバ、鶏ガ鳴、ノヒイツル谷ニ唱ケバ、日輪圓ナリ。一念回光シテ人人具足ナル玉ジヤト合點スレバ、無明ノ長夜ガ明クレバ、日、大智慧光明ノ出ル。サルニヨツテ黒山ト云モ怪ムコトナカレ。

【拾遺上堂³⁴】

上堂。佛ト云ハル處ノモノハ、專ラ一顧ニ打力カツテ、道ノ邪ト正ト、如來ノ乘車ニモ大小ガルコトジヤカラ、勸破トミヤフ(リ)、脱力)、辨白ト、ハキマイネバナラヌ。夫レヲ合點セナイケレバ、楚人ガ山鷄ヲ認(のこ)テ丹鳳トナシ、宋ノ愚人、燕石ヲ握テ大寶玉トナス如ク、法ノ取り互ヒスルモノガ多イ。一度道ノ邪坑、乗ノ小岐ニ落在スレバ、ソレニ天祇劫ヲ歷ルトモ出ガタシ。今時斗リノコトデハナイ。昔シ西天、國正法象法ノ時キ、如來ノ法ノ捨ラヌトキモ、解脱ノトキモアリ、禪定スルトキモアリ、闍ト佛經ヲアラソイ、又タハ公事等ヲ專ラニスルトキモアル。コレハ末法ノ初ナリ。カウ仰ラレタ。増テ況、象季ハ末ナリ、今日時分ニ於テラヤ。又タ況ヤ唐ヨリ見レバ日本八邊

【拾遺上堂³⁴】

佛祖兒孫、此上堂、句意見易。一度落在、佛道修行ハ始ノ一歩ガ大事也。正像法時ニサヘ、解脱ノト云キワガアル。又況。那裏閑消息、是八暗ニ京五山杯ノ勢ニ誇ルヲ破ス。善星、(39ウ)法ハ心ニコソアルモノジヤ、是ヲ手本ニシテ忘レヌガヨイ。不是祖、向ノ物ガソデナイ。爲レ不薦祖、自己心上ノ祖ヲマツラヌ。故ニ方知不是祖、西來シタノハソデナイト云コトヲ知ル。頌。佛佛祖祖ノ命根、涅槃妙心ハ、藤、葛藤ガ葛藤ヲマトフゴトク相離レズ、不断常住也、三世ニ常住ナリ。人本有ノ智月、本ヨリ具テアルカラ、心地ノ池ノ定水サヘヨク清メバ、智月ハ自來ル。百鳥、永平寺ハ人間遠ク、特ニ春過テ百鳥モ不來、尊貴ノ路ガ断ヘタ。然ドモ法ノ消息ハアル。残梅ガ

地ナリ、遠嶋ナルニ於テラヤ。雖ドモ、コウデハ有レドモ、又夕佛法ニ精進シテ進メハ到ルコトヲ得ナリ。ソレヲ精進セズ退彌彌遠シ。然ルニ依テ佛ノ言ク、上故ニ南ニ生、已ニモハヤ上上ノ、畜生ノ身ヲ受ケズ、人身ヲ受テ、幸ニ合點、難有コトニハ的ノ祖道ニ違フ。誠ニ好時節ジヤカラ、虚ク光。人身ヲ受テ祖道ニ値フタ、中ニ就テ當ハ、遙ニ萬里ノ曠ノ大キナル海ヲ航シテ、親ク人手ニカケズニ天童ニ見ヘテ、我漫ノ幢ヲ推倒シテ、身心脱落ヲ合點シ。親ク天トハ、寶慶元年乙酉ノ歲(1170)五月朔日ナリ、師ノ年廿六歳ナリ。身心脱落トハ、高祖在宋ノトキニ在ニ雲堂ニ坐ス、和尚巡堂之次テ、忽實ニ禪客坐睡ニ曰、參禪須身心脱落、爲ニ什麼ト云テ以履打ス。師於レ傍聞レ之、豁然大悟。直上ニ方丈ニ焼香ス云云。夫ヨリ佛祖ノ宗旨ノ風教ヲ始メ、扶日本國ニ通達セラレタ。是レハ日本ノ法運ナリ、又タハ佛道修行ノ人ノ幸イ、仕合ナリ。其ノ永平高祖ノ恩ハ、高コトハ須彌山ノ如ク、ソノ徳深コトハ大海ノ甚深ナルカ如ク、ソノ高キ恩ト深キ徳ヲ酬ヒ返ント欲セバ、祖師ノ家業、家ノ般ヲ漏ラシ失フベカラズ。我等ガ行持ニヨリテ佛祖ノ大道通達スルナリ。ジヤカラ、然ル則ンバ當門、永平門下ノ弟子達ハ、那裏ノ教乗家ノ五山ノ様ナ、表面キ賑ナ、閑ムタナ、消アリサマヲ以テ、自家ノ新タニ始ラヌ古イノ風流ヲ亂コト勿レ。ソノヨイハ、善星比丘八如來ノ後室ノ子ナリ、又タ八如來ノ直ノ御子デ在タ。善星ナレドモ、了間ノ惡イ故ニ、阿底二

一枝ニツユト咲テ、其上ヲ吹キクル風ハ香テ面白イ。

一闍提ノ人トナリ玉フナリ。此コトヲ思テ正邪ヲ辨ヘ、佛祖ノ恩ヲ不_レ可_レ忘。復。文殊ノコトハ輒輒ニ詳ナ_ヘ6108_リ。僧曰ク、已ニ祖テアルマイナラバ、西來ハイルマイ。殊曰ク、爲トハ、ソナタガ薦得スレバ、西來セヌケレドモ、汝ガ自己ノ祖ヲ薦セザルガ故ナリ。薦取スルトキニハ、方ニ知ル、達磨ハ是レ祖ニアラズ、自己ニ祖師有コトヲ知ルデアラウ。師曰ク、喚爲_レ祖、法ニ觸レテ有_レ過ナリ。喚不_レ爲_レ祖、法ニ背テ無_レ過失ナリ。ソノ有無共ニ超越シテ。曰ク、佛佛ノ命根、正法眼藏傳來シテ不斷ナルヲ、タトヘテ云ハバ、藤方樹ニヨルガ如ク、過去際ヨリ未來際ニ到テ、ツイニタヘヌ。コウ云ヘバ如來ニ預ケタ様ナレドモ、人人ノ心地ハ處處ニアル。ソレヲタトヘテ云ハバ、月。人人ノ心地ノ水サヘ清メバ月ハウツル、應_レ物現_レ形如_レ水中ノ月ニテ、到ラヌ處ハナイ。是レ過去ニモ天上ニモ人間ニモ到ラヌ處ナイ。其ノ證據ニ、春モ過キ去テ深固幽遠ニシテ、百鳥不_レ來處デモ、此心地ト命根トハアルコトナリ。ソレハダウナレバ、春過タケレドモ、殘レル梅ノ微。シテ、ニツコリト笑フ夕様ニ開ヘタ。ソノ枝ヲ風ガ過シ香シ。時節ト因縁ト至レバ、花ノ開カヌコトハ無イ。

【拾遺上堂 35】

（608）

開爐。火トハ、先今日ハ開爐ジヤカラ、般若ノ火ガ地坑ニ起

【拾遺上堂 35】

開爐ノ時節ナレバ、天地一片般若ノ智火ジヤ。コノ処ハ、金佛ヲ曾テ過得ルコトハナラヌケレドモ、爰ヲ樂ム者ガアル。木佛

夕、有毛般若ナリ。ソノ焰ガ天虚空四方ニ徧ク、無毛般若ナリ。徧ク天地一杯ノ智光ジヤ。此ノ爐上八金佛 經過スルコトハナラヌ。經過スレバ消融ス、火克レ金ジヤカラ。ケレドモ不生火故ニ、木佛是爲涅槃ノ、不生不滅ノ有無共無處ノ道場。是ニ付テ、舍利ヲ貪リ求ル處ノ丹靄ハ施恩徳、人ノ院主ノ灰心滅知ノ處ノ死路頭ニ居タルヲ、此火爐ノ煖處ノ活處ニ屬セシム。ソノトキ落眉鬚、身心脱落シテ、自ら殃ヲ招レタト云モノジヤ。人カラ此身心脱落ハ得ラレヌモノジヤ。修斷徳。ジヤガ屬煖處ハ得テ、落眉毛ハ失アリ。是處テ是非得失ニアラザル底有ヤ。ソノ得失ナイ處ハ、四大ノ、ソノ自性、自性ニカヘル。丁度子ノ母ヲ見ルガ如ク、人ガ教ヘズトモ其ノ性、其ノ性ニ歸スル。ソノトキニハ四大共ニ畢竟空清淨。是テ得失是非ハナイ。前ニ丹靄ノ事ヲ擧テ、又タ擧スノ義ナリ。雪峯 曰ク、世界、古鏡 トハ、大身ヲ以テ大トスレバ、法トシテ大ナラズト云コトナシ。小身ヲ以テ小トスレバ、(266) 法トシテ小ナラズト云コト無シ。故ニ世界、古鏡。 峰曰ク、火爐ト人人ノ古鏡ト、廣サ八寸チカイナイ。頌曰ク、寒ト。體八十月ノ朔日テ、寒風ガ火ヲ吹起テ、著、般若ノ火ガ起ツタ。ソノ猛ノタケエホノフガ巨天。普天匝地、般若デササヘタ。此火爐ノ中ノ縱横ハ、丁度古、自己ノキハガ無イ。是ニ依テ、ソノ古鏡ノ闊キコトハ世界ノ廣サノ如ク、人間世ノ星ハ北方紫ノ上帝ノ所居ニ向フ。從來未轉ノ法輪ナク疑フコト勿。

ガ全体燒ケテ涅槃道場トナス。薪ノアル中ワモヘル、薪モ尽キ火モ尽レバ涅槃ジヤ。丹靄ハ爰デ、人ノ無明ニ閉ラレ冬コモリニコゴヘテラルヲ、暖ニ屬シ、死中ニ活ヲ得セシム。院主ヲ身心脱落サセシメタ。コノ院主ハ吾ト自己ヲシテ殃ヲ招カシメタヨウナモノデ、是ガ却仕合ジヤ。シテ見レバ丹靄ハ得、院主ハ失ト云ヨウニ、キワガ見ユレドモ、其得失是非ニ落又処ハドウジヤ。四大、此自復スル処ニ向テ、丹靄モ脱落サセシメ、院主モ脱落シタモノジヤ。世界 一丈、世界ト人人心地ノ古鏡ト一丈、身心一如ナリ。又火爐ガ如ク古鏡瀾、火爐ト古鏡ト一如、是身心一如也。頌。寒風、時節カラトテ寒風ガ吹立テ、般若ノ智火ガ爐辺ニ著シ、邊界紅イノ猛焰ガ起リタ。裏箇、邊界紅ノ火爐ノ裡ハ、タテヨコ古鏡ノゴトシテ、大心ヲ以テ見レバ大、小心ヲ以テ見レバ小。莫疑、天上ノ星ハナンボ有テモ皆向北、是世界ノ瀾ノ如シジヤ。

【拾遺上堂36】

上堂。是レハ雪ニ依テ上堂。雪ガ布 ナレバ、スベテ金色ヲマジン。夫レヲ見レバ銀千峰ニ墜クダ様ナ、是三無差別ニシテ三界唯心ナリ。ココテ受用スルトキニ、佛土ヲ莊嚴シテ、イママデ枯タル林ニ浩ナル春ノ祥瑞ヲアラワシ、死中ニ活ナリ。正中偏枯レ木ニ雪ヲヲヘタルハ花ノ如シ。ココハ惡フスレバ此處デ、人モ萬物モ一色ノ功ニ迷ヒウロクタイテ、一色ヲ出ルコトガナラヌ。夫レニ就テ此邊ノ處ヲ云ハバ、彌勒下生ノ先達ノ兆ト云モノニシテ、山毛河毛ナイ。彌勒出世ノトキハ、閻浮ノ地極テ、爲平（平ハ600）整如（鏡ノ清明ニ云云）又タハ普賢菩薩ガ出世シテ機ヲ發スル處ノ道風ニシテ、一切衆生皆如來藏、乘（白象）テ、普賢菩薩ノ到ラヌ處ハナイ。余色ヲ交ヘ又盡大地ガ普賢、三界唯心ナリ。既ニ上如（斯ノハ）トテリ透テ差別無イ。ジヤカラ誰ガ千滯ラン、滯モノハ無イ。長髭ハ石頭ノ法嗣。什麼處來トハ、向上力、向下來乎ヲ勸辨ス。頭曰ク、嶺南デハ一ト鋪キ功徳ヲ以テ、六祖ノ無縫塔ヲ作ルト聞ヘタガ成就スヤ。鋪八布ニ同ク。髭曰、成就スルコト久シト云ニ心ガアル。空音（久遠力）以前ニ成就シマシタ、但夕缺、印可ガゴザラヌ。頭、一足ヲ垂ル。是レ佛祖正傳ノ妙行足ナリ。青源本師ノ垂足ト寸分チガハシ。髭便手禮拜。是レ師ハ裏頭ヨリ弟子ヲ見、弟子ハ頂顙ヨリ師ヲ拜ス。是レ師子（師資力）一般ナリ。頭曰、見、再看ノ

斧山玄鑑の著作について(四)(岩永)

【拾遺上堂36】

（40才）

雪布、浩春之瑞ハ見立ノ句、人物 人天物ハ一切形アル者ニ掛ル。一色功勳ノ場ハ迷易シ。彌勒下生ノ世ニワ山河高低ナイトアル。又普賢ノ白象ニ乘テ如來ノ道ヲ發機セラルルヨウナ。長髭、此公案、雪ガ入用ジヤカラ引。一鋪功德、六祖無縫塔ヲ一ツシキノベルトキイタガ、ソノ功德ハ成就シテアルカト。垂一足ハ、青原ノ家風ヲ直ニ持テ來タ。紅爐上一点雪、一切法皆一点ノ雪デ、般若ノ爐中ニワ凡モ聖モ留メヌ。頌曰、洪爐上一点チロリトシタ雪ワ、剎那モ生相ガ無イ。臘月ノ蓮モ本ヨリ生ゼ又故ニ滅相モ無イ。爰テ師学一枚ニ雙手ニ承雙足、コノ垂足ヲ承テヨリ、キリキリスル爍迦眼ガ圖ニナリタ。

リ。髭曰ク、某甲見處、合點シタ處ニヨラバ、洪大ナリタキ立
 タ爐上一點ノ雪ノ如ク、剎那モ生相無ク、剎那モ滅相ナイ。元ト
 生ジタト云モノデ無イカラ、又タ滅シタト云テモ無イ。生滅ナケ
 レバ常住ノ法ナリ。頌云ク、洪爐 雪ハ、生滅ノ相無イ、
 〔20〕是三世常住ノ法ジヤ。是レハ丁度、臘月 如ク、生滅
 ニアラヌ、有無ヲコイタ。是ヲ以テ雙手ノ能ヲ以テ、所ノ石頭
 ノ一足ヲ承ケ、能所一枚、父子一枚ナリ。此ノトキ燦、師資
 一般ノ正法眼ガ開ケタ。缺メ無ク圓ニシテ、有無共無イ眼。燦
 伽羅八輪ト云、燦 眼ト云タトキ二ハ、クルクル回ル眼ヲ云。靈
 利ノ眼ナリ。

【拾遺上堂 37】

上堂。拈云、拈來テ渾 全身、卓 キツト立テ見レバ、黑漫
 漫無分曉シテ、生トモ死トモ有無トモ二分レヌ。法ノ體ヲ云。
 ソノ拄杖ヲ放下シテ、スキノママニ働カセレバ、用ハ分外ノ思ノ
 外ニ枝ヲ抽デテ、生佛迷悟ヲ説キ、蒙 トシゲツテ、佛法現前ス。
 沙界ノ中トナツタ。法ノ用ナリ。三世諸、歴代、モ、耆ノ杖
 子ノ薰香ノフスベ付タル力ヲ借テ出世 シテ、三身ヲ現ジテ説法
 ラレ、又タ大地ノ有 土、各ノ拄杖ノ處分指圖ヲ承テ、各各ソ
 ノ有情ト無情ノ自位ニ在テ、現瑞放光ノ働ヲナス。此拄杖放行
 スルトキ二ハ、恁 毛不恁麼モ得タリ。偏位ナリ。放行スレバ抽レ
 枝。又タ 云ク、把住スレバ卓立シテ恁 〔20〕モ又不恁麼

【拾遺上堂 37】

拈拄杖、拈來リ法ノ通りニシテヲイテ見レバ、黑漫漫テ、
 明暗分カレヌ。又放下シテ、アリタケニ用ル時ハ、分外アリマイ
 ノ外ニ 懽懽、生佛色空一切皆アラワル。三世佛モコノ杖子ノ薰
 カヲ借テ出世シ、近クイヘバ三身、廣クイヘバ千百億化身、大
 地ノ有情モ如此。前句ハ化他門ヘカケ、後句ハ自行門ヘカケ、
 其拄杖子ノ用様ハ、恁麼ハ如是、放行門モ也得タリ、不恁麼モ
 又把住モ也得タリ。恁麼也不得、佛來モ不著、祖來モ不著、
 諸人ノ杖子ハ功勳邊ニ在ルカラ、藝雲ガ位ニアル杖子ノ体処ヘキ
 シ用カクレテ体ガ出テ、下ガ藏レテ上ガアラワル。又下ヘ向クト
 キワ藝雲ガ体ノ杖子ガ、是ハ上句ノ裏デ見レバスム。撞壁、

モ不_レ得。正位ナリ。諸人ノ賓位ノ杖子ガ、コノ義雲ガ主位ノ杖子ニ歸シラモムク。用ノ功カ位ノ體處ニアリ。是レ體斗リアラワレタ、偏位ガ藏シテ正位斗リ。又夕老僧ガ拄杖ガ賓界ノ杖子ニ混合シマザツテ、ソノトキニ八體目ノ用斗リニナツタ。正位ガ藏シテ偏位斗リ。抽_レ枝蒙鬱鬱ノ方ハ、諸人杖子、撞、一切處ニツキ當ツテ、許多ノ萬行門中ノ力ガアツテ、タノモシイコトジヤ。老僧ハ、周ニシテ、ニツイ斗リジヤ。實際理地ニシテ半文ニモアタラズ。是卓黒漫漫ナリ。是レ一本ノ拄杖、此様ニ萬行ニモ實際ニモ自由ニ用ヘラル。

【拾遺上堂38】

上堂。一トハ、ココニ一筋ノ蹊ガアツテ、聖凡一枚ニ透ル處ノ道ニシテ、平坦ニシテ高低ナク、差路ノ歧路ガナイ、生佛一枚ナリ。コウシタ道ナレドモ、修スル人ノ方、別別ガアル。此ノ處テ躡シ、タチモトラルトキニハ、還テ半途ニ滯テ透得スルコトガナラヌ。首陽山下大花山ノ間ニ龍門アリ。夫シヤカラ、龍門ノケシキ、瀧ニ向ツテ三級ノアラナミヲ怪ムコト勿レ。ソノトキ、躡躡シ、アトジサシテハ、龍へ621ニナルコトハナラヌ。此三級サヘコヘレバ、天上ノ月ガ不_レ覺地上ノ珊瑚ニ上ツテ、上天下地一枚、智境一枚ニ照ラスコトヲ覺ヘズ。是レ平坦、凡聖二枚。ソノ躡躡シテナラヌコトヲ云ハバ、慈航、第二ニ體八鼻孔、其ノ次ニ用八眼、正法ニシテ清明デナケレバナラ

諸人杖子ハ今時門頭デ有_レカ、老僧ガ杖子ハ空劫モ前デ鈍ナ、結局是ガヨイノジヤ。

【拾遺上堂38】

一蹊、永平八唯一乗ノ蹊路デ平坦ニシテ、ワキ路ワ無_レヒ。然ドモ、躡躡シテユキツモドリツスルト半へ40ウ途デ本ノ路ヘハイカレヌ故ニ、ワキヒヲ見ルナ。修行スルニワ先龍門ニ向テ三級ヲコヘネバナラヌ、コレヲ超ラレマイト、イヤカリ性ナ。爰ヲ超サヘスレバ、月蟾、遍照法界ノ月ガ吾不_レ知不_レ覺ニ上テ、コノ智月ト海底ノ理ノ珊瑚ト、理智一枚ニ照ス。打圓相、此法界一圓相ノ宗旨ヲ本ヨリ促延ナシ。一句ニ了然俱通ノ処ヲ覺他テ生死ヲ超ル故ニ、了然超_レ言_一。

又。其ノ後八、自行八宗旨ニ通達、化他八説ナリ。ニツ共ニ通ゼ
 ネバ、人ノ爲ニハナラレヌ。宗ト説ト兩方共ニ通ゼネバナラヌ
 カラ、宗通(説力)共ニ通ゼンコトヲ要スルナリ。誠ニ夫レ若
 不、爭カドフシテ他ノ香ト臭トノ善惡ヲ辨スルコトガナラヌ。
 人界デハサウ。又夕齋生デモ獵犬鼻ガ端シフナケレバ、靈羊ノ
 アトハ知ラレ(又脱力)、法ノ有無ノ跡ノ無イ處合點スルコトガ
 ナラン。眼目若、爭カドウシテ見色明(心脱力)モナラヌ。
 又夕靈雲ノ様ニ桃花ヲ見テ悟道スルコトヲ知ラン、知ラレルモノ
 デナイ。若宗説共ニ通ゼザレバ、爭力爲人スルコトヲ得ン。
 シヤカラ拄杖拂子モ又夕携へ、受用スルコトモナラヌ。是迄テテ
 病ヲ云フテ、是ヨリ藥ヲ云フ。如何是鼻孔トハ、外ノコト
 デハナイ、鼻ト臍ト對シテ、(62)前後、ソノトキニハ出息
 ガ不短、散亂セス、不長、困沈(昏沈力)セヌ。如何是眼
 トハ、鼻ノ頭ヲ對見シテ不閉、困沈セス、不瞬、散亂セン。
 ソウシテ張りモセス、不閉、微デモナク、不瞬トモ、丁度好
 イ加減ナルベシ。如何是宗説、打圓相、此法界一圓ノ内ハ
 宗説トモニ通ズル、十方智者入ニ此宗ナリ。又夕擊禪床、已
 ニ無舌ノ解語ニシテ説ヲ云内ニ宗モアル。此宗通ハ、一圓滿ノ
 相ハ、本自ラ圓ニシテ、促トチチカマルニアラス、延ルニアラス、
 無缺無餘ナリ。十方ノ知者入ニ此宗、大小ハ無イ。扱テ説通ハ、
 擊禪、無舌人ノ解語、是レ一句ニ了然トシテ明ラカニ、百億生
 死業法超越ス。一句トハ如來一代八萬四千ノ法門モ一句ナリ。此

ノ一句八了然。

【拾遺上堂 39】

冬至上堂。天 トハ、陽ノ初メ、陰ノ終リ。 陽氣ノ天關ノ一陽力掀 トウゴキウゴイテ、日月八相ヒ從ヒ來ルナリ。 陰氣ノ大地ノ三千六百ノ軸力撥 シ、ハラヒヒラキメグツテ、六陰巳ニ極テ、海山共ニ轉ジ去。 陰 トハ、六陰ノ尾終ナリ。一陽ノ頭初ナリ。 今日陰 ノ時節カラテ、雪方埋テ陰陽去(62)來ノ上デ、去來ノアト方見ヘヌ。 サリナガラ、昨日迄八日短、今日ヨリ日長シテ、ソノ長短交 シ量リ合テ、一線ノ長キヲ藏サレヌ。 法トシテ此ニ藏レハナイ。 ソノ六陰究リ盡テ、文彩未 處ノ、陰去ツタ處ニ、正、シカモ文彩、一陽來復テヲル、偏 昨日迄八陽氣ノ高イ法ヲ買テ、今朝八一陽來復シヤカラ、六陰ヲ賤キヲ賣リシモウタ。 又々昨日迄ノ陰氣ハ、今日八賤ク買ヒトツテ、今日一陽來復ヲタカク賣ル。 是師學商量自由ニス。 此ノ様ニ、陰陽交ヘテ買タリ賣タリスルジヤカラ、汝方達(磨、脱カ)ヲ斗リ量リ、釋迦ヲ杓杓トクミクムニ任ヌ。 易クナリト高クナリト商量シタガヨイ、ソノ人ノ手前ニマカス。 ドウナリトシテ量リトリ、クミトツテ、合スルガヨイ。 人ノ皓玉八瑕ナキト云トモ、捨テ放テハナラヌカラ、修證シテ隨分達磨ヲ斗量シ、釋迦ヲ杓 シテ琢磨シテ、玉徳ヲアラワシタガヨイ。 頌曰ク、寒 トハ、陰氣ノ究ルハ寒風ガ雪ニ和シテ、雪ト一ツニ打交ツテ松堂ヲ拈テ、コ

【拾遺上堂 39】

天關、先ズソラデイヘハ天ノ九戸ガ動テ日月モ從イテ(傍二ツイテマワリテ)長クナル。 地軸ハ陰氣ガ旋シカクルレバ、海山モ共ニ轉ズ。 六陰ノ尾(ヨワリ)ト一陽ノ頭(ハジメ)ト、時節カラ雪。 長短ヲ交量スレバ、昨日迄ハ短ク、今日ワ線一筋長クナリテ、カクサレヌ。 寒ノ時分、工女機ヲ織ルトキ考レバ、冬至ヨリ日増シ一線宛ノビテユク、今日一筋長クナリタ、アスワ一筋半ト云ニ、ヲルコトガ増也。 一陽地中ニ復スイヘ、慥ニ文彩ハ未露、子共モハヤソロソロカクサレヌ。 一陽ハ少イテ賣ヲ買イ、六陰ハ沢山テ賤(ヤスキ)ヲ賣ル。 又其レヲ手前ヘ持來テ放行シテ賤ク買タヲ、把住シテ賣ク賣ル。 達磨、釈迦ヲ斗量シ、ドフナリトシテ法ヲ受用シ商量スルガヨイ。 ナゼニ。 皓玉、本ヨリ玉ノ自体ニ迷悟ノキズハ無イカラ、釈迦達磨ヲスリミガイテ玉ノ徳用ヲアラワシタガヨイ。 此法ワ人人ノ分上ニ優ニ具レリトイヘドモ、修セザレバアラワレス、證セザルニワ得ルコトナシト云心也。 頌曰、寒風ガ雪ト一ツニナリ、手前ノ居ル松堂ヲ、爰ヲアケヨ、爰ヲアケヨト扣ク。 ソコデ松堂ニ居ル石女ガ合点シヤトイトサキヲノベテ一線ノ長ヲソウテ日ヲ長テハタヲヲル。 寒風ハ陰氣ヲ云、石女ハ一陽ヲ云。 萬類ノムシコモリカ躡身シテウゴク。 ソコデ心ナイ梅モニツコリ笑テ、大道一片ニ梅ノ香リ斗リニナル。 潛字テ

レコロコヲアケヨトタタク。ソコデソノ松堂中ノ石女ガ點シ合點ジヤト云テ、内ヨ(62)リ戸開テ、一線一ノケノサキ、此ノ處デハ系ノ頭ニナルヲ舒ベ、一陽來復シテ長スルナリ。コレヨリ萬類皆ナ艸木國土羸身シ、地中ニ蟄ル處ノ龍モ動キ出スナリ。夕邊迄ハ梅唇モ開クコトガナラナンダケレドモ、今日ハ一陽來復シテ、梅モ潛ニドコトナシニ笑テ、大方ノ大道ガ盛ニ香シフナツタ。

冬ト云氣ヲ付ケタ。

【拾遺上堂 40】

上堂。トハ、禪家ノ袖子達ノ心ノ居リ處ノ田地ヲ耕シ、タガヤシスクニハ、修證模樣ノアルコトジヤ。タトヘテ云ハバ、虚空ノ内外ナフシテ、ソノ中デハ雷モ鳴リ電モ走ルケレドモ二點モアトナキガ如ク、瞋テモ笑テモ歎テモソノ跡ハナイ様ニ、不思議ニ修行セヨ。夫レ天ハ蓋ヒ地ハ載レドモ、一人ノ爲ニセズ、盡大地ノ有情非(情脱力)トモニ皆テ天ハ覆ヘ地ハ載テラル。ソノ天地ノ間ニ在ル處ノ日月モ、一人ノ爲ニ發明スルニアラズ、皆盡大地ヲ照ラス。此心地ヲ遍シテモノハ一人モナイ。此日月ノ照ラサヌ處ハナイ。又タ此ノ如ク、虚空于ル心地ヲ持ヌモノナシ。サレニヨツテ人人モ、此心地ハ自ラ分際分限ノモチマイアリ。ソレジヤカラ忽地ニ、心心(63)一點ノ無痕痕イ處ニ蕭取シタカヨイ。上ノ付天地日月ト云テ、復響。州曰ク、雪峯、何ト云ニ意アリ。僧曰ク、盡大地ガ一眼ニシテ、虚空

【拾遺上堂 40】

〔41才〕

禪衲 心地ハ、本ヨリ有無ニ落チヌカラ、虚空ニ喩フ。虚空ハ内外ナヒカラ、内外ニ一杯ナンデモ入レル。雷鳴ハ、用ヲ云。虚空ノ中ニ雷モナリ。テ、思慮分別ノ止ムコトワナイ。ソレヲ手前ヘ持來テ、天地ノ覆載モ一人ノ爲ニワセヌ、其間ヲ照ス日月モ一人ノ爲ニワテラサヌ。ジヤニ依テ、人人アリマイノ分ヲ屬セシ、合点スルガヨイ。外ノ事ノ無イト云證拠ニ公案ヲ引ク。尽大一隻眼、コレ迄ハアリ底ノ法、向什麼處。屬セン、アスルベキガアルマイト。爰ガ爲人ナリ。附鐵子トハ、重テ雪峯へ行イタラ一隻眼ヲ掘リクズセト云意。此僧一隻眼ヲ持テイルカラ、可レ惜趙州鐵子トハ、雪峯ノ処カラキタ者ガ、其様ナ事ヲ云モノデナイ、趙州ノ鐵子ヲ與ヘラレタワ惜イコトジヤ。眼裏、是ハ是ナレドモ屬スルコトナラヌトイヘバ、眼裏ニ筋ガアル。趙州ハ此僧ガ一

ノ内外ナキガ如シ。諸人 屙尿セン。 州曰ク、汝子五嶺、ヒ
 エン嶺ヲヨギラバ、雪峯ノ處ヘ歸ツテ、此二丁ノ鍬子ヲ持チ去テ、
 盡大地一雙眼ヲナリ推シタガヨイ。ソウシテソコニアセヨ。 雪
 竇曰ク、此ノ僧ハ雪 峯ヨリ來ルナラバ、ソノ様ナ一雙眼ヲ擔テ
 來ルモノデハナイ。此僧ハ雪峯ヨリ來ツタデハアルマイ。雪峯ノ
 本意ヲ知ラヌ。 ソレニ趙州ノ鍬子ヲ與ヘテヤラレタハ、可_レ惜
 無タゴトニ作タ。 雪峯ノ盡大 眼ト云タハ、是ナルコトハ是ナ
 レドモ、恁麼處ニカ屙セント云ハレタデ、一雙眼ト屙スル場ト
 ニツアルハ、眼裏ニ翳ヲ生ジタ。 趙州ハ老婆婆親切ジヤ。此僧
 ノ盡大地眼ト云病ヲ煩テ居タルニ應ジテ、ソノ眼ヲ掘崩ス處ノ鍬
 子ノ妙藥ヲ與ヘラレタ。 雪竇ノ我ナラバ、鍬子ヲ與ヘマヘモノ
 ラト云ハレタハ、此僧ノ客ノ貧處ヲ忘レテ、趙州ノ此僧ニ鍬子ヲ
 施ス處ヲ妬ミ、 リンキセラレタ様ナ。 白雲ノ明月ニ和スルコ
 トハ(623)サモアラバアレ、是隨縁ナリ。 只夕強松強竹ノ雪中
 ニ青キヲ看ル、是不變ナリ。此隨縁ノ處モ不變ノ處ニモ、沙門一
 雙眼ナリ。是レガ無内外心地ノ修證ジヤ。上ニ云フ虚空八不變
 雷電走ルハ隨縁ナリ。

【拾遺上堂41】

臘月上堂。三 トハ、世間ヲハ遠様ニ思フ。 三大阿僧祇劫ト
 云ヘドモ、速ク長イコトテナイ。 ナゼナレバ、打成一片、無
 量劫事即今ナリ。故ニ三祇劫ト云ヘドモ、一片ノ一念ノ中ニアル

雙眼ト云病ヲ持テ居ルカラ、鍬子ノ藥ヲ與ヘタ。雪豆ハ把住テ、
 シワイカラ、趙州ガ客ノ此僧ノ貧ナヲ見テ物ヲ施シタヲ妬ム。
 遮莫、白雲ト明月ハ中ヨイモノユヘサヘヌ、結句ノ雪ノ白イガ
 月ノモテナシニ成テ面白イ、是ハ隨縁。松竹ノ雪中ニ青イウ不變
 眞如。 尽大地一雙眼デ、ドチラヘ交テ居ルモ脚跟不動テ面白イ。

【拾遺上堂41】

臘月上堂。三祇、三大阿僧祇劫モ凡見テハ長イヨウニ覺ユレ
 ドモ長遠デモナイ。 打成一片、三祇經テモ物ニ違イハナイ、
 唯一念ノ間、釈迦獨リデ八千返ノ往來ニ牛トナリ馬トナツテモ、

コトナリ。サウ云刹那一念、誰力短促トミチカクシジマルト云ハフケレドモ、直ニ是レ萬年ナルベシ。一念普觀無量劫ナリ。是レニヨツテ成正覺セラレタ佛ジャ。大キナル功勳ガアレドモ、恩賞ノホメラレルコトヲ待ツコトハナイ、無所得阿耨提ナル故ニ。如來八大象ジャカラ、兔ノ徑、二乘等ノ有所得ノ小道ニ行カズ。コウシタ佛ジャカラ、六年端坐ノ内ニハ、如來ノ眉間ニ蛛ノクモガ、網ノヤチヲカケタコトモアル。ソレモ何、有所得ツナイダデ無イ。又タ八頂上ニ鵲ガ巢ヲカケタトキモアツタ、是レ忍辱ノ行ナリ。ケレドモ共ニ無所得ノ行ナリ。ソウシテ何物ヲ得タヘ(64)ルナレバ、ソノ頂上ノ巢ノ裏ニ鳥ノ卵ヲ母ガアタタメ、時至テ子ガ内カラ啐スレバ、母ガソトカラ啄スルガ如クニシテ、今日有情非情同時成道セシムルナリ。鵲ト云字ハ蛛ト云ニ就テ形容ス。鵲ト云ニ就テ啐啄ト云。此ノ様ニ靈山ニ難行セラレタモ、如來ニ斗リ預ケタモノデ無イ。不修不見、人人毛山ニ上ラズンバ、爭、修行ニハ進マネバ好キ事ハ得ラレヌコトジャ。又タヨニ入レテ能クタケノヒタ人ヲ見ル様ニ、修行ノ長ト不長トハコウシタ處デ知ルコトジャ。法ハ昧サレヌ。達猛虎、見長人ニテ後ハ、今日ハ臘八ジャカラ思ヘ付タ。昔時明星ガ出テ、如來ガ同時成道ヲ唱ヘラレタハ、生レツキノ正法眼ヲ瞎却シタ、メツブレニシタト云モノジャ。是レガ耐耐ナリ、コラヘラレヌ。如來ハ有情非情。道ト云ハレタガ、什麼トシテカ情ト非情トハ釋迦老子ニ同參シテ共ニ成道シタ物カ、要(會)麼。

釈迦ヲ獨リ一念デ透ス。其刹那一念モ短ク促タコトナイ、世間デハ短イトイヘドモ、是ガ直ニ萬念デ、一念普觀無量劫ジャ。向ノ時デイヘバ長短アレドモ、手前ヲ吟味シテ見レバ短イコトモ長イコトモナイ。大功ノ者ハ少シノ恩賞知行ヲ待チハセヌ、又兔徑ニ大象ハ遊バヌ、其ゴトク、三大劫デ修(41ウ)行シテ八日ニ見明星デ大悟シタナソト云兔徑ニ、本來成佛ノ如來ヲ遊バヌ。眉間タト云コトモアリハアレドモ、何爲ゾ、利益モナイコト。是モ八相ノ假儀カライヘバアリ、本來成佛ノ時ニワイラヌ。頂上鵲、是ヲ禪定ガ満足シ、鵲ガ立チ、アトデ定ヲタツユヘニ、兩方啐啄シ機見相應シタト云ガ、是レモ取ルニ足ラヌ。ソレヲ走シテヲキ先ズ不登(レ)山、山ナレバ登ラネバ虎ニ逢ヘズ、入(レ)水、湯ノ難ギナ逆行ノ場エ入ラネバ、志ノ長ジスグレタコトワ知レヌ。耐耐、不可忍ト注ス。コラヘラレヌコトハ、瞿曇シテ、同時成道ト云寐言ワイウレタ。拂子臺頭ニ如來宝王刹ヲ立ス、コレカヲ見レバ有情非情悉皆成佛。ソレニツイテ聲、僧、如皇太子、妙ナル答話ナリ。未即位ノ時ハ只夕身一ツ、成佛セヌ時ワ向フニ山ワ山テ別ニアレドモ、成佛スレバ一佛成道觀見法界草木国土悉皆成佛ジャ。刹中佛、山ニモ川ニモ一切處皆佛身ヲ現ズ。是国土身デ、山ワ高イガ山ノ佛身。国土ノ時ハ國土斗リ、国土ノ外ニ佛ワナイ。佛中刹、佛ノ方カライヘバ、萬法皆佛ニツク無イ。六國自、一人成佛太平ナレバ、六國自清平。一輪、月ニシテ云。一輪ノ月ハ二ツナイ、十方ニ空ニ輪デ明ニ、是

豎、者ノ毫頭ニ心土不二ノ寶王刹ヲ建立ス。ココデ同參ノ道理ヲ合點シタガ好イ。若シハ、ソノ有情非情同時成道ノ證據ニ引テ、試ニ變。僧曰ク、刹(教力) 見有、未、現在賢劫ノ内ニ、無情ノ(24b)佛モゴザラウガ、ドレカ無情佛ナリヤ。師曰ク、ソナタノ様ナ鈍ナモノニハタダハシレン。タトヘテ云ハバ、太子ハ未即位ノトキニハ一身ナリ、ソノ一身ノ有情ノ太子ガ即位シタ後ニハ、無情ノ國土山河ノ即位セザルモゴトゴトク皆ナ王ニ屬シツク隨テ、王土トナルガ如シ。如來一身成道スレバ十方世界皆ナ佛トナル。有情ノ太子ノ心アルモノガ授記ヲ得ルトキ、國土山河ノ無情モ授記作佛ス。何ゾ無情ト云テ格別ニ授記ヲ受テ作佛スルコトハナイ。皆是レ佛斗リジヤ。宏智曰ク、刹中ノ佛處トハ、佛バカリ。花嚴ニ、一一刹中ニ有難思議ノ佛ナリ。國土ト佛トニツハナイ、無情ノ國土、有情ノ佛トニツハナイ。佛中ノ刹、刹バカリ。花嚴ニ、一一塵中ニ有難思議ノ刹。是國土斗リ。六國トハ、六國ガ自ラ清フナツテ、分(紛力)ノ見聞覺知ガ清フナルト云。六根ノ賊敵ヲ平ゲテ清ナル、元ト是一精明分成六和合。ソノトキ一人心王ノミ獨リ恣ニシテ、太平本ト、モトタイヲ恣ニシテ、ココロノママシテフル。永平。一トハ、今日成道ノトキハ、(25a)心月ノ一輪ノ大智慧光明ガ自ラ轉ジテ、十方虛空明ラカニナツタ。是レ有情非情道ト云、八十入滅ノ化佛ノコト。如來八空音(久遠力)實成ノ佛シヤカラ、破鏡ニシテ臺モナク重ノコトモナイ。

句ハ用也。次句ニ体ヲ云。破鏡、重テ照ハ役ニ立タヌ、不照テヨイ。照尽キ体無依ノ境界ジヤ。八相ノ假キテワ一月十方ノ用本來成佛ノ体ヲ破鏡。頌。兀兀六年ノ中、木ノ切レカブノ平ナゴトク不動ニシテ、六年苦行ハ鼻息高ク眠テ居タ。風刀、寒風ワ刀(タチ)ヨリトシ、阿耨菩提ノ道ヲ得テ度生スル有所得ノ葛藤ヲ断タ。其時ニ、曉星モ落テ眼睛モ落テ、能所共ニ失ス。ソコデ忽地失シタ眼睛モ星モ出頭シテ白毫トナリ、万八千ヲ照ス。是同時成道ノ処。

是レ光憲門頭ヲ越イ、受記作佛ヲ越タ、本法身ヲ述フ。兀ト、外ノ物ヲ見テハ、六年端坐八難行苦行シヤト思ハフケレドモ、常ニ兀兀ト木切レノ様ニ、靜中鼻息高シテ眠ツテヲラルル。無作ニシテ作スル、死中ニ有レ活。夫レカラ今朝ニナツテ、寒風ノ刀ガ吹キ來テ、葛ノ一切衆生ノ三毒四倒ノ生滅去來、フチカツラノ巢巢ヲ快ク斷ジ盡サレタ。上求化下ノ苦モナクナツタ。此トキ曉星ガ眼睛裏落テ、眼ヲ失タ。是能見所見ガツブレタ。三無差別。ソノ落失シタ星ガ、忽地ヲモイガケナシニ出頭シテ、白毫トナツテ、東方萬八千ヲ照ラシ舒ベラレタ。有情非情道ニシテ、此ノ白毫ニ照ラサレヌモノナシ。巢八巢ノ字ノ義ナリ、韻字故ニ巢ト用ユ。葛藤ノアナト云フココロ。巢八留ツテヲル處ナリ。

【拾遺上堂42】

斷臂上堂。順トハ、法ノアリ底ニ順ニ行フトキ(625)ニハ、許多ノ三千程ノ品ガアル、究盡ハナイ。ソノトキニ八泥、無心ニシテ働ク物體現前ノ法ジヤ。又タ玉馬、是レモ心空(眞空カ)ノモノガ妙有ト働ク。恁麼モ又タ得タリ、不恁麼モ又タ得タリ。逆ニ法ヲ行フコトガ、ソコバクハ百程アル。ソノトキニ八鳥龜ノスツポン龜ガ火ニ向フ、是レ居處ガ違フタ。又タ水老ノエヒガ無い處ノ眉ヲシワメタ。是無ヲ以テ有トナシテ用ヨル。恁麼モ亦不得、不恁麼モ亦不得ト云。此ノ順逆ノコトヲ下ニ云フ。

【拾遺上堂42】

〈42才〉

斷臂上堂。順行、法ノ通りニ法ヲ行ヘバ、三千モアリ八百モアル。其時八泥龍八潭ニ吟ズ、其法其法ニ住ス。逆行、不レ有レ不無ト行ズ、其時八、鳥龜ノスツホン、龜ノ水ニアルハズガ火ニ向フ。水老ノ何白ガ眉ヲシハメテ一切皆ナ位ニ居ラヌ。達磨八本東土ヲ不レ去ユヘニ來、二祖不往、爰、不往不來ガ取り得シヤ。法八本往モ來モ、不去不來ナモノ。波瀾、三拜ノ処ヨリ法ガ起リ、小波大波。碧天、デ、大唐一杯日本迄達磨宗ガ起タ。快

コレニヨツテ達磨八天竺ヨリ來ラズ。行カジ、去ジカイ空ニサカラズ。ケレドモ九年面壁ス。是レ本來ノ達(磨、脱力)シヤ。コノ王三昧ハ去來ハ無イ、來ラザル故ニ去ラズ。又タ二祖モ、不來力故ニ西天ニ不_レ往、ココガ骨體全體ヲ得テ、三拜得髓セラレタ。此ノ様ニ無法ニ法ヲ傳ヘ來テ、達磨ノ波瀾ガ平地ニ起ツテ、勢ヒ高シテ碧天ニ滔ルハ漫ト同ク、大唐一片ノ佛法トナリ、サウシテ日本迄達磨ノ宗風ガ來タ。震旦ハ此方ニ漢國ト號ズ。震旦ノ二祖ガ昨夜立埋腰寒雪、今朝、左臂ヲ斷ツ處ノ快利ノ刀ヲ得ラレタ。コレニヨツテ皆大衆(衆人)達、當ニ知ベシ、二祖大師八庭雪ニ立テ痛クキビシク、斷腸ヲ切ニキビシクセラレタト云コトヲ知ルベシ。明朝夜ノアケヌトキニ、昧旦ニ雪中ニ立タレタトキニ、初祖達磨ガ汝ト云レタ。一祖曰、願和尚甘露實相ノ門開テ、廣ク群レル品衆生ヲ度シテ玉ハレ。手前ノタメトハイワン、是レニ乘聲聞ノ願ニハアラズ。初祖曰ク、諸佛ノ玄妙ノ大道ハ易ク得ラレヌ、曠ト久シイ劫ノ時分ニ、精進勤ニクワシクツトメテ、行ジ難キ、手前ノ身ニ八行ヒタテラレタ思フコトモ、苦口ニ是非是非ニ行ズベシ。ソウシテ、忍トモチコラヘラレヌコトヲ能忍ジテ、コウシタコトデナクテハ、妙道ヲ得ルコトハナラヌ。豈ソナタノ様ニ、小功德小知慧我護心愚癡心ニテ、眞乘ノ妙道ヲ求ント欲スルヤ。ソレデ求メラルルモノデハナイカ、徒ニ雪中ニ立テ勤シテ苦勞スルコトナカレ。是レ上ノ逆行八百ノ句ナリ。ソノトキニ二祖潛ニカクシテ、法ニツイテ身心全

刀、當看トハ、思ヒヤル也、深ク心ヲ入レテミル也。度群品、手前一人ノ爲ニセ又大悲心也。曠劫ハ三祇百劫ノ修行、ホメラレ走ナ処ヲ逆ニ出テ志ヲ試ム。覓_レ心了不得、安カラヌト云モノヲ求ルニ無イ。暫モ不_レ住、三世不可得、心ガ無イト云道理ヲ知レバヨイ、安心了也。捨_レ體、常啼、ワ拔_レ髓、般若ヲ求。約ハ、ヒキシメテ和訓ス。著手、心ヲ取リバナシニセ又ヨウニシヨウト足踏テ信實ノ処ヘフミ付ケテ行李スルニヨシ。頌曰、雪ヲ達磨大師ニシテ、雪ガ松ノ変色ヲ試ルゴトク、諸佛妙道ト云テ、逆テシカラレタ。其下テ不退ニ祖ノ梅ワ雪中ニ容ヲ娟ヒルマス、クツキリトシテアル。ソレカラ安心ノ様子ワ、定_レ乾坤_一眼ジャガ、ドウ安心シタゾ。六根門ヲクジイテ見ル、了_レ不可得_一闍毛了ニ不得ト、蹤跡ヲ坐斷シタ。

體ヲラシマザル(トコ脱カ)ロナリ。衲祖ココニライテ、正法
 眼藏ヲ盛ル處ノ法器ト見ラレタカラ入室セン。是レハ上ノ順行三
 千ノ句ナリ。《86》 某甲、和尚、我ガ與メニ安心シテクダ
 サレ、乞フ所望ニ存ジマスル。可思惟曰ク、眞心、テ、過去
 心ハ已ニ去リ、現在心ハ無生ナリ、未來心ハ未_レ在。初祖曰ク、
 汝、無イト云コトサヘ知ナレバ、苦ナルモ安キコトモナイハツ
 ジャ。已ニ與汝。大衆ト喚デ、須_レ知、眞ノ殺(教カ)授ノ
 善知識ニ相ヒ違フコトハ、古ニモ難イコトナリ、今モ又タ難イコ
 トナリト知ルベシ。又タ無上ノ乘ヲ稟受ト受ケウクルコトハ、實
 ニコレ火、臘ノ如ク、得ガタイコトジャ。タトヒ初祖ス
 ルトモ、二祖大師ガ在テ斷臂ノ得髓セズンバ、佛法今日ニ傳ヘ
 ルコトハ得ヌ。コウシタコトジャカラ、ソノ二祖ノ法恩ハ山ノ
 如ク、兒孫タルベキモノハ、報謝スベキモノカ。古イノ人ハ法
 恩ヲ酬ルニハ、アルヘ八國ヲ捨テ出家求道シテ恩ヲ報ズルモア
 リ、又八頭ヲ捨テ法恩ヲ報ズルモアツタ。是レハ古イノコト
 ジャガ、今日衲僧ニ約シ、キツシリト引シメテ云ハバ、手ヲ心
 頭ニツケテ、トリバナシニセズニ辨道シ、足ヲ實地ニ點ジ、フ
 ミツケテ行李シテ、落チツイテアルガ、即チ報謝ノ本分、
 《87》アリマイト云モノジャ。頌云、雪トハ、達磨大師ハ、
 諸佛ノ妙難行ト云ハレタハ雪ノ如クニシテ、二祖ト云嶺松
 ヲ試ミ、變色ノアルガナイカラ試ミラレタ。ケレドモ二祖ハ變
 色ハナイ。ソノ二祖ハ梅ノ如ニシテ雪ヲソソレズ、雪裡ニ容ヲ

コヒテヒルムノデナイ。ソウシテ三世不可得ト、一切ノ二邊、乾坤ヲ定ル底ノ眼方開イテ、ソノトキニ八六根門頭ノ蹤ヲ坐斷シ、ヲシクツシテシマフ。是レ不可得ナレバ、六根門頭八自ラ蹤ガナイ。

【拾遺上堂 43】

上堂。賊トハ、心意識。六賊八惡智慧ガ有テ、心王ノ君子ニ勝ツテ、ソレガ三更ノ夜中ノ時分ニ、人シラズニ君子ノ鐵門ヲ過ギ、内ニ入ツテ財寶ヲカキ亂ス。ソウシテ惡心ヲココサシム。夫レ故、謗(傍力)ヨリ友達ガ忠ノ諫ヲスレバ、還テ舌ヲキラルル様ニ、佛佛祖祖ヤムコトナク、八萬ノ經經、祖師七百ノ公案、是レガミナ忠言ノ言ハナレドモ、還テ落著ノ處ハ舌ヲキラルル。ジヤカラ好事モ無方ガ増ジヤ。法ノ本方(法力)一元ト無法ナル故ニ、好イコトモ云ハ又ガヨイ。又タ若シ自心ノ本源實際ニ了達シ行キ透テハ、六(67b)賊ニ不レ犯。ソノトキニ八何ノ賊ニタブラカサレ自ヲ瞞ジ、又タ賊トナリ他ヲ瞞スルコトハナイ。眞如法無レ自無レ他ケレドモ、修證ガナクテハナラン。兎角夫レニ八居ル處ガ大地ジヤ。手前八蘿葛ノ如クニシテ、性體モナイモノナレドモ、松、正縁ニヨツテ千尋ノ外ヘ上ツテ、丹麈ノアカイ色ドリヲ吐キ、見事ナル色ヲナス様ナモノジヤカラ、善キコトニハヨルガヨイ。又明月ハ清水印シテウツツテ、九曲ノ折レ曲ツタル底ニ寫テ、ソノ水中ニ八碧天ニ没シ、智光ヲ撥スルナリ。コ

【拾遺上堂 43】

賊智、八萬四千賊智ワ、心王城ニ居ル君子ヨリ勝レテ、三更ノ頃ウルスルト心王城ヘ乱レ込ム。スルト心王ヲ始、臣下ガ乱レル故ニ、佛ノ出世、祖師ノ西來有テ忠言ガ出レドモ、其忠言ガ末世ニ成テワ却テアダニナリ、舌ヲキラルルヨウニナツテ、好ヒ事ナレドモ無ニワヨトツタト云ヨウニ成タ。コレモ本源實際ノ忠言モナニモナイト云処ニ了達セヌヘシヤ。自瞞ワ心ヲ取りハナシニスルカラ、瞞レ他忠言(42ウ)ヲ用イヌカラ、故ニ修行ワ手筋ガ大事ジヤト、下ヘウツル。蘿葛ニ性体ワナケレドモ、松トモ寄り処ガヨイカラ、秋ヘナレバ丹麈トアカクイロドリテ千尋ノ上ヘアワレ、人ノ自印ニナル。其縁ニ隨テヨイ方ヘウツレバ、明月テイヘバ九折ノ底迄モ到ルヨウニナル。一切事ヨリ処ガ大事ナリ。白雲自、生モアリ死モアリ、死アレバ生アリ、生アレバ死アル。其レヲ知ラヌ者ワ、四山、生老病死ノ山ノ運轉スルヲ煩イヤカマシガル。生ワ生ニ隨イ、死ワ死ニ隨テ、其処其処ニ相應シテ行季スルガヨイ。莫レ恠、二祖ノコトヲ怪ナ、ソレヨリ至レ令、日本迄モ達磨宗ガ起タ、雪ニ立ネバ梅ノ開ク時節ハナイ。梅ハ

ウシタコトジヤカラ好キ方ニヨルコトジヤ。已ニモハヤ上ニ云通、
 蘿葛得_レ徹_レ頂、明月ハ徹底_一ノトキニハ、是非ニ關カリ、ツカヘ
 ルコトハナイ。諸、時ヲ云ヘバ此日矢ノ如ク、身ノ上ヘハ、
 命モ又タ留メガタシ。ソレハ丁度小水ノ中ニ居テ、ソノ水ガカ
 ワケバ直ニ死スト云フハ、セマリ迫イコトジヤ。コウシタコトジ
 ヤカラ、人何ゾ、放トシマリナシニ、遊トフラツイテ居テハナラ
 又。今年モモハヤ年、又タ新春自ラ萌シ來ルナリ。夫ヨリ
 白髮ノ老人トナツテ、復タ壯年ノ四十歳斗リニナルル(280)ル
 者デナイ。此處デ一切事ニ付テ、退歩シテ回光返照シテ子細ニ
 看ヨ。ソノトキニハ白雲自長空靜ニシテ、サワガシイコトハナ
 イ。白雲ハ此身ナリ、長空靜ナレバ何ゾ生老病生(死カ)ノ四山
 ガ運リ轉ジ來テモ、煩ヒモタユルコトハナイ。生死老病ガ來ル
 トモ、モタエルコトナイ様ニ、還テ相應。莫トハ、ソノカ
 ミ、ニ祖大師ノ腰ヲ没スル雪ヲ性ムコト勿レ。ナゼナレバ、夫
 レニヨツテ今ニ至ルマデ、一花五葉ノ梅葉ガ、自娟娟トウルハシ
 イ。シナヤカニアルノハ、此ノ没_レ腰雪ニヨツテノコトジヤカ
 ラ、人人モ雪ニ立テ没_レ腰、還テ相應スルコトヲ得タガヨイ。

啓_一寒苦_一發_一清香_一。

【拾遺上堂44】

上堂。學道ト云ハ、阿耨ノ道ノ體ハ、大虚ノ清淨ニ染汚ナイ、
 廓大ニシテ邊量ヲ得ザルガ如ク、ホトリガ無イカラ量ルコトハナ
 ラン。カウシタモノジヤ。體ヲ云。又タソノ大道ノ用ハ、大地

【拾遺上堂44】

學道ハ、物無イ眞諦ヨリイヘバ大虚、大虚トイヘバ無ト云様
 ニ覺ルガ走テナイ、虚空ハ有無共ニハナレタ物。又有法ノ用ヨリ
 イエバ、大地ノ堅固牢固ニシテ。先學道ヲ進ネバナラヌカラ、

ノ堅固牢強ニシテ、一切ノ山川海岳草木ノ萬物、又タ有情ノ三世諸佛畜生、皆ナ大地ヨリ生長シ、ヤシナイソダテルニ似タリ。コウシタ大道ノ用ジヤ。ソノ大道ヲ知ルニ(308)ハ、修行ノ手筋ハ、山上上ツテ八須、岳頂ニ到ラザレバ宇ノ寬ト荒ルト云コトヲ識ラズ、法ニ到ラネバ法ノ無上ノ道理ハシラレヌ。扱テ、下ツテ入海 究メザレバ、滄、大海ノ深イト廣ト云コトハ測ラレマイ。法ニ入ラザレバ甚深ナルコトハ知ラヌ。然ルニ、山ノ頂キ海ノ沙底ニ到リヲセルト不到ラザルトハ、外ノコトデハ無イ。只タ是レ猛烈トタケク進ムモノハ到ルナリ。鈍 トニブクトドコフルニヨル故ニ不到ナリ。由ル、カカツテト云。然ル則ハ、カウアルコトジヤニ依テ、諸人、強テ浮ノ四大身命ヲ愛著祕藏シ惜コト勿。祕藏スレバ鈍滯ニシテ不到。然ル依テ、須百尺、無上菩提ノ法ノ極則ノ處イ一步進ムベシ 猛烈ノ難ナリ。不可。ニ乗ノ空 佛果ヲバ求ムベカラス、有所得ノ修行ハセヌカヨイ。無所得ニシテスルデナケレバナラヌ。又タソノ佛果ヲ求テ持テ居テハナラヌ。ソレヲ持テレバ、丁度、金屬ノ黄金ノスリクズハ實イ好キモノナレド、眼ニ落テ翳トナル如ク、於、無得ト云ココニ於テトツクリト合點スレバ、什麼ノ山ニ到リ海ニ入ル(629)ト云モ難イコトハ無イ。トカク修行ニハ、猛烈ノ進ミガナクテハナラヌト云ニ付テ、入山、是レ臘(獵力)者ノ勇、入海 八漁夫ノ勇、白刃 將軍ノ勇ト云モノジヤ。衲僧ノ勇氣ハダウナレバ、曉天ニハ喫粥シ、午時 シ、法爾如然ノ

上レ山、空花ノ佛果ハ有所得テ作佛ヲハカリ大悟ヲ貪ル処。作佛大悟モヨイモノナレドモ、持テ居レバ病イ。喩ヘバ金屬。曉天喫粥、佛祖有テヨリノ定規、是ガ衲僧家ノ勇也。

恒規ニシテ、雜用心都テ無イ。心身學道ハ、是レヨリ外ニ八無イ。

【拾遺上堂45】

上堂。脩トハ、長イ竹ハ天ヲツク處ノ緑ナルヲ帶ルコトヲシラズ、知ラネ共ソノ法ハ備テアル。人ニモ備テアル處ノ心ト云モノヲ知ヌ。又タ矮短ノ松ハ何ゾ有ルコトヲ知ラン、知ラズトモ操志ハ備テアル。人ニモ心ト云モノヲ備テアルケレドモ、知ラズニナル。知ラズトモ備テアル處ノ此ノ法ジヤ。此ノ様ニ、竹ハ翠ニ松ハ操ニ、此ノ法ハ、低キ處ヲ云ヘバ壑、填、是法ハ平等ニシテ有無高下ハ無イ、彌淪シテアル。又タ高キ處ヲ云ヘバ、嶺ニモ岳ニモ此ノ法ガ一杯ニシテ、此法ヲ以テ穿チタイラゲテ、大道ガ方ニ坦ト高下ソノママニシテ平ラカナリ。高下平等ノ此法故ニ、復、調達ハ五逆ヲ以テ地獄ニ墮ス。ソノトキニ因ニ佛ノ慈悲ヲ以テ、(S. 200)故ニ阿難ヲ使ハシテ如來ノ傳説ヲセシム。汝ト云タ。達云ク、雖、偏中ニ正アリ、苦ノ中ニアツテ苦ニヨラン。苦ノ中ノ樂ナレバ苦樂ニ超越シタ。達曰ク、手前ノカワリニ佛入り來タラバ出デント。達曰、佛無入、我出、出ルコトモ入ルコトモ無イ。元來地獄ナク、佛ナエモノジヤカラ、入出モナイ。無蒙國師ノ言ハニ、虚空カツテ變動スベクトモ、我方這裏カツテ變動セント云フ如ク、此ノ入ラズ出ヌト云ガ肝要ジヤ。泉曰未落、知ノ泉トカガヤク、日ハ未タ地

【拾遺上堂45】

脩竹、人人ニ具テアル法ナレドモ、不返照、不知居ルヲ云。帶ハ、シメマトウ義也。矮、タケヒクシ。爰ハ青靑一寸松中ニ有棟梁容ト云意。此様ニ松ニモ竹ニモアルカラ、一切処、岳ニモ溝ニモ一杯アル。穿嶺ト云テ取テ除テ平ニスルデハナヒ、高下ヲ不隔。法ノ具テアルヲ云。上ハ毘盧頂ヨリ下ハ阿鼻底迄ニ具テアル故ニ、調達、三禪天ノ樂ナレバ、先又苦ノ相ガ無イ。又三禪天樂ガ直ニ地獄ナレバ、樂ノ相ガ無ヒ。苦樂ノ相ヲ超テ境界、出無_レ分、入無_レ分、出入ノ分無ヒテ面白イ。(43才)頌。泉曰、先佛ノ境界ワ智境界デ地ニ落ヌ、調達ハ理境界デ苦樂ノ相ナク出入分ナイ身心脱落ノ境界ジヤカラ、落花難上枝。其理境界ノ珊瑚ト、智境界ノ月ト、互ニ撐ヘテ理智一枚、苦樂ノ相ナヒ。爰ハ偏正同互、兼到ノ一位也。起句ハ偏、承句ハ正ナリ。同互然処ニ逆罪デ地獄ニ入タト云ワ皆方便門、香餌デ釣_二魚龜_一也。

二落タコトナシ。如來八地獄ニ入ル分ハ無イ。落花枝ニ上リカタシ。提婆八地獄ヨリ上リ出ルコトナシ。出入ガナイ、ココガ如來ノ月ト阿鼻獄ノ珊瑚ト、五逆ノ提婆ト大慈悲ノ如來ト、撐シ、相ヒササヘテ、上天下地一枚、善惡モ出入モ一枚ナリ。コウシタコトシヤカラ、如來八正覺ヲ成ジ、提婆八獄ニ入ル、皆ナ是レ善巧方便ナリ。香ノエバヲ以テ衆生ノ魚ヤ龜ヲ引上ゲ、無上覺ヲ成ゼシメンガタメナリ。

【拾遺上堂46】

上堂。后漢ノ要津八清白ノ家風ヲ以テ兒孫ニ傳ヘ⁸⁰⁰フルト云。先ツ自己ヲ云ヘバ、清淨潔白ヲ以テ三世諸佛ヨリ祖師ニ傳授スル處ガ、人人ノ家ニアル。ソノ不染汚ノ家ニ傳ヘタ六窓ヲ開ケバ、智慧山月、内ヨリ出テ照ス。是レ體ヲ云ナリ。ソレヨリ他己ヲ云ヘバ、ソノ處ヨリ功勳作業ヲ外ヘ施シ、法ヲアラハシテ、隔野花香、皆ナ是法ガアラワレ、佛法現前トナル。雖トハ、シカモ此ノ様ニアリハアレドモ、法ヲ修スル手前デ。ソレシヤニ依テ、啓窓山月、隔羣キ、此ノ處ニ於テ鷹取シテアラウナラバ、山月ノ上ヘ野花ノ上、遍界不、法ナラン處ハナイ。ソノミナ法ナルト云ニ付テ、復學。承リ闍ク、廣南、海ヲ鎮メル處ノ明珠ガアル、心地ニ無明煩惱ノ波ノタチタルヲ收ルト、是否。仰曰、是。ナルホド、コナ(ザ、カ)ル。寺曰ク、ソノ明珠ハ形ドノ様ナ、ナリ、摸樣シヤ。仰曰ク、此ノ玉ハ世間ノ玉

【拾遺上堂46】

清白、上求化下ノ念断ヘタ清白梵行境界、是ヲ以テ諸佛諸祖吾家ノ兒孫ニ傳ル其処ハ、窓ヲ開テ見、山端ノ月ガ照シテ暗室ニ居ラヌ、明了境界。爰ニ公胤僧生(正力)ノ觀心如滿月ノ歌ニ、「吾ガ心また晴れやらん秋霧にほのかに見ゆる山の端の月」。此ノ清白、手前ノ功業ヲ外ヘ持テ出テ用ル時ハ、隔岸、此岸カラ彼岸迄、一片ノ香氣テ法ガ沙界ニ弥淪スル。个様ニ滿テアレドモ、毫釐モ、少シ有ト力無ト力差ヘバ、法ノ方デ八天地ノ違イ。鉄砲打ノ手前デ少シ違ヘバ、向フノ的デ八大ニ違フト同ジ。於此、山月朗ナ処ヲ受ケテ云。遍界不藏ト云ニ付テ仰山ノ公案ヲ引。鎮海明珠、經ニ、大海ニ五塵六欲ノ波立ツ時ニ、心地ノ明珠ヲ投ズレバ荒波ガ靜マルト云コトアリ、ソレヲ蹈ヘテ云。天竺ノ刻ニ十五日巳前ヲ白月ト云。白月ニ隱ハ、明中ニ有暗也。下旬ハ暗中ノ明也。言ノ對スル無キワ言語道断、理ノ伸ルナキ八心行

ト八格別ジヤ。白月ノ十五日前ニ八藏レ、是色即是空、偏中正。黒月、十五日已後ニ現ル、空即是色、正中偏。隱顯自由ナ玉デゴザル。寺曰、遷テ、ソノ玉ハ珍敷イ玉ジヤ、將チツレテ來タカ。仰曰ク、サレバ將來マシタ。《800》寺曰ク、何。

仰、昨、言ノ對スベキモナク、言語同(道力)斷ナリ。無、理ノ伸ベキナシ、心斷(行力)處滅。眞ト、大イニ稱名セラレタ。作、法界一圓ノ玉ヲセンギシテ見ルガヨイ。拂子以テ打ニ圓、法界一圓ノ此玉ノ事カト云與テ、這箇ハト奪フテ、那裏ガソノ玉ノ呈シアラワスニハ、ダウシタモノカ。飯、斯ノ明珠、飯ニモ成シ粥モ成ル、一切處ニアリ。又タ諸人、爰カ一ト精出ス場ジヤ。日用行住坐臥ノ著力ノ處ニ此玉ガアル。直、タトヒソノ玉ヲ持テタル玉ノ在處ニ到ルト云モ、是レ法執法埃ジヤカラ、大佛ナラバ三十拄杖ヲ與ヘテ、ソノ玉ヲ打碎シテヤラウ。此ノ玉ノ圓ナルコトハ、皓月ノ清クスンダル虚空ニ點ジ、一寸出タ様ナモノ。空劫ヨリツイニ曇タコトモナイ。此ノ玉ハ是レ凡夫ニアツテ缺タルニアラス、在_二聖人_一餘リガアルデモ無イ。コウシタ玉ジヤ。此玉ヲ求ルニハ、利好メイタコトデハシラレン。般若ハ無知ニシテ萬、ジヤカラ、愚癡無知ノ罔象ガ、端トシテ進ミ進ム處デ、無缺無餘ノ鎮海ノ明珠ヲ得來タ。夫ヨリ玉ヲ黃帝(810)ニ呈シテ見タレバ、元來黃帝ハ此玉ヲ落サナシ。是レ人人具足ノ玉ナレバ、落スコトモ得コトモナイ、迷テモ悟テモ此ノ玉ヲハナレン。

処滅ナリ。作廢生、珠八本ヘカヘリテ示サルル。返照サスル爲ニ、先キライワヌ。圓相、法界一圓ノ珠、ナントコレデワアルマイカト、不是這箇。著力処、一切処皆玉ノアラワルル処ウツカリトスルナ。與_二三十拄杖_一、知見ニ立見、無明ノ本ジヤカラ、玉ヲ擊碎シテヤル。圓、佛ニ有テ餘ルコトナク、凡夫ニ在テモ欠ルコトナイ(43ウ)心珠、喻ハ皓月ノニ轉ルゴトク、八面玲瓏スキ透テアル。是五塵六欲ノ衆生ニ有テモ疵モツカズ、欠ルコトモナイ、又果滿圓成ノ佛ニ在テモ餘ルコトナシ。カウイウ明珠ハ罔象、非思量ノ境界デ如_レ愚如_レ魯、端然トタダシク、知慧才覚ノツレモノナシニ進前サヘスレバ、元來コノ明珠ヲ離ルルコト無イユヘニ、進サヘスレバ手ニ入ル。黃帝八心王ニタトヘル。